

参考資料

平成 21 年度
関東地方整備局予算の概要

(茨城県)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

【茨城県】主要事業一覧

■ 河川関係

重点項目	河川名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
安全	直轄 那珂川水系那珂川	那珂川下流部改修事業	水戸市	水府橋 (橋梁上部工、取付け道路ほか) JR水郡線 軌道工	洪水流下を阻害する橋梁の改築とあわせた下流部の河川改修により、治水安全度を向上	13.9	継続
暮らし	直轄 利根川水系利根川 那珂川水系那珂川	霞ヶ浦導水事業	水戸市～稻敷市	那珂通管新設工事 ワンド整備、散策路整備	霞ヶ浦及び桜川等の水質浄化、都市用水の供給、河川の水量確保	9.2	継続
暮らし	直轄 利根川水系利根川上流	利根川総合水系環境整備事業(わたらせ水辺の楽校整備事業)	古河市	浚渫工、 処分地造成工	河川利用の推進、環境学習の場の創出	0.4	継続
環境	直轄 川	利根川水系常陸利根川	土浦市 石岡市他	浚渫工、 魚道整備	底泥浚渫による霞ヶ浦の水質改善 魚類等の週上阻害の要因を解消	34.9	継続
環境	直轄 利根川水系常陸利根川	利根川水系環境整備事業(常陸川水門)	神栖市	侵食対策(養浜工)	砂浜の回復による海岸侵食被害の軽減	3.0	H21年度魚道完成予定
安全	補助 鹿嶋海岸	鹿嶋海岸侵食対策事業	鹿嶋市			2.4	継続

■ 道路関係

重点項目	道路・路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄 国道468号	首都圏中央連絡自動車道	五霞町～河内町	工事・用地、調査設計推進	首都圏中移都市を連絡する環状道路の整備による交通混雑の緩和	138.0	H21年度一部区間開通予定
活力	直轄 国道6号	千代田石岡バイパス	かすみがうら市～石岡市	工事・用地、調査設計推進	かすみがうら市及び石岡市内の交通混雑の緩和、百里飛行場(茨城空港)へのアクセス向上	18.9	継続
活力	直轄 国道50号	桜川筑西IC関連(延伸)	桜川市	調査設計推進	国道50号と北関東自動車道桜川筑西ICとのアクセス強化	0.3	新規
安全	直轄 国道6号	桜橋橋梁補修	水戸市	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、アライサイクルコストの大大幅な縮減	1.0	新規
暮らし	直轄 国道50号	水戸市サントル千波交差点改良	水戸市	車線シフト、減速路面表示、右折導流線設置等の交通安全対策	交通事故の削減	0.2	H21年度完成予定
暮らし	直轄 国道50号	水戸市自転車道整備	水戸市	自転車道の整備	安全な歩道・自転車走行空間の実現	2.0	新規
活力	補助 国道245号	那珂湊拡幅	ひたちなか市	橋梁架替・現道拡幅	国際コンテナ支障区間の解消	6.5	継続

【茨城県】主要事業一覧

■ 港湾空港関係

重点項目	直轄・補助	港湾空港名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	茨城港常陸那珂港区 外港地区	国際海上コンテナターミナル等整備事業	ひたちなか市	防波堤(東)の本体工を実施	物流機能が高度化され港湾貨物輸送が効率化及び企業立地による地域活性化に寄与	32.8	継続
活力	直轄	鹿島港外港地区	航路整備事業	鹿嶋市、神栖市	航路の浚渫工を実施	航路の埋没が解消され船舶航行の安全性及び大型船舶の輸送効率が向上し、背後工業地帯の産業競争力強化に寄与	12.0	H21年度完成予定
活力	直轄	鹿島港外港地区	多目的国際ターミナル整備事業	鹿嶋市、神栖市	防波堤(中央)の本体工等を実施	大型船舶による輸送効率が向上し、産業の競争力強化など地域活性化に寄与	11.1	継続
活力	直轄	百里飛行場	百里飛行場	小美玉市	GSE置き場・通路等及び場外排水施設の整備を実施	首都圏の空港需要増大に応えるばかりでなく、北関東の利便性向上に寄与	4.1	H21年度完成予定
環境	補助	茨城港常陸那珂港区 中央ふ頭地区	廃棄物理立護岸整備事業	ひたちなか市	設計、ブロック製作を実施	茨城県各港の浚渫土砂等の受入処分先の確保	1.7	新規

■ 都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
環境	直轄	国営常陸海滨公園	ひたちなか市	「みはらしの里」の一部及び砂と海の林」を供用、古民家の分家の建築及びユニバーサルデザイン化を推進	「みはらしの里」等の早期供用を図ることで、多様なレクリエーション活動の場を広く提供することが可能	12.7	継続
安全	補助	里港公園都市公園事業	小美玉市	シンボル広場等の整備を支援	隣接する茨城空港と連携し災害時の救援復興の拠点ともなる防災に配慮した緑の空間を確保	2.3	H21年度一部完成予定
暮らし	補助	茨城県地域地域住宅交付金事業	茨城県全域	公営住宅建設、公営住宅ストック改善、住宅相談・住宅情報提供等	公営住宅の新規供給、公的賃貸住宅のバリアフリー化率向上、居住人口の確保等	51.0	継続
暮らし	補助	つくばニュータウン地区住宅市街地基盤整備事業	つくば市	県道新都市中央通り線、土浦板東線外4路線及び級河川谷田川の整備	道路等関連公共施設の整備による良好な住環境の確保等	45.6	継続
環境	補助	霞ヶ浦湖北流域下水道事業 (霞ヶ浦浄化センター)	土浦市他	高度処理型の処理施設の整備を実施(H21事業:用地買収等)	霞ヶ浦の水質汚濁防止及び、関連市町の生活環境を向上	5.9	継続

■ 営繕関係

重点項目	直轄・補助	施設名等	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
環境	直轄	横浜植物防疫所	横浜植物防疫所	つくば市	設計、既存施設解体等の実施	官庁施設による地球温暖化対策の推進	2.6	新規
環境	直轄	気象庁筑波風洞実験室	気象庁筑波風洞実験室	つくば市	設計、建設の実施	官庁施設による地球温暖化対策の推進	6.7	継続

『環境』
【事業推進】

利根川水系環境整備事業（常陸川水門）

平成21年度事業費：約3億円

かみすし
神栖市

1. 事業の必要性及び概要

常陸川水門は、常陸利根川と利根川の合流点に設置され、洪水における利根川からの霞ヶ浦・北浦への逆流防止、塩水の逆流を防ぎ塩害を防止、水利用確保のための霞ヶ浦・北浦の水位維持の役割があります。

常陸川水門は、通常、閉め切った状態であり、魚類等の遡上を阻害しています。このため、霞ヶ浦・北浦の多様な生物の成育、生息の場を確保する観点から魚道を整備し、魚道を通過する流量を確保します。

○全体計画

事業箇所：茨城県神栖市

事業内容：魚道整備 1式、ゲート設備工 1式 等

全体工期：平成18年度～平成24年度（予定）

（平成21年度には魚道整備を完成し、水門上下流の水面の連続性を確保する。以降、平成24年度までモニタリング等を継続予定）

全体事業費：約15億円

2. 平成21年度の実施内容

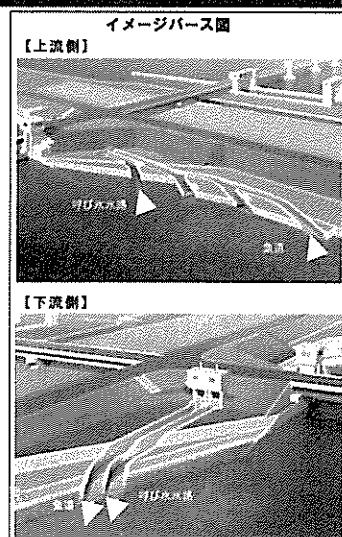
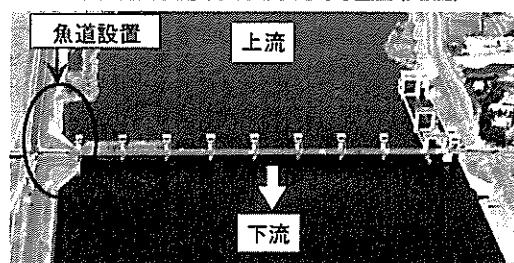
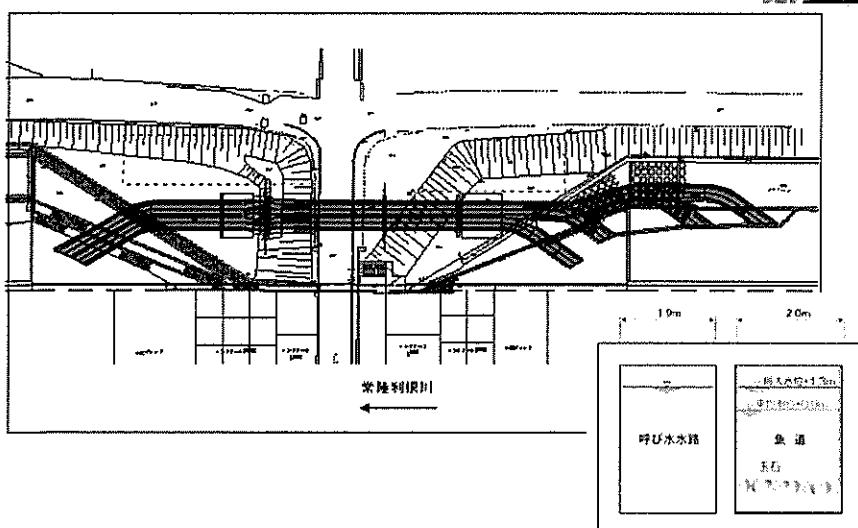
魚道整備工、通水試験、魚類調査

3. 期待される整備効果

- ・魚類等の遡上阻害が解消される。

4. 位置図及び概要図

魚道平面図



『活力』

【事業推進】

国道468号 首都圏中央連絡自動車道(茨城県区間)

平成21年度事業費：138.0億円

五霞町、境町、坂東市、常総市、つくば市、
 牛久市、阿見町、稲敷市、河内町

1. 事業の必要性及び概要

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏3環状の一つで、首都圏の環境改善、道路交通の円滑化等に資する延長約300kmの環状道路です。
 このうち、茨城県区間は、猿島郡五霞町幸主から稲敷郡河内町十三間戸までの延長70.5kmであり、これまでに19.5kmが供用済です。

○全体計画

事業箇所：茨城県猿島郡五霞町幸主～稲敷郡河内町十三間戸

延長：L=70.5km

事業内容：調査設計、用地買収、改良工事、橋梁工事

全体工期：平成3年度～

2. 平成21年度の予定

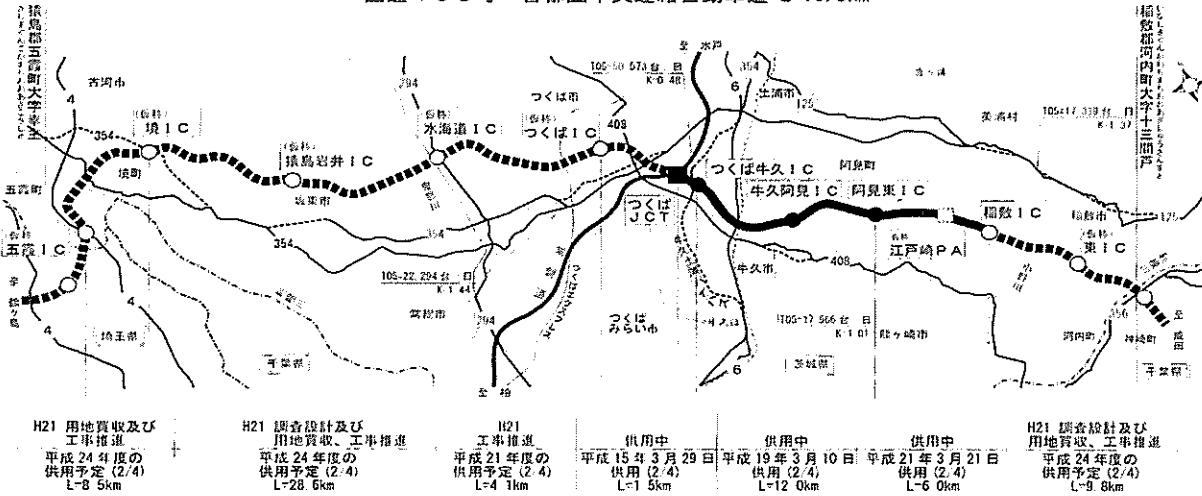
平成20年度は、阿見東IC～稲敷IC間(L=6.0km)を供用しました。
 引き続き、平成21年度も調査設計、用地買収及び工事を推進し、つくばIC(仮称)～つくばJCT間(L=4.1km)を供用する予定です。

3. 期待される整備効果

本道路は、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路等と一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成し、交通混雑解消や都市構造の再編成を図る重要な役割を担っています。

4. 位置図及び概要図

国道468号 首都圏中央連絡自動車道 L=70.5km



『活 力』
【事業推進】

国道 6 号 千代田石岡バイパス

平成 21 年度事業費：18.9 億円

かすみがうら市、石岡市

1. 事業の必要性及び概要

国道 6 号千代田石岡バイパスは、かすみがうら市及び石岡市内の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的としたバイパス整備事業であるとともに、地域高規格道路（百里飛行場連絡道路）の一部として指定されている事業です。

○全体計画

事業箇所：茨城県かすみがうら市市川～石岡市東大橋

延長：L=5.8 km

事業内容：調査設計、用地買収、文化財調査、改良工事、橋梁工事

全体工期：平成 10 年度～

2. 平成 21 年度の予定

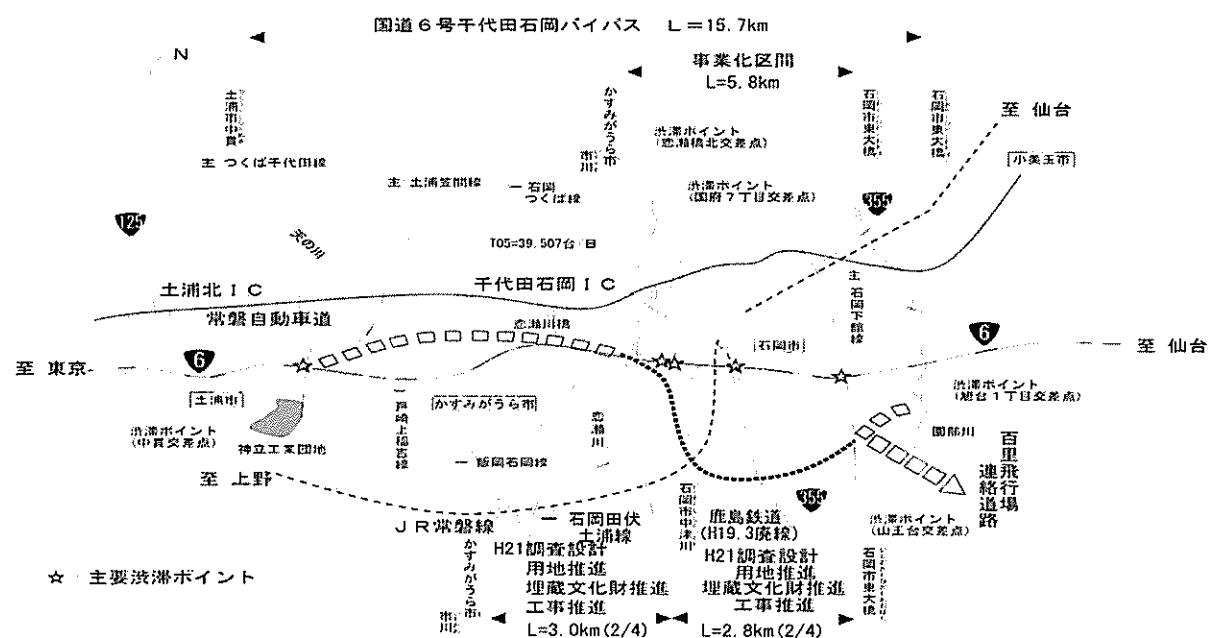
平成 20 年度はかすみがうら市市川～石岡市中津川間の調査設計、用地買収、文化財調査、改良工事、橋梁工事を推進するとともに、石岡市中津川～石岡市東大橋間の文化財調査、改良工事に着手しました。

引き続き、平成 21 年度も調査設計、用地買収、文化財調査、改良工事、橋梁工事を推進する予定です。

3. 期待される整備効果

かすみがうら市内、石岡市内の渋滞解消、交通事故の減少により物流等の効率化が図られるとともに、百里飛行場（茨城空港）へのアクセス向上に寄与します。

4. 位置図及び概要図



『活 力』

【新規事業化】

国道50号 桜川筑西IC関連（延伸）

さくらがわちくせい

平成21年度事業費：0.25億円

さくらがわし
桜川市

1. 事業の必要性及び概要

桜川筑西IC関連（延伸）は、国道50号と北関東自動車道桜川筑西ICとの連携強化を図るとともに、開発が予定されている長方商業施設による将来の交通量増大に的確に対応をするため、国道50号の幹線道路としての機能を強化し、円滑な交通を確保する事業です。

○全体計画

事業箇所：茨城県桜川市長方～茨城県桜川市中泉

延長：L=1.2km

事業内容：調査設計

全体工期：平成21年度～

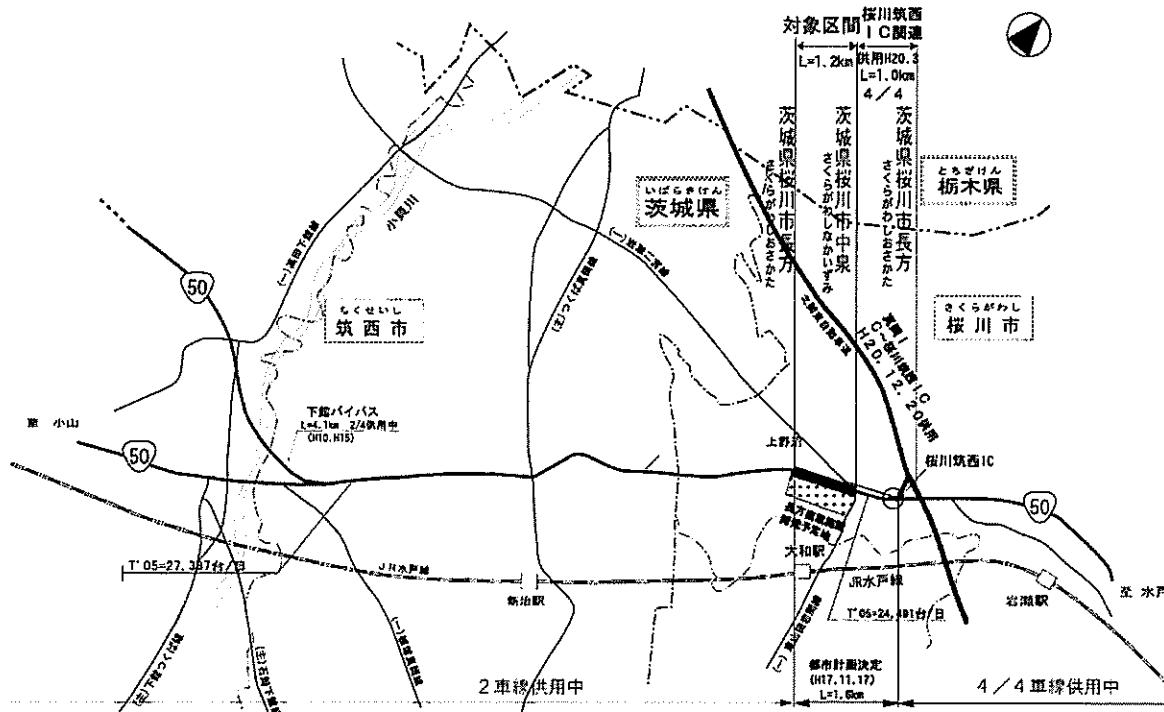
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、調査設計を推進していきます。

3. 期待される整備効果

国道50号と北関東自動車道桜川筑西ICとの連携強化、国道50号および周辺道路の交通混雑の緩和、事故の減少、沿道地域の開発を支援し、地域活性化に寄与します。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【新規事業化】

こくどう こうさくらばしきょうりょうほしゅう
国道 6 号桜橋橋梁補修

平成 21 年度事業費：約 1 億円

いばらきけんみとしはまだちょう
茨城県水戸市浜田町

1. 事業の必要性及び概要

国道6号桜田橋は、桜川及びJR常磐線を跨ぐ橋梁で、1972年に架設された鋼橋であるが、架設後37年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：茨城県水戸市浜田町

延長：L = 123m

事業内容：橋梁補修

全体工期：平成21年度～平成22年度予定

全体事業費：約2億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

定期点検により、床版の損傷等が確認されたため、各部材の予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図（橋梁全景）



『暮らし』

【新規事業化】

国道 6 号 水戸市自転車道整備

平成 21 年度事業費： 2.8 億円

みとし

水戸市

1. 事業の必要性及び概要

今後の自転車走行に関する「緊急対策の実施」や「計画的な整備の推進」に向けたモデル地区として、国道6号水戸市見川町～小吹町地先において、歩行者・自転車・自動車が分離された自転車走行空間を整備します。

○全体計画

事業箇所 : 茨城県水戸市見川町～茨城県水戸市小吹町

延長 : $L = 700\text{m}$

事業内容 : 自転車道整備

全体工期 : 平成 21 年度～平成 22 年度予定

全体事業費 : 約 3 億円

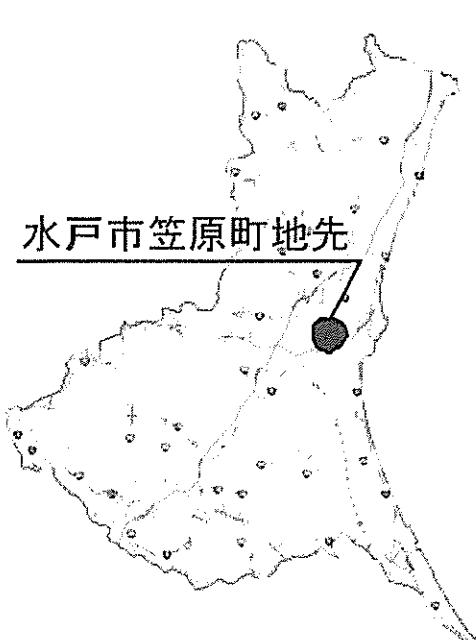
2. 平成 21 年度の予定

現況の自転車・歩行者道の幅員構成を見直す本体工事を行います。

3. 期待される整備効果

今後の自転車道の通行環境整備の模範となる事業を実施することにより、自転車道の整備促進を図ります。

4. 位置図及び概要図



整備イメージ

『活力』

【事業推進】

一般国道245号 那珂湊拡幅

なかみなとかくふく

平成21年度事業費：6.5億円

みと
水戸市・ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

那珂湊拡幅は、ひたちなか市内の交通混雑緩和を目的とした、湊大橋（昭和27年架設）の掛け替えを含む4車線拡幅事業であり、これまでに水戸市小泉町地区、ひたちなか市田中後地区の延長1.5kmを供用しています。

○全体計画

事業箇所：茨城県水戸市小泉町～ひたちなか市部田野

延長：L=約4.8km

事業着手：平成12年度

全体事業費：約140億円

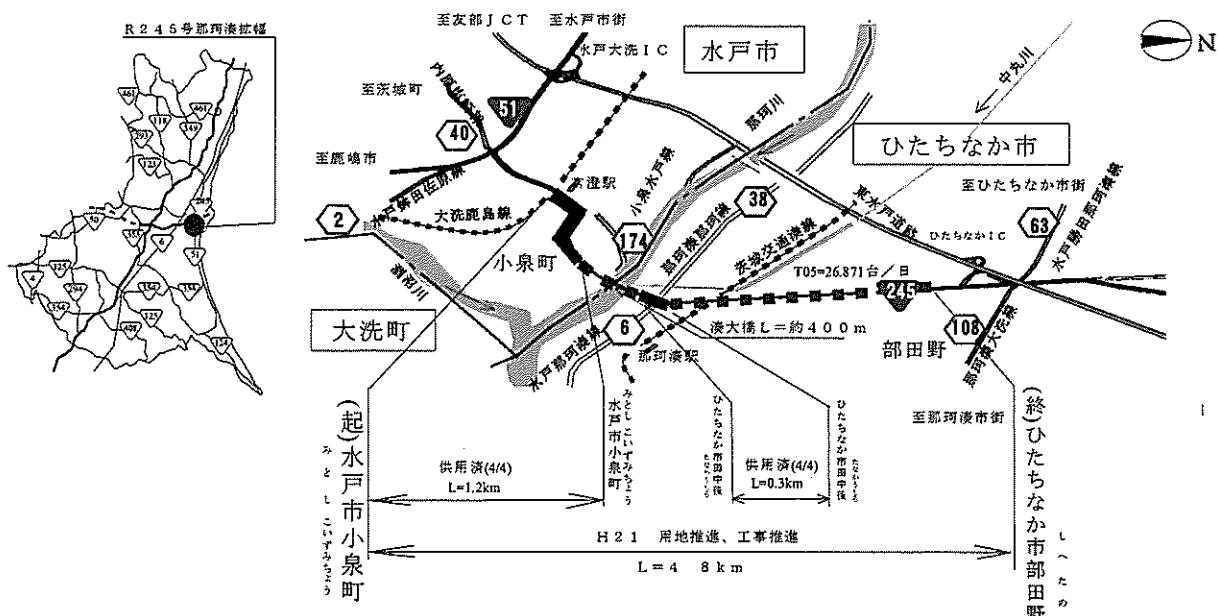
2. 平成21年度の予定

引き続き用地買収・橋梁工事を推進します。

3. 期待される整備効果

コンテナ交通の支障となっている湊大橋の掛け替えを実施し、周辺混雑緩和及び茨城港の機能向上に貢献します。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【事業推進】

いばらきこうひたちなかこうくがいこうちくこくさいかいじょう
茨城港常陸那珂港区外港地区国際海上コンテナターミナル等整備事業
 とうせいひじぎょう
 平成21年度事業費：32.8億円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

北関東地区（茨城県・群馬県・栃木県）は、近年、首都圏の製造業の拠点として工場立地が進展し、今後企業の生産・消費活動の拡大に伴い、当該地区を発着地とする国際・国内物流需要の増大が見込まれています。

このため、常陸那珂港区では、北関東自動車道（H20.12/20栃木～茨城県間全線開通を始めとする背後ネットワークとのアクセスの良さを活かし北関東地域と海外・国内の生産・消費地を結ぶ新たな国際物流の拠点として、また、企業の生産活動を展開する拠点として機能するため、国際コンテナやRO-RO等のターミナル等の整備を実施しています。

○全体計画

事 業 箇 所：茨城県ひたちなか市
 延 長：岸壁(水深14m)330m、岸壁(水深12m)240m、岸壁(水深10m)170m
 事 業 内 容：岸壁(水深14, 12, 10m)、泊地、防波堤（東）等の整備
 全 体 工 期：平成4年度～平成24年度予定
 全 体 事 業 費：約868億円

2. 平成21年度の予定

平成20年度に引き続き、防波堤（東）の本体工を実施します。

3. 期待される整備効果

ターミナル等の整備により、背後工場より大型建設機械が自走して直接船積みが出来ることから、物流コストの低減やCO₂削減が期待され、臨海部への企業立地が進み企業投資の誘発や雇用の創出が図られ、地域が活性化しています。

また、北関東自動車道等の整備により、北関東内陸からの輸送効率化が図られます。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【平成21年度完成予定】

かしまこうがいこうちくこうせいびじぎょう
鹿島港外港地区航路整備事業

平成21年度事業費：12.0億円

かしまし かみすし
鹿嶋市、神栖市

1. 事業の必要性及び概要

石油化学コンビナート企業群、製鉄関連企業群、穀物飼料企業群などを擁する鹿島臨海工業地帯において、鹿島港は立地企業の原材料や製品の海上輸送基地として重要な役割を担っています。

一方、鹿島港の玄関である外港地区は、漂砂による埋没が進行し、大型船舶の航行に支障をきたしているため、企業合理化促進法に基づいたエネルギー港湾制度により航路の整備を行います。

○全体計画

事 業 箇 所：茨城県鹿嶋市、神栖市
 事 業 内 容：航路（水深22m）の整備
 全 体 工 期：平成18年度～平成21年度予定
 全 体 事 業 費：約46億円

2. 平成21年度の予定

平成20年度に引き続き、航路（水深22m）の浚渫工を実施します。

3. 期待される整備効果

航路の整備により、航路の埋没が解消され船舶航行の安全性及び大型船舶の輸送効率が向上し、背後の臨海工業地帯の産業の競争力強化に寄与します。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【平成21年度完成予定】

ひやくり ひこうじょう いばらきくうこう みんかんきょうよう か じぎょう
百里飛行場（茨城空港）民間共用化事業

平成21年度事業費：4.1億円

おみたまし
小美玉市

1. 事業の目的及び概要

首都防衛を担う百里飛行場（航空自衛隊百里基地）に、民間航空機のための飛行場施設の整備を行います。

○全体計画

事業箇所：茨城県小美玉市

事業内容：滑走路・誘導路新設、エプロン^{*1}等、
場外排水施設（調整池）の整備

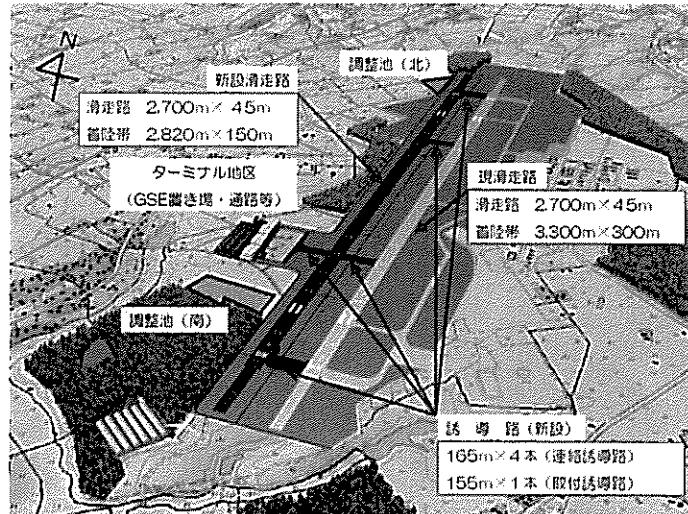
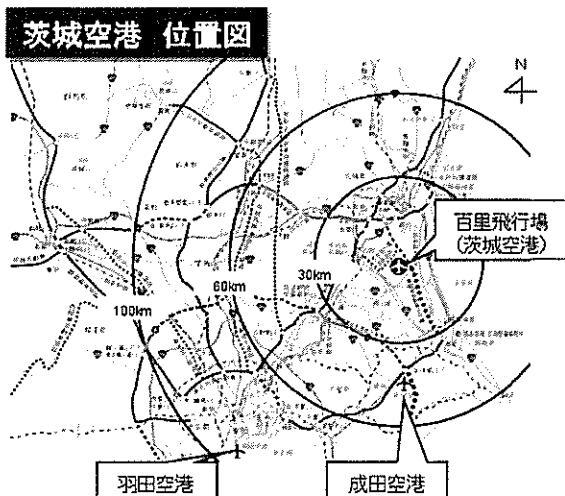
2. 平成21年度の予定

平成21年度末供用に向けたGSE^{*2}置き場・通路等及び場外排水施設の整備を実施します。

3. 期待される整備効果

首都圏の空港需要増大に応えるばかりでなく、北関東の利便性向上にも資することが期待されます。

4. 位置図及び事業概要図



*1 エプロン：航空機を駐機させるための場所の総称

*2 GSE：航空機の運航や整備を支援する地上支援装備車（牽引車、タンクローリー等）

『環境』

【新規事業化】

いばらき こう ひたち なか こうく ちゅうおう ふとう ちく はいきぶつ うめたて ごがん せいび じぎょう
茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区廃棄物埋立護岸整備事業

平成21年度事業費：1.7億円

ひたちなか市

1. 事業の必要性及び概要

常陸那珂港区の関連用地造成等で発生する土砂や、日立港区や大洗港区の泊地等維持浚渫による浚渫土砂について、処分場所がないことから、用地造成事業の停滞や沿岸漂砂による泊地等埋没への対応が困難な状況となっています。本事業は、土砂の受入処分場所を確保し、関連用地造成の推進と泊地等水深の維持を図るため、廃棄物埋立護岸整備に新規着手するものである。

○全体計画

事業箇所：茨城港ひたちなか市

事業内容：護岸延長 L=820m、受入容量150万m³

全体工期：平成21年度～平成29年度予定

全体事業費：約20億円

2. 平成21年度の予定

調査設計、本体ブロック製作を予定

3. 期待される整備効果

本事業の実施により、常陸那珂港区の仮置き陸上残土や各港湾の浚渫土砂の受入処分が可能となり、用地造成事業の促進が図られるとともに、泊地等の適切な維持浚渫により入出港船舶の航行の安全確保が図れます。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度一部完成予定】

空港公園都市公園事業

H21事業費：2.3億円

おみたまし
小美玉市

1. 事業の必要性及び概要

本公園は、首都圏の北の玄関口である百里飛行場に全国から訪れる空港旅客を対象としたシンボリックなエントランスエリアであるとともに、災害時には、自衛隊基地や茨城県警察のヘリコプター基地、常磐自動車道や東関東自動車道水戸線等の高速交通網と連携し、空路・陸路からの救済活動や支援物資の集積を行う広域防災拠点となります。

○全体計画

事業箇所：茨城県小美玉市

面積：19.3ha

事業内容：防災公園整備

全体工期：平成18年度～平成24年度予定

全体事業費：約28億円

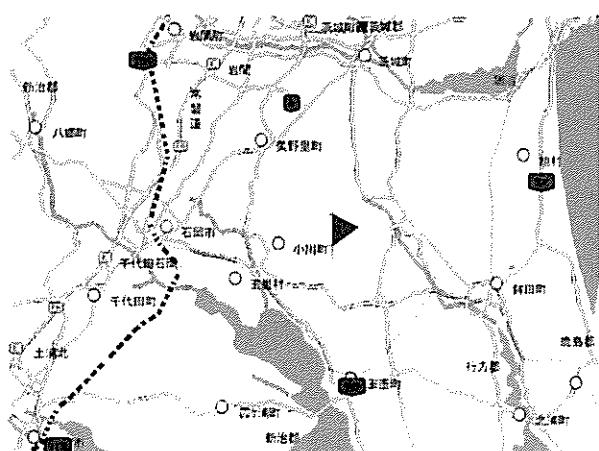
2. 平成21年度の予定

平成21年度の空港開港にあわせて、シンボル公園や調整池など公園の一部供用を目指し、整備を支援します。

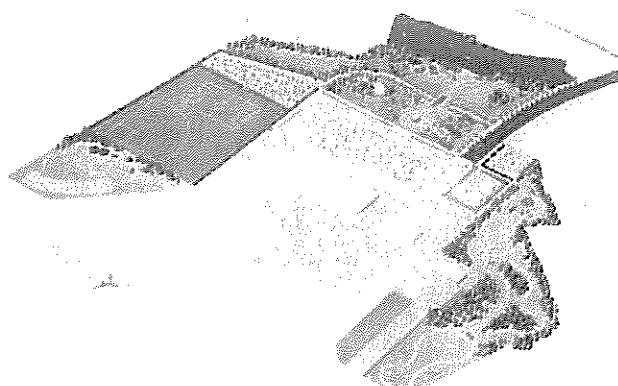
3. 期待される整備効果

災害時には、救援・復旧活動の拠点として機能するとともに、平常時には県民のレクリエーションニーズに対応する都市公園となります。

4. 位置図及び概要図



【位置図】



【整備イメージ】

参考資料

平成 21 年度
関東地方整備局予算の概要

(栃木県)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

【栃木県】主要事業一覧

■ 河川関係

重点項目	直轄・補助	水系河川名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
安全	直轄	利根川水系鬼怒川	大谷川床固群整備事業 稻荷川第9上流砂防堰堤 整備事業	日光市	床固群整備 砂防堰堤整備	土砂流出による災害発生の防止	14.3	継続
安全	直轄	利根川水系鬼怒川	湯西川ダム建設事業	日光市	本体工事の進捗を図りつつ、代替地開墾工事、付替道路工事等を推進	土砂流出による災害発生の防止 鬼怒川及び利根川本川下流域の洪水被害を軽減、都市用水等の供給、河川の水量確保	1.9	H21年度完成予定
安全	直轄	利根川水系湯西川	渡良瀬川下流部弱小堤 対策	足利市	弱小堤滞笨	計画に対して堤防断面が不足している堤防の補強を行うことによる安全性の向上	156.0	継続
環境	直轄	利根川水系渡良瀬川	松木山腹工整備事業	日光市	山腹工整備	土砂災害に対する下流域の安全性が向上	3.5	継続
安全	補助	利根川水系思川(大 芦川)	大芦川広域基幹河川改 修事業	鹿沼市	索堤護岸、床止整備、取水樋門整備 消	洪水の流下する能力が不足する箇所の解消	5.2	継続
							4.2	継続

■ 道路関係

重点項目	直轄・補助	道路:路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	国道4号	氏家矢板バイパス	高根沢町 ～矢板市	工事・用地、調査設計推進	さくら市内及び矢板市内の交通混雑の緩和、東北自動車道矢板ICへのアクセス向上	20.7	継続
活力	直轄	国道4号	西那須野道路	那須塩原市	用地、調査設計推進	那須塩原市内の交通混雑の緩和	9.6	継続
安全	直轄	国道50号	渡良瀬川大橋橋梁補修	足利市	梁部、床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライフサイクルコストの大幅な縮減	2.5	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道4号	宇都宮自転車道整備	宇都宮市	自転車道の整備	安全な歩道・自転車走行空間の実現	0.5	H21年度完成予定
活力	補助	国道408号	真岡～宇都宮バイパス	真岡市・ 宇都宮市	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化	10.0	継続

【栃木県】主要事業一覧

■都市・住宅関係

■直轄・補助		事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・維持・完成予定
活力	補助	中央通り金燈籠地区まちづくり交付金	大田原市	道路整備(回遊路)整備	回遊路整備や地域交流センターによる拠点整備等を行い、中心市街地を活性化	1.0	新規
活力	補助	宇都宮馬場通り西地区市街地再開発事業	宇都宮市	住宅、店舗、事務所、駐車場整備等	都市発展の核に相応しい都市機能と都市景観の創造等	22.8	継続
環境	補助	日光東町地区街なみ環境整備事業	日光市	小公園の整備、住宅の修景、道路美化等	門前町に相応しい街なみ環境の推進等	0.7	継続

■営繕関係

■直轄・補助		施設名等	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・維持・完成予定
活力	直轄	※栃木地方合同	※栃木地方合同庁舎	栃木市	設計推進	官庁施設として中心市街地活性化に資するとともに、防災拠点機能を強化、あわせてパリヤブリ一化及び地球温暖化対策を推進	3.0	新規

(注)地方分権改革の検討の対象となつた「8府省15系統の出先機関」が入居予定の※については、支出負担行為実施計画段階で、国の出先機関の改革に向けた工程表との関係を精査する事としている。

『安全』

【平成21年度完成予定】

稻荷川第9上流砂防堰堤整備事業

平成21年度事業費：1.9億円

にっこし
日光市

1. 事業の必要性及び概要

鬼怒川流域稻荷川は、日光火山群の火山地帯であるため、急峻な地形や脆弱な地質で形成されており、源頭部には大鹿落としと呼ばれる大崩壊地も存在し、土砂の流出が活発で過去幾度となく土砂災害に見舞われている流域です。現在においても台風等の集中豪雨による出水時は、崩壊地からの土砂流出による土砂災害発生の恐れがあるため、流出土砂の抑制、調節を行う砂防堰堤を整備するものです。

○全体計画

事業箇所 : 栃木県日光市赤那岐

事業内容 : 砂防堰堤1基 H=12.5m

全体工期 : 平成20年度～平成21年度予定

全体事業費 : 約3.6億円

2. 平成21年度の予定

平成21年度は、平成20年度に引き続き砂防堰堤の工事進捗を図り、事業を完成させる予定です。

3. 期待される整備効果

砂防堰堤整備により流出土砂の抑制・調節を行い、日光市街地、世界遺産「日光の社寺」等への土砂流出による災害発生の防止が図られます。

4. 位置図及び概要図



『活力』
【事業推進】

国道4号 氏家矢板バイパス

H21事業費：20.7億円

たかねざわまち
高根沢町・さくら市・矢板市

1. 事業の必要性及び概要

氏家矢板バイパスは、さくら市及び矢板市内の交通混雑の緩和と交通安全確保を目的とした塩谷郡高根沢町上阿久津から矢板市片岡に至る延長約13.9kmの現道拡幅及びバイパス整備事業です。

○全体計画

事業箇所：栃木県塩谷郡高根沢町上阿久津～矢板市片岡

延長：L=約13.9km

事業内容：調査設計、用地買収、道路改良工事、橋梁上部工事等

全体工期：昭和58年度～

2. 平成21年度の予定

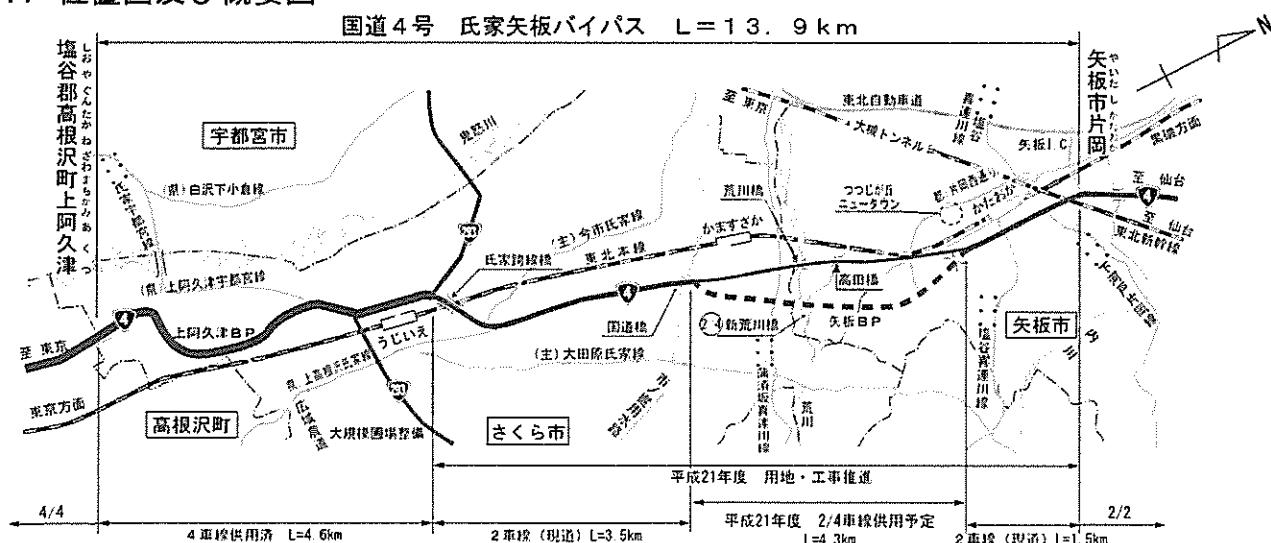
平成20年度は、氏家跨線橋の4車線化工事及び氏家地区、蒲須坂地区、乙畠地区、片岡地区の用地買収と改良工事を推進しました。

平成21年度は、新荒川橋上部工事及び氏家地区、蒲須坂地区、乙畠地区、片岡地区的用地買収と改良工事を引き続き推進し、矢板バイパス部分(L=4.3km)の暫定2車線供用を目指します。

3. 期待される整備効果

さくら市内及び矢板市内の国道4号の交通混雑を緩和し、円滑な交通を確保します。また、東北自動車道矢板インターチェンジへのアクセスが向上します。

4. 位置図及び概要図



『活 力』
【事業推進】

にしなすのどうろ
国道 4 号 西那須野道路

平成 21 年度事業費：9.6 億円

なすしおばらし
那須塩原市

1. 事業の必要性及び概要

西那須野道路は、那須塩原市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした那須塩原市三区町から那須塩原市西富山に至る延長約4.6kmの現道拡幅及びバイパス整備事業です。

○全体計画

事 業 箇 所：栃木県那須塩原市三区町～那須塩原市西富山

延 長：L=約 4.6 km

事 業 内 容：調査設計、用地買収

全 体 工 期：平成 18 年度～

2. 平成 21 年度の予定

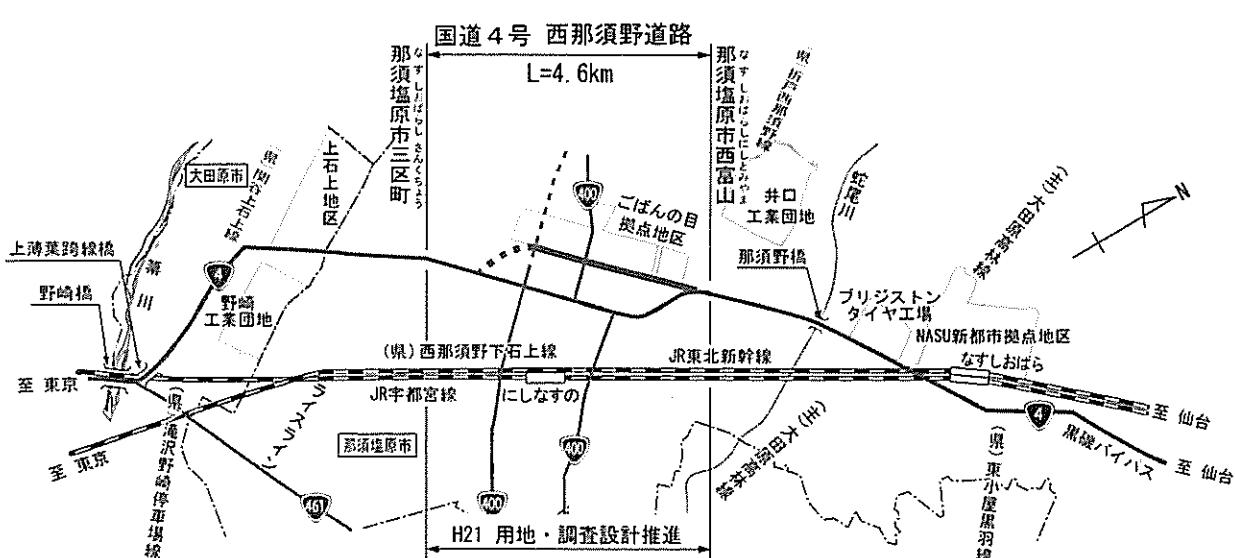
平成 20 年度は、4 車線化工事へ向けての調査設計及び三区町地区、三島地区の用地買収を推進しました。

平成 21 年度は、引き続き調査設計と三区町地区、三島地区の用地買収を推進します。

3. 期待される整備効果

那須塩原市内の国道 4 号の交通混雑を緩和し、円滑な交通を確保します。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度完成予定】

国道 50号 渡良瀬川大橋 橋梁補修

平成21年度事業費：約2.5億円

とちぎけんあしかがしのだちょう
栃木県足利市野田町

1. 事業の必要性及び概要

国道50号渡良瀬川大橋は、渡良瀬川を渡河する橋梁で、上り線が1975年、下り線が1989年に架設された鋼橋であるが、架設後20~30年余りが経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：栃木県足利市野田町

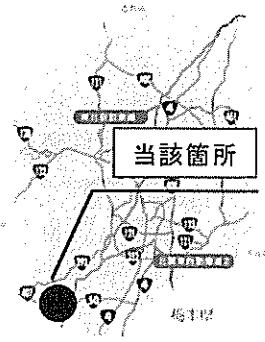
延長：L = 347m

事業内容：橋梁補修

全体工期：平成21年度予定

全体事業費：約2.5億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

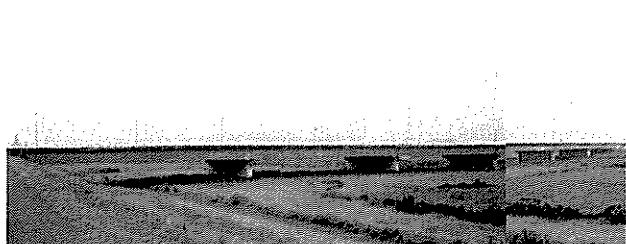
定期点検により、梁部や床版等の損傷が確認されたため、各部材における予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図

(橋梁全景)



(床版の損傷状況)



『暮らし』

【平成21年度完成予定】

国道4号 宇都宮市自転車道整備

平成21年度事業費：0.5億円

うつのみやし
宇都宮市

1. 事業の必要性及び概要

今後の自転車走行に関する「緊急対策の実施」や「計画的な整備の推進」に向けたモデル地区として、国道4号宇都宮市泉ヶ丘地先において、歩行者・自転車・自動車が分離された自転車走行空間を整備します。

○全体計画

事業箇所：栃木県宇都宮市泉ヶ丘

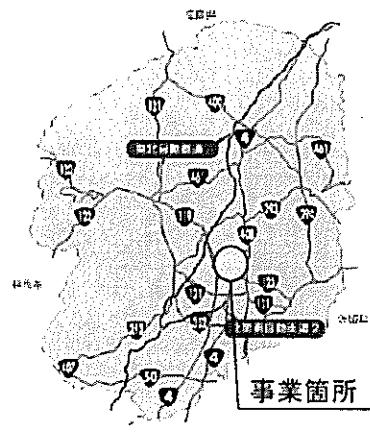
延長：L = 600m

事業内容：自転車道設置（上下）W=2.5m

全体工期：平成20年度～平成21年度

全体事業費：約0.5億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

現況の自転車・歩行者道の幅員構成を見直す本体工事を行います。

3. 期待される整備効果

今後の自転車道の通行環境整備の模範となる事業を実施することにより、自転車道の整備促進を図ります。

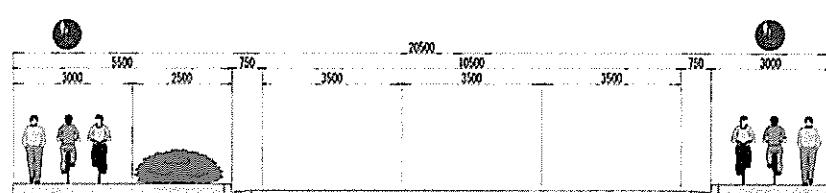
4. 概要図

現況写真

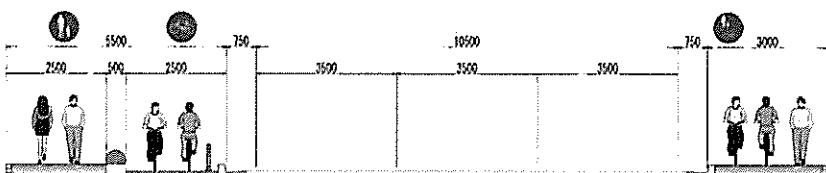


横断図

【現況】



【整備後】



『活力』

【事業推進】

一般国道408号 真岡～宇都宮バイパス

平成21年度事業費：10.0億円

もおか うつのみや
真岡市・宇都宮市

1. 事業の必要性及び概要

常総・宇都宮東部連絡道路は、茨城県つくばみらい市の常磐道谷和原ICと栃木県矢板市東北道矢板ICを結び、栃木県央・北部地域集積圏と小山・下館地域及び土浦・鹿島地域集積圏との交流を強化する延長約100kmの地域高規格道路です。

真岡宇都宮バイパスは、現在供用中の真岡バイパス及び真岡北バイパス等と連携し、北関東自動車道真岡ICや常陸那珂港などへのアクセス強化、現道の混雑緩和などを目的とした4車線バイパス事業です。

○全体計画

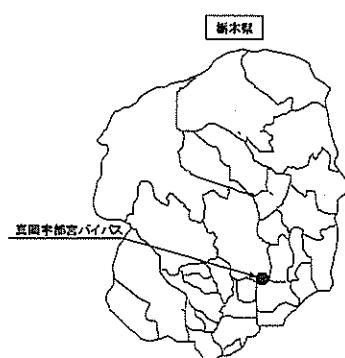
事業箇所：栃木県真岡市下籠谷～同県宇都宮市氷室町

延長：L=約5.2km

事業着手：平成15年度

全体事業費：約170億円

○位置図



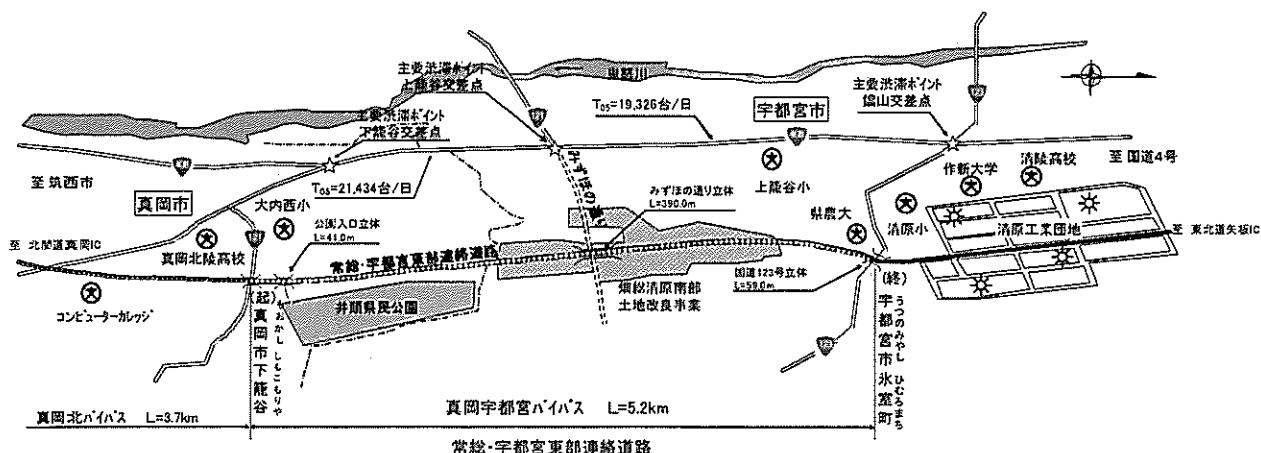
2. 平成21年度の予定

引き続き用地買収・改良工事を推進します。

3. 期待される整備効果

現道の混雑緩和が図られると共に、鬼怒川左岸地域の工業団地等と北関東自動車道真岡ICと連携が強化され、地域のより一層の発展に資するものです。

4. 概要図



『活力』

【事業推進】

ちゅうおうどおりかなどうろうちく
中央通り金燈籠地区まちづくり交付金

平成21事業費：1.0億円

おおたわらし
大田原市

1. 事業の必要性及び概要

本事業は、大田原市の中心市街地において、歴史・文化的資源を活かしつつ、回遊路の整備や再開発事業・地域交流センターによる拠点整備等により、人を集め、人の流れをつくることにより、空洞化が目立つ中心市街地の活性化を図るもので

○全体計画

事 業 箇 所： 栃木県大田原市

面 積： A = 90ha

事 業 内 容： 道路整備、公園整備、駐車場整備、地域交流センター等

全 体 工 期： 平成21年度～平成25年度予定

全 体 事 業 費： 約24億円

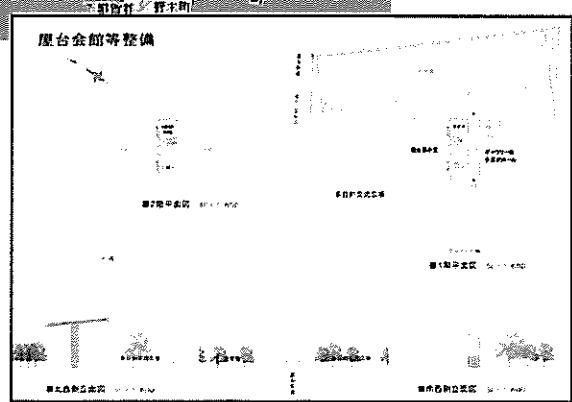
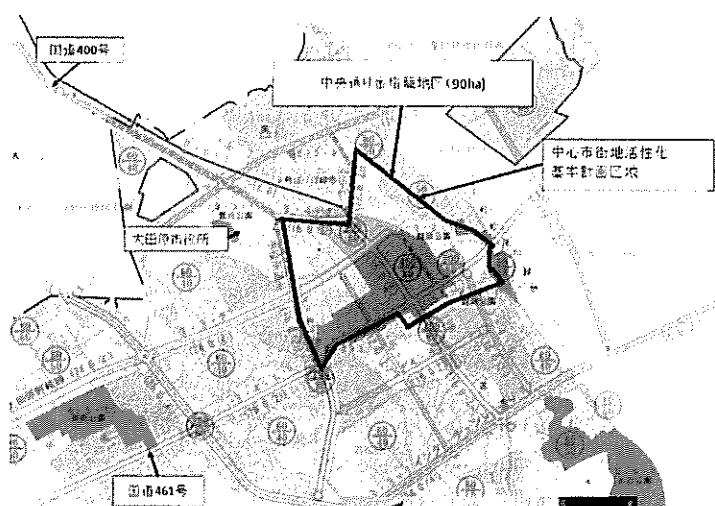
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、回遊路の整備を支援します。

3. 期待される整備効果

地域交流センターや回遊路の整備、多目的公園を整備することにより、中心市街地の活性化並びに防災機能の強化を図ります。

4. 位置図及び概要図



地域交流センター



メインシンボル金燈籠

参考資料

平成 21 年度
関東地方整備局予算の概要

(群馬県)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

【群馬県】主要事業一覧

■ 河川関係

直轄 補助 項目	水系河川名	事業地名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	新規・継続 予定
安全	直轄	利根川水系神流川	諏原地区すべり対策事業	藤岡市 地すべり防止施設工整備	土砂流出による河床上昇からの土砂災害・洪水氾濫等に対する安全度の向上	3.7 継続
安全	直轄	利根川水系吾妻川	大前床固群整備事業	嬬恋村 床固群整備	土砂流出による災害発生の防止	11.1 継続
安全	直轄	利根川水系吾妻川	浅間山火山砂防事業	嬬恋村・長野原町 ソフト・ハード両面から総合的な火山防災対策の検討を実施	火山噴火により過去に大きな災害をもたらした浅間山周辺にて、火山噴火に伴う被害を軽減	— 継続
安全	直轄	利根川水系吾妻川	ハツ場ダム建設事業	長野原町 代替地造成、付替鉄道、付替道路工事等の進捗を図りつつ、本体工事に着手	河川の水流量確保、発電	225.0 継続
安全	直轄	利根川水系利根川	谷田川第一排水機場改築事業	板倉町 機場改築	機場施設の信頼性の向上、及び維持管理コストの縮減、内水被害からの安全性の向上	12.3 継続
安全	補助	利根川水系 石田川	石田川流域調整池事業	太田市 流入入施設整備、用地補償	洪水被害の軽減	3.0 継続

■ 道路関係

直轄 補助 項目	道路名	事業地名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	新規・継続 予定
活力	直轄	国道17号	上武道路	太田市 ~前橋市	工事・用地、調査設計推進	現国道17号の交通混雑の緩和
活力	直轄	国道17号	前橋浅川バイパス	前橋市 ~渋川市	工事・用地、調査設計推進	現国道17号の交通混雑の緩和、県中央部におけるネットワークの強化
安全	直轄	国道17号	檜沢橋橋梁補修	利根郡 みなかみ町	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクルコストの大幅な縮減
暮らし	直轄	国道17号	前橋市飯土井町～今井町歩道設置	前橋市 安中市	歩道の設置	通学路の安全確保
暮らし	直轄	国道18号	安中市岩井～中宿自転車道整備	安中市	自転車道の整備	安全な歩道・自転車走行空間の実現
活力	補助	一般国道354号	高崎～玉村バイパス	高崎市・玉村町	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化

【群馬県】 主要事業一覧

■都市・住宅関係

事業項目	直轄 ・補助	事業 地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費 (億円)	新規・継続 ・完成予定
活力	補助	JR両毛線・東武鉄道伊勢崎線連続立体交差事業	伊勢崎市	踏切対策として、連続立体交差の整備を推進(用地買収および高架工事の実施)	踏切除却による交通渋滞の解消と、伊勢崎市中心市街地との一体化による都市の健全な発展を推進	17.5	継続
安全	補助	伊勢崎駅周辺第一地区住宅市街地総合整備事業(密集型)	伊勢崎市	老朽化建築物の除却等	都市基盤整備による防災性にすぐれた都心居住環境の創出等	1.5	継続

■營繕関係

事業項目	直轄 ・補助	施設名等	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費 (億円)	新規・継続 ・完成予定
安全暮らし環境	直轄	※前橋地方合同会社	※前橋地方合同会社	前橋市	敷地調査の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてナリヤフリー化及び地球温暖化対策を推進	0.05	新規

注)地方分権改革の検討の対象となつた「8府省15系統の出先機関」が入居予定の※については、支出負担行為実施計画段階で、国の出先機関の改革に向けた工程表との関係を精査する事としている。

『活 力』
【事業推進】

国道17号 上武道路

平成21年度事業費：41.9億円

くまがやし ふかやし おおたし いせさきし まえばし
熊谷市、深谷市、太田市、伊勢崎市、前橋市

1. 事業の必要性及び概要

上武道路は、国道17号深谷バイパスの上武IC（熊谷市西別府）を起点とし
まえばししたぐちまち
前橋市田口町に至る延長40.5kmの大規模バイパスです。

本道路は、都市間連絡道路として、地域の基盤整備と国道17号の交通混雑解消を図
る重要な役割を担っています。

○全体計画

事 業 箇 所：埼玉県熊谷市西別府～群馬県前橋市田口町

延 長：L=40.5km

事 業 内 容：調査設計、用地買収、道路改良工事、橋梁工事等 一式

全 体 工 期：昭和45年度～

2. 平成21年度の予定

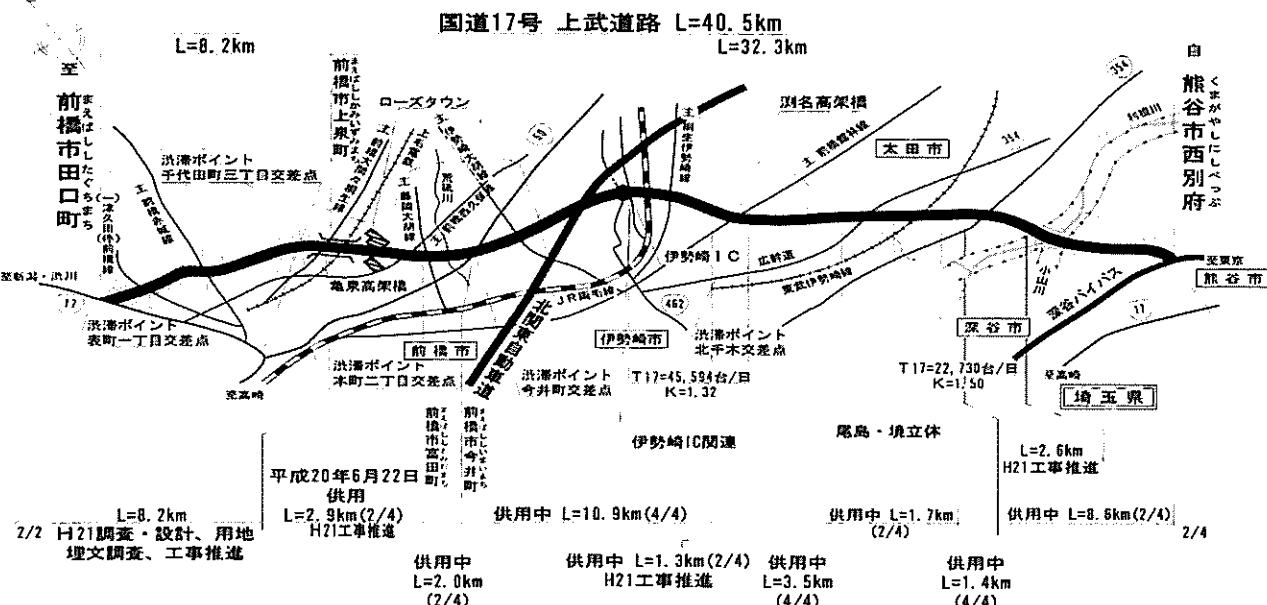
平成20年度は、前橋市富田町～前橋市田口町間で埋蔵文化財調査、用地買収及び改
良工事を推進し、前橋市富田町～前橋市上泉町間（L=2.9km）について暫定2
車線供用しました。また、伊勢崎市境上渕名（渕名高架橋）で橋梁下部工事に着手しま
した。

引き続き、平成21年度も前橋市上泉町～前橋市田口町間で埋蔵文化財調査、用地買
収及び改良・橋梁工事を推進するとともに、太田市武藏島町～太田市安養寺町間で改良
舗装工事等を推進します。

3. 期待される整備効果

上武道路が完成することにより国道17号の交通混雑の緩和を図り、沿道環境の改善
及び道路の利便性の向上に貢献します。

4. 位置図及び概要図



『活 力』 【事業推進】

まえばしづかわ
前橋渋川バイパス

平成21年度事業費：36.6億円

まえばしし よしおかまち しぶかわし
前橋市、吉岡町、渋川市

1. 事業の必要性及び概要

前橋渋川バイパスは、国道17号の前橋市田口町から、利根川を渡河し渋川市半田に至る延長5.7kmのバイパスです。

本道路は、国道17号の渋滞緩和と、群馬県中央部における交流ネットワークの強化を図る重要な役割を担っています。

○全体計画

ぐんまけんまえばししたぐちまち ぐんまけんしぶかわしはんだ
事業箇所：群馬県前橋市田口町～群馬県渋川市半田

延長 : L = 5.7 km

事業內容：調查設計、用地買收、橋梁・鋪裝工事等 一式

全体工期：平成8年度～

2. 平成21年度の予定

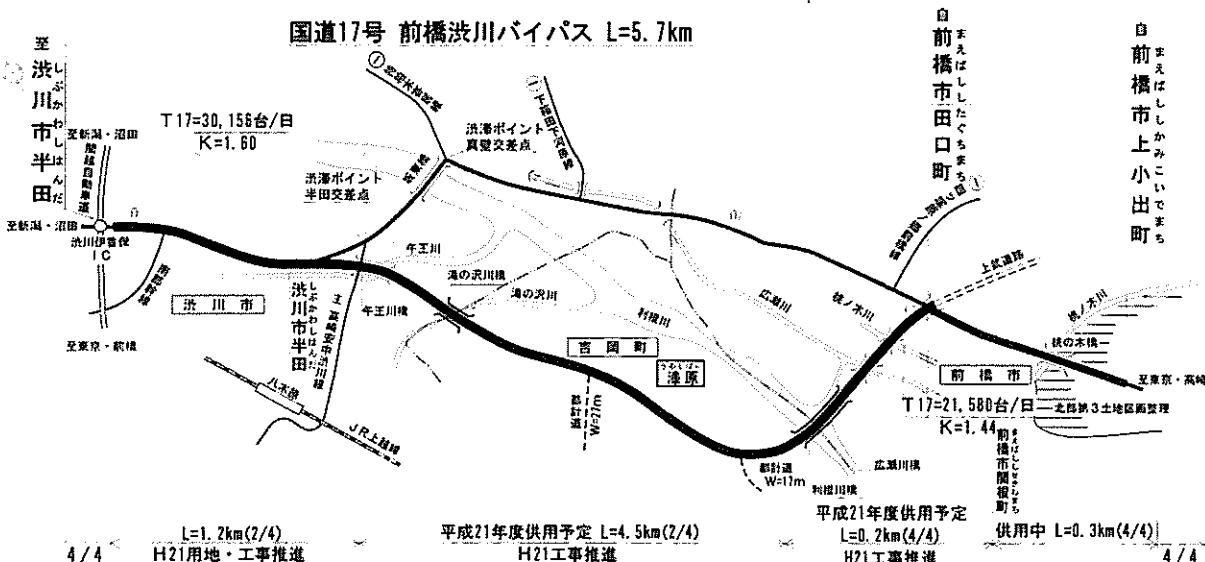
平成20年度は用地買収、埋蔵文化財調査及び利根川橋他橋梁工事、舗装工事等を推進しました。

引き続き、平成21年度も用地買収、利根川橋他橋梁工事、舗装工事等を推進し、前橋市田口町～渋川市半田間（ $L = 4.5\text{ km}$ ）について暫定2車線供用する予定です。また、起点側取付区間である前橋市関根町～田口町間（ $L = 0.2\text{ km}$ ）についても完成4車線供用する予定です。

3. 期待される整備効果

前橋渋川バイパスが完成することにより国道17号の通過交通がバイパスに転換し、渋滞が緩和されます。また、走行時間の短縮により産業と情報の交流が促進されます。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度完成予定】

国道17号檜沢橋橋梁補修

平成21年度事業費：約1.1億円

利根郡みなかみ町

1. 事業の必要性及び概要

国道17号檜沢橋は、1958年に架設された鋼橋であるが、架設後51年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：群馬県利根郡みなかみ町

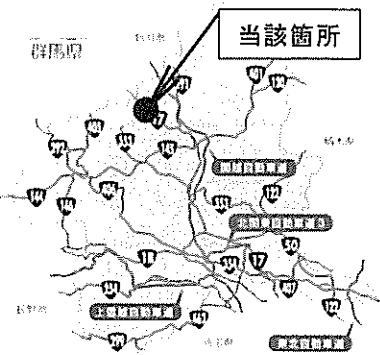
延長：L = 51m

事業内容：橋梁補修

全体工期：平成21年度予定

全体事業費：約1.1億円

○位置図



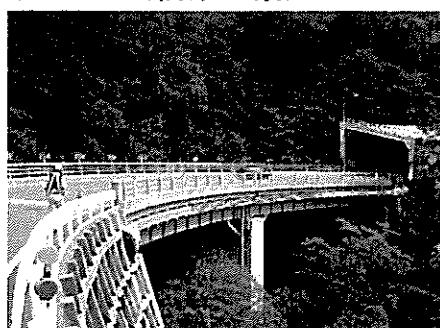
2. 平成21年度の予定

定期点検により、床版の損傷等が確認されたため、各部材における予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大額な縮減が期待できます。

4. 概要図 (橋梁全景)



(床版の損傷状況)



『暮らし』

【平成21年度完成予定】

国道18号 安中市岩井～中宿自転車道整備

平成21年度事業費：1.1億円

あんなかし
安中市

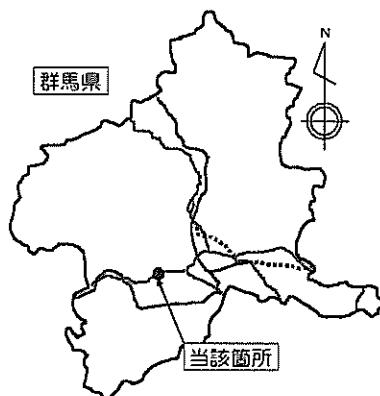
1. 事業の必要性及び概要

今後の自転車走行に関する「緊急対策の実施」や「計画的な整備の推進」に向けたモデル地区として、国道18号安中市岩井～中宿地先において、歩行者・自転車・自動車が分離された自転車走行空間を整備します。

○全体計画

事業箇所：群馬県安中市岩井～中宿
延長：L = 1400m
事業内容：自転車道整備
全体工期：平成21年度予定
全体事業費：約1.1億円

○位置図



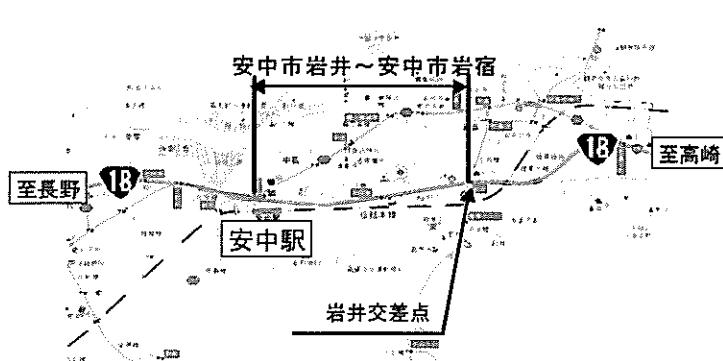
2. 平成21年度の予定

現況の自転車・歩行者道の幅員構成を見直す本体工事を行います。

3. 期待される整備効果

今後の自転車道の通行環境整備の模範となる事業を実施することにより、自転車道の整備促進を図ります。

4. 概要図



現況



整備後
イメージ



『活力』

【事業推進】

一般国道354号高崎～玉村バイパス

平成21年度事業費：1.0億円

たかさき たまむら
高崎市・玉村町

1. 事業の必要性及び概要

高崎～玉村バイパスは、群馬県高崎市～群馬県板倉町に至る延長約5.8kmの『東毛広域幹線道路』の一部を形成し、一般国道354号の玉村町内の混雑解消を目的とした4車線（暫定2車線）バイパス事業で、これまでに2.0kmを供用しています。

○全体計画

事業箇所：群馬県高崎市綿貫町～同県佐波郡玉村町福島

延長：L=約5.3km

事業着手：平成5年度

全体事業費：約190億円

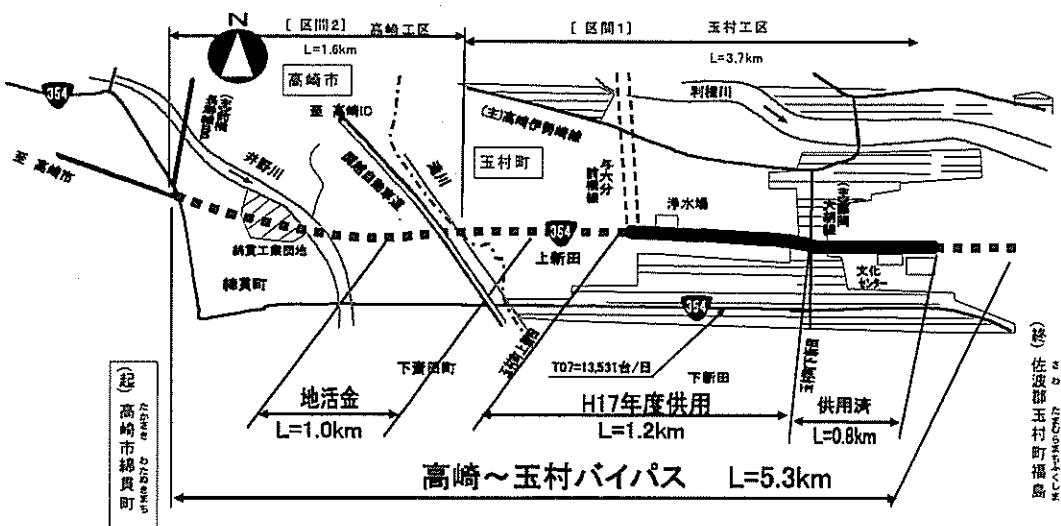
2. 平成21年度の予定

引き続き用地買収・改良工事を推進します。

3. 期待される整備効果

現道の混雑緩和が図られると共に、群馬県東部地域の連携軸を形成し、地域のより一層の発展に資するものです。

4. 位置図及び概要図



参考資料

平成 21 年度
関東地方整備局予算の概要

(埼玉県)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

【埼玉県】主要事業一覧

■ 河川関係

重点項目	直轄・補助	水系河川名	事業・地区(名)	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
安全	直轄	利根川水系 利根川・江戸川	首都圏氾濫区域堤防強化対策	吉川市 ～熊谷市	用地買収、堤防盛土	浸透に対する堤防の安全度向上	104.3	継続
安全	直轄	利根川水系 中川・綾瀬川	総合治水対策特定河川改修事業(中川・綾瀬川)	八潮市、草加市 越谷市、吉川市	用地買収、築堤工事、附帯工事の実施	都市化により多発する浸水被害の解消	22.2	継続
環境	直轄	荒川水系荒川上流	荒川総合水系環境整備事業(荒川太郎右衛門地 区自然再生事業)	川島町 桶川市 上尾市	導水路工、河畔林保全再生工	湿地再生による生物多様性の空間の創出	2.2	継続
安全	補助	荒川水系 不老川	不老川床上浸水対策特別緊急事業	狭山市、入間市	掘削護岸、橋梁架替	床上浸水被害の解消	9.0	継続

■ 道路関係

重点項目	直轄・補助	道路・路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	国道468号	首都圏中央連絡自動車道	鶴ヶ島 ～幸手市	工事・用地、調査設計推進	首都圏中核都市を連絡する環状道路の整備による交通混雑の緩和	245.3	継続
活力	直轄	国道17号	上尾道路	さいたま市 ～桶川市	工事・用地、調査設計推進	上尾市から選果市間の交通混雑の緩和、 さいたま新都心へのアクセス強化	59.2	継続
安全	直轄	国道17号	笹目橋橋梁補修	戸田市	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、 ライフサイクルコストの大幅な縮減	3.3	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道17号	大成跨線橋橋梁補修	さいたま市	トラス部材、床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、 ライフサイクルコストの大幅な縮減	3.4	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道17号	袋交差点改良	鴻巣市	交差点区間の車両走行位置の明示	交通事故の削減	0.6	H21年度完成予定
活力	補助	国道17号	三橋(6)交差点改良	さいたま市	速度抑制のための区画線設置、左折レーンの設置	交通事故の削減	0.5	H21年度完成予定
				和光市・志木市・富士見市	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化	26.0	継続

【埼玉県】主要事業一覧

■都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	事業完成による効果		事業費(億円)	新規・継続・完成予定期
				H21年度実施内容			
活力	補助	所沢元町北地区市街地再開発事業	所沢市	業務、住宅、駐車場、調節池の整備等	都市型住宅の供給、河川道路の整備による中心市街地の活性化と新しい都市環境の創設等	9.6	H21年度完成予定
活力	補助	蕨駅西口地区暮らし・にぎわい再生事業	蕨市	住宅、公共公益施設、保育園の整備等。	中心市街地における定住人口の増加促進と地域経済及び地域コミュニティの活性化	13.7	継続
安全	補助	さいたま市公共下水道事業 (南浦和2号幹線)	さいたま市	合流式下水道区域の浸水対策施設の建設	浸水被害実績の多い、白幡地区及び文蔵地区等の浸水被害の軽減	97.9	H21年度完成予定
暮らし	補助	内谷・会ノ谷土地区画整理事業	さいたま市	道路築造工事と建物等移転補償	良好な市街地を形成するため道路・公園等の公共施設の整備を行い、地域住民の福祉を増進	1.9	新規
暮らし	補助	埼玉県全域地域住宅交付金	埼玉県全域	公営住宅建替え、公営住宅の耐震改修等	公営住宅の新規供給、バリアフリー化された公営住宅の割合の向上等	62.7	継続
環境	直轄	国営武蔵丘陵森林公園	比企郡滑川町・熊谷市	中央センター棟(仮称)の整備、老朽施設の更新、ユニバーサルデザイン化及びIT化を推進	少子高齢化など社会構造の変化に対応した公園整備により、利用促進及び安全・安心を確保	14.9	継続
環境	補助	荒川右岸流域下水道事業 (新河岸川水循環センター・水処理増設)	和光市他	高度処理の施設の整備を推進	東京湾・荒川をはじめとした公共用水域の水質保全、及び生活環境を改善	27.0	継続

『活力』

【事業推進】

国道468号 首都圏中央連絡自動車道(埼玉県区間)

平成21年度事業費：245.3億円

いるまし さやまし ひだかし かわごえし つるがしまし さかどし かわじまち
 入間市・狭山市・日高市・川越市・鶴ヶ島市・坂戸市・川島町
 おけがわし きたもとし しょうぶまち しらおかまち くまし みやしらまち さってし
 桶川市・北本市・菖蒲町・白岡町・久喜市・宮代町・幸手市

1. 事業の必要性及び概要

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏3環状の一つで、首都圏の環境改善、道路交通の円滑化等に資する延長約300kmの環状道路です。

このうち、埼玉県区間は、入間市木蓮寺(東京都・埼玉県境)から幸手市木立(埼玉県・茨城県境)までの延長58.4kmであり、これまでに27.5kmが供用済です。

○全体計画

事業箇所：埼玉県入間市木蓮寺～埼玉県幸手市木立

延長：L=58.4km

事業内容：調査設計、用地買収、橋梁工事、改良工事

全体工期：昭和60年度～

2. 平成21年度の予定

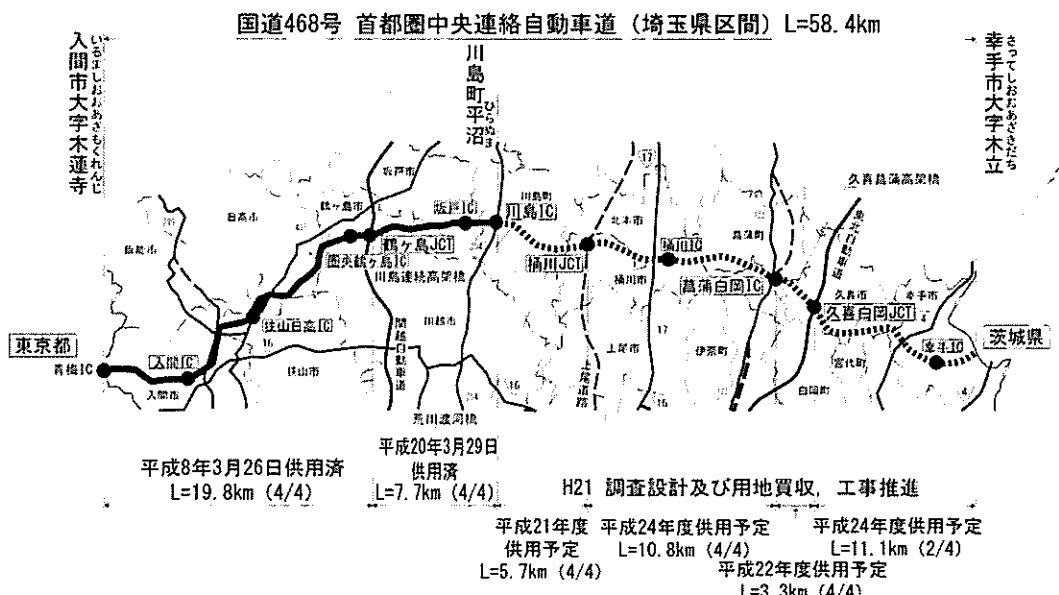
平成20年度は、調査設計、用地買収及び橋梁工事・改良工事を推進しました。

引き続き、平成21年度も調査設計、用地買収及び橋梁工事・改良工事等を推進し、川島IC～桶川JCT(仮称)間(L=5.7km)が開通予定です。

3. 期待される整備効果

本道路は、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路等と一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成し、交通混雑解消や都市構造の再編成を図る重要な役割を担っています。

4. 位置図及び概要図



『活 力』
【事業推進】

国道 17号 上尾道路

平成 21 年度事業費 : 59. 2 億円

さいたま市・上尾市・桶川市

1. 事業の必要性及び概要

上尾道路は、国道 17 号の上尾市から鴻巣市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、さいたま新都心へのアクセス強化など幹線道路網を形成するために計画された、延長約 20 km のバイパスです。

平成 7 年度までに起点側のさいたま市西区宮前町から桶川市川田谷の圏央道
桶川JCT (桶川市、北本市境) までの延長 11.0 km について事業を推進しています。

○全体計画

事業箇所 : 埼玉県さいたま市西区宮前町～埼玉県桶川市川田谷

延長 : L = 11.0 km

事業内容 : 調査設計、用地買収、改良工事等

全体工期 : 平成 2 年度～

2. 平成 21 年度の予定

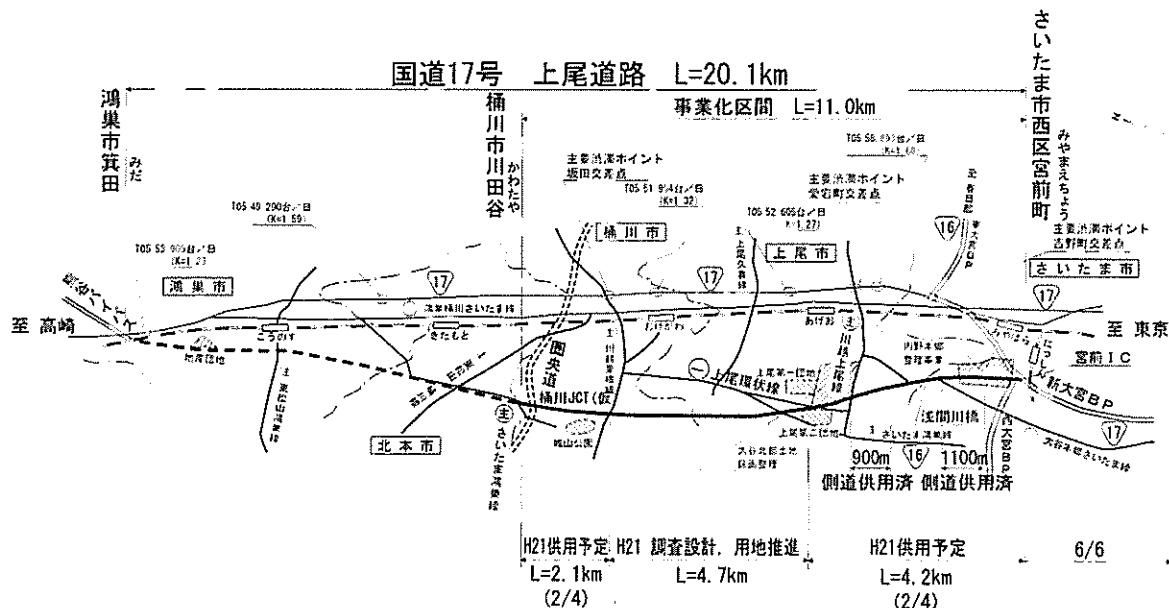
平成 20 年度は、調査設計、用地買収及び工事を推進しました。

引き続き、平成 21 年度も (一) 上尾環状線間から (主) 川越栗橋線間の調査設計及び用地買収を推進するとともに、宮前 IC から (一) 上尾環状線間 (L=4.2km) 及び (主) 川越栗橋線から圏央道間 (L=2.1km) について、用地買収及び改良工事を推進し開通する予定です。

3. 期待される整備効果

国道 17 号の交通混雑の解消や沿道環境の改善が期待されるとともに、埼玉県中央地域での南北の交通軸を形成し、地域間の交流の活性化に貢献します。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度完成予定】

国道17号大成跨線橋橋梁補修

平成21年度事業費：約3.4億円

さいたま市

1. 事業の必要性及び概要

国道17号大成跨線橋は、JR高崎線・川越線を跨ぐ橋梁で、1936年に架設されたトラス橋であるが、架設後73年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：埼玉県さいたま市北区大成町

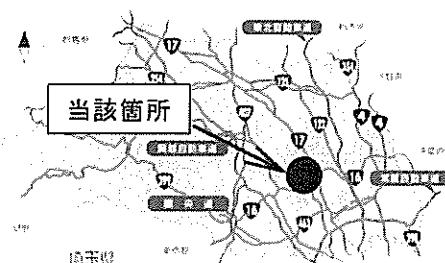
延長：L = 60m

事業内容：橋梁補修

全体工期：平成20～21年度予定

全体事業費：約3.4億円

○位置図



2. 平21年度の予定

定期点検により、トラス部材の減厚、床版の損傷等が確認されたため、各部材における予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

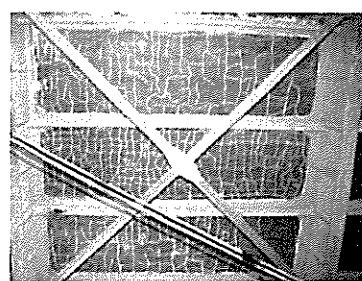
従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図

(橋梁全景)



(床版の損傷状況)



『暮らし』

【平成21年度完成予定】

国道17号 袋交差点改良

平成21年度事業費：0. 6億円

こうのす
鴻巣市

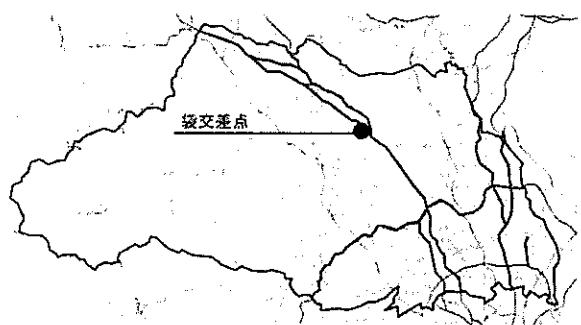
1. 事業の必要性及び概要

国道17号袋交差点は、緩やかな曲線部に位置し、県道が鋭角に交差するとともに、町道が変則的に交差する5支交差点のため、交差点内の交通が輻輳することによる、追突事故及び右折時の事故が多発しています。このため、交差点のコンパクト化や交差点内の導流を明確にすることにより、事故の低減を図ります。

○全体計画

事業箇所：さいたまけんこうのすしふくろ
事業箇所：埼玉県鴻巣市袋
延長：L = 200m
事業内容：交差点改良
全体工期：平成21年度
全体事業費：約0. 6億円

○位置図



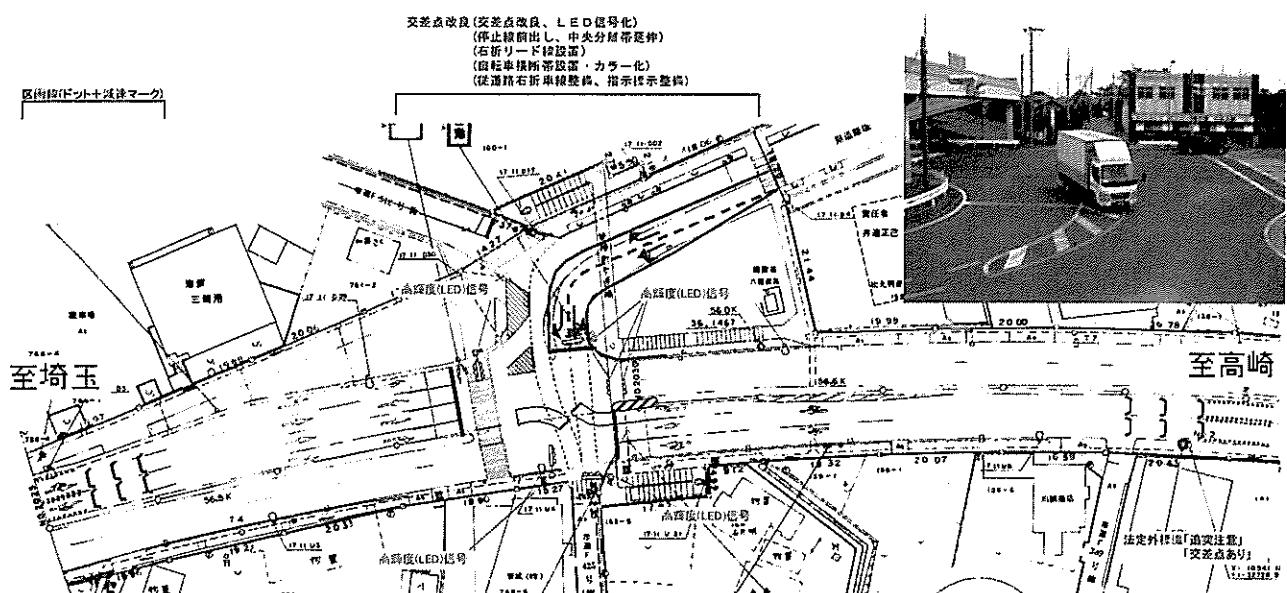
2. 平成21年度の予定

交差点コンパクト化（停止線の前だし）、交差点内の導流の明確化（区画線設置、カラー舗装等）を実施します。

3. 期待される整備効果

ドライバーへ交差点内の導流を視覚的に認識させることにより、交通の輻輳による事故を低減します。

4. 概要図



『活力』

【事業推進】

一般国道254号 和光～富士見バイパス

平成21年度事業費：26.0億円

和光市・朝霞市・志木市・富士見市

1. 事業の必要性及び概要

和光～富士見バイパスは、一般国道254号の交通混雑の解消と、東京外かく環状道路・和光北ICへのアクセス強化を目的とするバイパス事業です。これまでに和光北ICから延長約0.6kmの区間を2車線で暫定供用しています。

○全体計画

事業箇所：埼玉県和光市新倉～富士見市下南畠

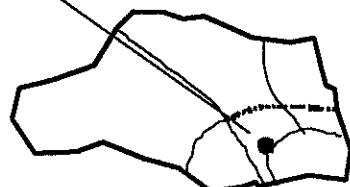
延長：L=約6.9km

事業着手：昭和59年度

全体事業費：約600億円

○位置図

和光富士見バイパス



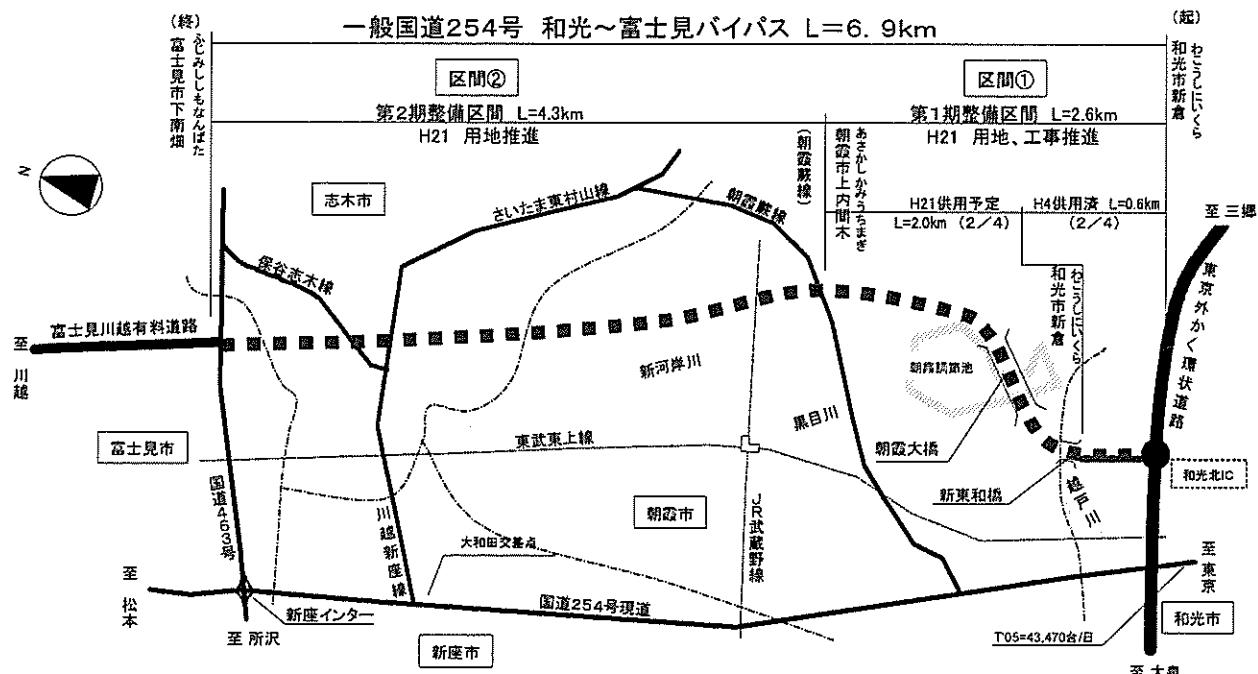
2. 平成21年度の予定

引き続き用地買収・道路改良工事を推進します。また、和光市新倉から（主）朝霞蕨線までの延長約2kmを2車線で暫定供用する予定です。

3. 期待される整備効果

現道や周辺道路の混雑緩和が図られると共に、東京外かく環状道路・和光北ICへのアクセス性が向上し、地域のより一層の発展に資するものと期待されます。

4. 概要図



『活力』

【平成21年度完成予定】

所沢元町北地区市街地再開発事業

平成21年度事業費：9.6億円

ところざわし
所沢市

1. 事業の必要性及び概要

所沢元町北地区は、市民の「文化、コミュニティの拠点」として、中心市街地において重要な役割を果たしてきたが、市役所の移転や商業集積の駅前集中化によって、地域における活力が低下しています。

そこで、都市再生機構の施行により市有地と周辺民有地を含めた土地の高度利用を図り、市民文化活動、コミュニティの拠点として、公益施設の整備並びに都市型住宅の供給、河川、道路の整備を行い、中心市街地の活性化に寄与し、新しい都市環境を創設することを目指しています。

また、河川の溢水対策として地下調節池の整備を併せて行うものである。

○全体計画

事業箇所：埼玉県所沢市元町地内

面積：約1.1ha

事業内容：施設建築物等の整備（主な用途、業務・住宅・駐車場・調整池等）

全体工期：平成19年度～平成21年度

全体事業費：約127億円

2. 平成21年度の予定

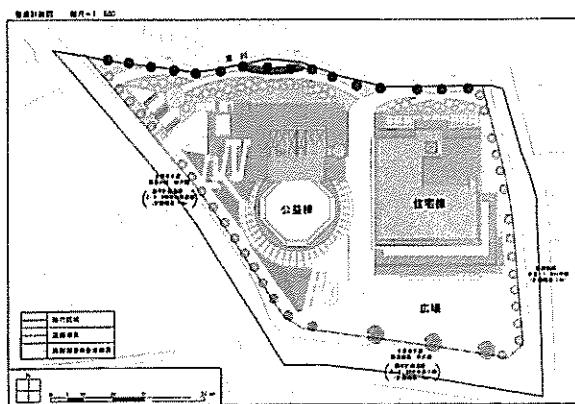
駐車場整備や避難設備等の各種建物の付属設備の設置等を支援し、年度末の完成を予定している。

3. 期待される整備効果

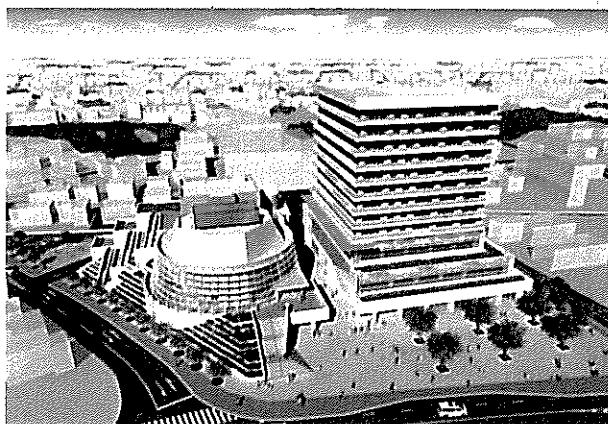
都市型住宅の供給、河川道路の整備による中心市街地の活性化と新しい都市環境の創設等

4. 位置図及び概要図

[配置図]



[完成図]



『安全』

【平成21年度完成予定】

さいたま市公共下水道事業（南浦和2号幹線）

平成21年度事業費：97.9億円

さいたま市

1. 事業の必要性及び概要

さいたま市では、下水道事業により、時間降雨量約56mmに対する浸水対策を行うと共に、特に浸水被害の多い、合流式下水道区域の浸水対策施設の建設を進めています。この内、南浦和2号幹線は、合流式下水道区域である、南区文蔵地区等の浸水被害が軽減されます。

○全体計画

事業箇所：埼玉県さいたま市南区白幡～埼玉県さいたま市南区文蔵
 延長：L=2,260m、貯水量：約40,000m³
 事業内容：シールド工（φ5,400mm【仕上り内径4,750mm】）
 全体工期：平成17年度～平成21年度予定
 全体事業費：約119.5億円

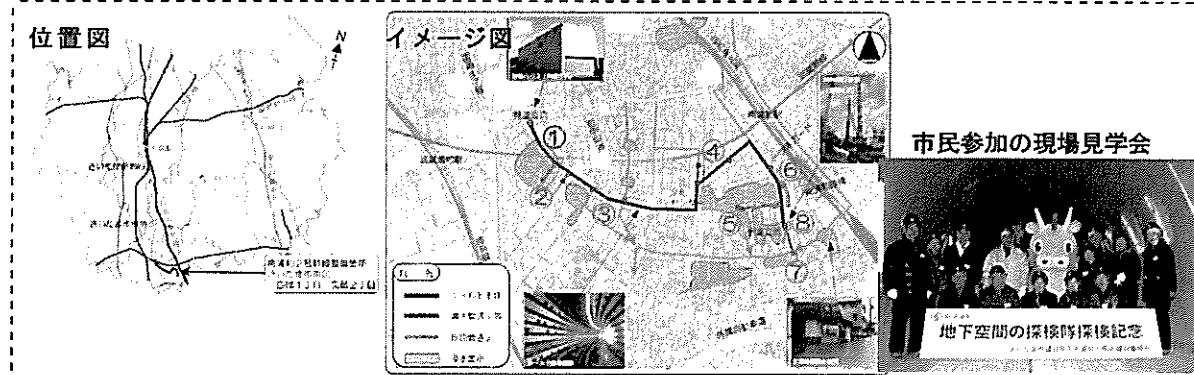
2. 平成21年度の予定

導入管整備、機械・電気設備設置（排水ポンプ）、特殊人孔整備を支援します。

3. 期待される整備効果

浸水被害実績の多い、白幡地区及び文蔵地区等の浸水被害軽減が図られます。

4. 位置図及び概要図



『暮らし』
【新規事業化】

うちのや あいの やとくてい
内谷・会ノ谷特定土地区画整理事業

平成21年度事業費：1.86億円

さいたま市

1. 事業の必要性及び概要

本地区はさいたま市の南東部に位置し大半は農地であるが、近年宅地化しており、今後も無秩序な宅地開発が進むことが予想されています。このため、増大する宅地需要に応じると共に無秩序な市街化を未然に防ぎ、良好な市街地を形成するため道路・公園等の公共施設の整備改善を行い、地域住民の福祉の増進を図ります。

○全体計画

事業箇所：埼玉県さいたま市

面積：13.5ha

事業内容：土地区画整理事業

全体工期：平成7年度～平成23年度予定

全体事業費：約82億円

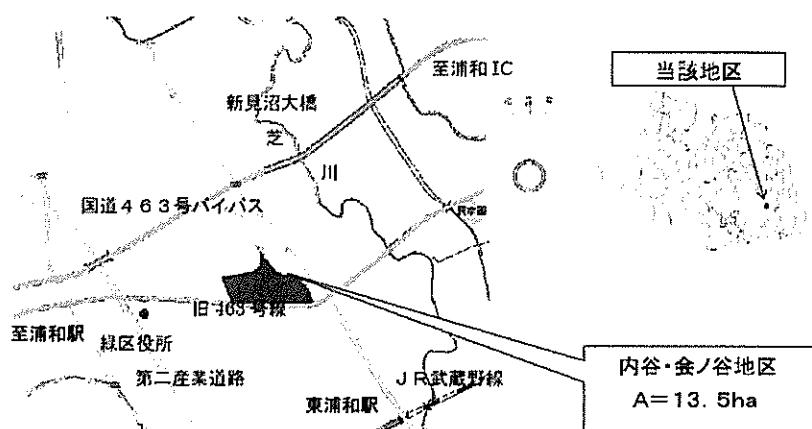
2. 平21年度の予定

平成21年度は、建物の移転補償と道路築造工事を支援します。

3. 期待される整備効果

道路や公園などの公共施設の整備改善と宅地の高度利用を図ることにより、良好な市街地形成を図ることができます。

4. 位置図及び概要図



参考資料

平成 21 年度
関東地方整備局予算の概要

(千葉県)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

【千葉県】主要事業一覧

■ 河川関係

■ 河川関係			
重点項目	直轄・補助	水系河川名	事業(地区)名
H21年度実施内容			
活力	直轄	利根川水系利根川宿耕地地区	高規格堤防整備事業(本宿耕地地区)
活力	直轄	利根川水系利根川下流	利根川総合水系環境整備事業(佐原広域交流拠点整備事業)
安全	直轄	利根川水系利根川吹地区	高規格堤防整備事業(日吹地区)
環境	直轄	利根川水系利根川	利根川水系環境整備事業(利根川河口堰多自然魚道整備)
安全	補助	市川海岸	市川海岸高潮対策事業
事業完成による効果			
活力	直轄	香取市	河川防災ステーション整備(管理用通路、周辺整備、防災資材)
活力	直轄	香取市	河岸整備、航路浚渫、湿地整備ほかPFIによる整備
安全	直轄	野田市	超過洪水による壊滅的な被害の防止、河川防災ステーション整備による減災
環境	直轄	東庄町	遊泳力の弱い魚介類の遷上を促し、利根川における魚介類の多種多様化を創出
安全	直轄	市川市	高潮対策(護岸工)
事業完成による効果			
活力	直轄・補助	神崎町～山武市～東金市～木更津市	首都圏中核都市を連絡する環状道路の整備による交通混雑の緩和
活力	直轄	東京外かく環状道路	工事・用地、調査設計推進
活力	直轄・補助	北千葉道路	首都圏の慢性的な交通混雑の緩和
安全	直轄	芝崎橋橋梁捕修	首都圏から成田国際空港へのアクセスの強化、成田市内の交通混雑の緩和
暮らし	直轄	秋津第一歩道橋／バリアフリーエリア	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクルコストの大幅な縮減
暮らし	直轄	高根町歩道整備	既設歩道橋へのエレベータ設置
事業費			
活力	直轄・補助	7.6	新規・継続・完成予定
活力	直轄	0.2	継続
安全	直轄	8.4	継続
環境	直轄	1.7	H21年度魚道完成予定
安全	直轄	3.0	継続

■ 道路関係

■ 道路関係			
重点項目	直轄・補助	道路・路線名	事業名
H21年度実施内容			
活力	直轄	国道468号	首都圏中央連絡自動車道
活力	直轄	国道298号	東京外かく環状道路
活力	直轄・補助	国道464号	北千葉道路
安全	直轄	国道127号	芝崎橋橋梁捕修
暮らし	直轄	秋津第一歩道橋／バリアフリー整備	習志野市
暮らし	直轄	国道126号	千葉市
事業完成による効果			
活力	直轄・補助	154.1	新規・継続・完成予定
活力	直轄	94.2	継続
活力	直轄・補助	77.3	継続
安全	直轄	1.6	新規
暮らし	直轄	0.9	継続
暮らし	直轄	1.0	新規
事業費			
活力	直轄・補助	154.1	新規・継続・完成予定
活力	直轄	94.2	継続
活力	直轄・補助	77.3	継続
安全	直轄	1.6	新規
暮らし	直轄	0.9	継続
暮らし	直轄	1.0	新規

【千葉県】主要事業一覧

■ 港湾空港関係

重点項目	直轄・補助	港湾空港名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	千葉港葛南中央地区	多目的国際ターミナル整備事業	千葉市	岸壁の本体工、上部工を実施	大型船舶による輸送効率が向上し、産業の競争力強化と地域活性化に寄与	6.0	継続
安全	補助	千葉港海岸	高潮対策事業	船橋市、千葉市、市原市	水門、陸閘等の海岸保全施設の整備を実施	高潮等による災害からの地域住民の安全・安心を確保	4.6	継続
暮らし	補助	千葉港千葉中央地区	港湾環境整備事業【緑地等施設】	千葉市	護岸工を実施	緑地プロムナードを整備することで、賑わいのある親水空間を創出	4.5	継続

■ 都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	補助	新港横戸町線街路事業	千葉市	ボックス築造及び鉄道交差部工事等の実施	広域交通の円滑化を図ると共に、千葉都心部に集中している都市内の交通渋滞を緩和	6.0	継続
活力	補助	柏駅東口A街区第二地区市街地再開発事業	柏市	都市計画道路の整備推進及び施設建築物の工事推進	都市計画道路及び施設建築物を一体的に整備することにより、街全体を活性化	35.1	継続
活力	補助	佐原駅周辺地区まちづくり交付金	香取市	駐輪場整備、交流センター整備及び駅舎整備等	交通結節点の機能や、交流機能を持つた個性豊かなにぎわいの場の創造により、中高年層街地を活性化	3.6	継続
活力	補助	佐原地区街なみ環境整備事業	香取市	小公園、緑地整備、電線地中化、橋梁修景、街路灯整備等	商業の活性化、定住人口の増加促進及び来街者の回遊性の向上等	0.08	継続
安全	補助	堀江・猫実田地区土地区画整理事業	浦安市	減価買収、建物移転補償	地区を南北に結ぶ仮称新中通り線を整備し、周辺市街地整備を行い、防災性の向上	3.9	継続
暮らし	補助	流山新市街地他3地区住宅市街地基盤整備事業	流山市	街路7路線の整備	都市基盤整備による良好な居住環境の確保・向上等	21.8	継続
環境	補助	松山下公園都市公園事業	印西市	総合体育館建設工事、クライミングウォール及び園地整備を支援	市民の年々増加する需要に対応したスポーツ・レクリエーション拠点の確保	23.5	継続

■ 営繕関係

重点項目	直轄・補助	施設名等	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
暮らし環境	直轄	※松戸法務総合	※松戸法務総合庁舎	松戸市	敷地調査の実施。	官庁施設のバリヤフリー化、地球温暖化对策の推進	0.02	新規

注)地方分権改革の検討の対象となつた「8府省15系統の出先機関」が入居予定の※については、国土交通省が実施計画段階で、国の出先機関の改革に向けた工程表との関係を精査する事としている。

『環境』

【魚道本体工 平成21年度完成予定】

利根川水系環境整備事業（利根川河口堰多自然魚道整備）

平成21年度事業費：1.7億円

とうのしょうまち
東庄町

1. 事業の必要性及び概要

水資源機構が管理する利根川河口堰は利根川最下流部の横断工作物であり、階段式魚道を左右岸に設置しているが、アユや鮭等の遊泳力の強い主要水産魚種を対象とした魚道であるため、遊泳力の弱い魚介類の遡上が阻害されている状況である。

そこで、利根川における魚介類の多様性を維持するため、遊泳力の弱い魚介類の遡上を促進するための多自然型魚道を設置する。

○全体計画

事業箇所：千葉県東庄町

事業内容：魚道整備 1式 等

全体工期：平成19年度～平成26年度（予定）

（平成21年度には魚道整備を完成し、以降、平成26年度まで
モニタリング等を継続予定）

全体事業費：約3.6億円

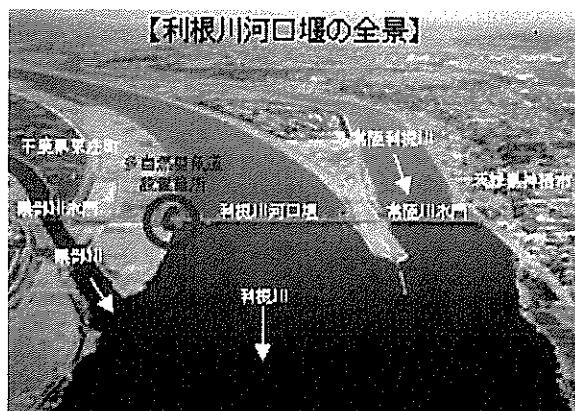
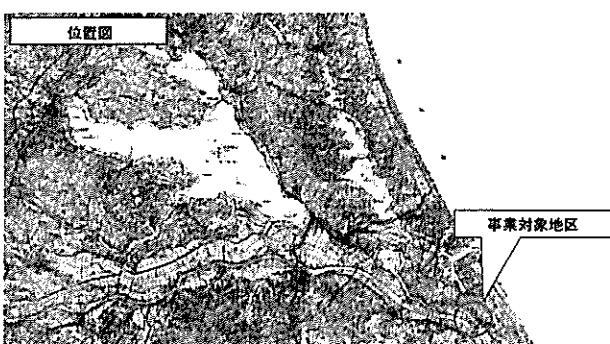
2. 平成21年度の実施内容

平成21年度は魚道本体工を完了させ、モニタリング調査を実施していく予定です。

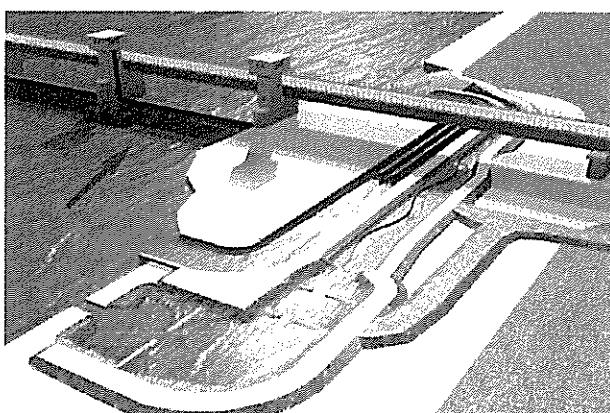
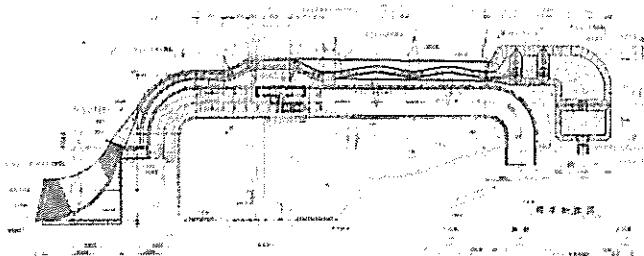
3. 期待される整備効果

多自然型魚道を設置することにより、遊泳力の弱い魚介類の遡上を促進され、利根川における魚介類の多種多様化が図られる。

4. 位置図及び概要図



魚道平面図



『活力』

【事業推進】

国道468号 首都圏中央連絡自動車道(千葉県区間)

平成21年度事業費：154.1億円

こうざきまち なりたし たこまち しばやまち よこしばひかりまち さんむし とうがねし おあみしらさとまち
神崎町、成田市、多古町、芝山町、横芝光町、山武市、東金市、大網白里町、
 ちばし もばらし ながらまち ちょうなんまち いちらし そでがうらし きさらづ
千葉市、茂原市、長柄町、長南町、市原市、袖ヶ浦市、木更津市

1. 事業の必要性及び概要

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏3環状の一つで、首都圏の環境改善、道路交通の円滑化等に資する延長約300kmの環状道路です。

このうち、千葉県区間は、香取郡神崎町松崎(茨城県・千葉県境)から木更津市犬成までの延長79.2kmであり、これまでに7.1kmが供用済です。

○全体計画

事業箇所：千葉県香取郡神崎町松崎～木更津市犬成
 延長：L=79.2km
 事業内容：調査設計、用地買収、橋梁工事
 全体工期：平成4年度～

2. 平成21年度の予定

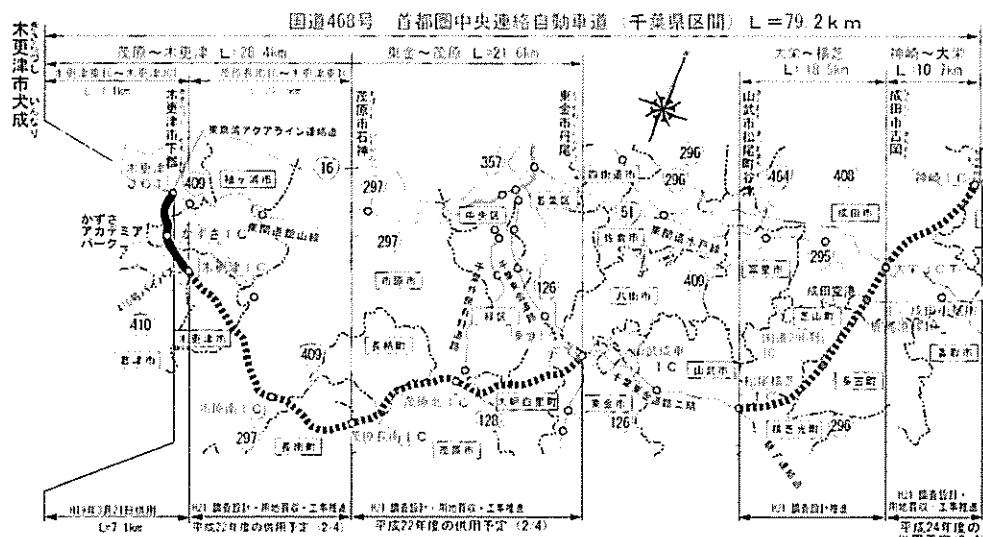
平成20年度は、調査設計、用地買収及び工事を推進しました。

引き続き、平成21年度も調査設計、用地買収及び工事を推進していく予定です。

3. 期待される整備効果

本道路は、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路等と一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成し、交通混雑解消や都市構造の再編成を図る重要な役割を担っています。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【事業推進】

国道298号 東京外かく環状道路（千葉県区間）

とうきょうがい かんじょうどうろ

平成21年度事業費：94.2億円

まつどし いちかわし
松戸市・市川市

1. 事業の必要性及び概要

国道298号東京外かく環状道路（千葉県区間）は、松戸市から市川市までの延長約12kmの道路であり、南北方向へアクセスする道路が少ない千葉県の慢性的な渋滞の緩和や事故の減少を目的としています。

○全体計画

事業箇所：千葉県松戸市小山～千葉県市川市高谷
 延長：L=12.1km
 事業内容：調査設計、用地買収及び工事
 全体工期：昭和45年度～平成27年度

2. 平成21年度の予定

平成20年度は調査設計、用地買収及び道路改良・橋梁・函渠・トンネル工事等を推進しました。

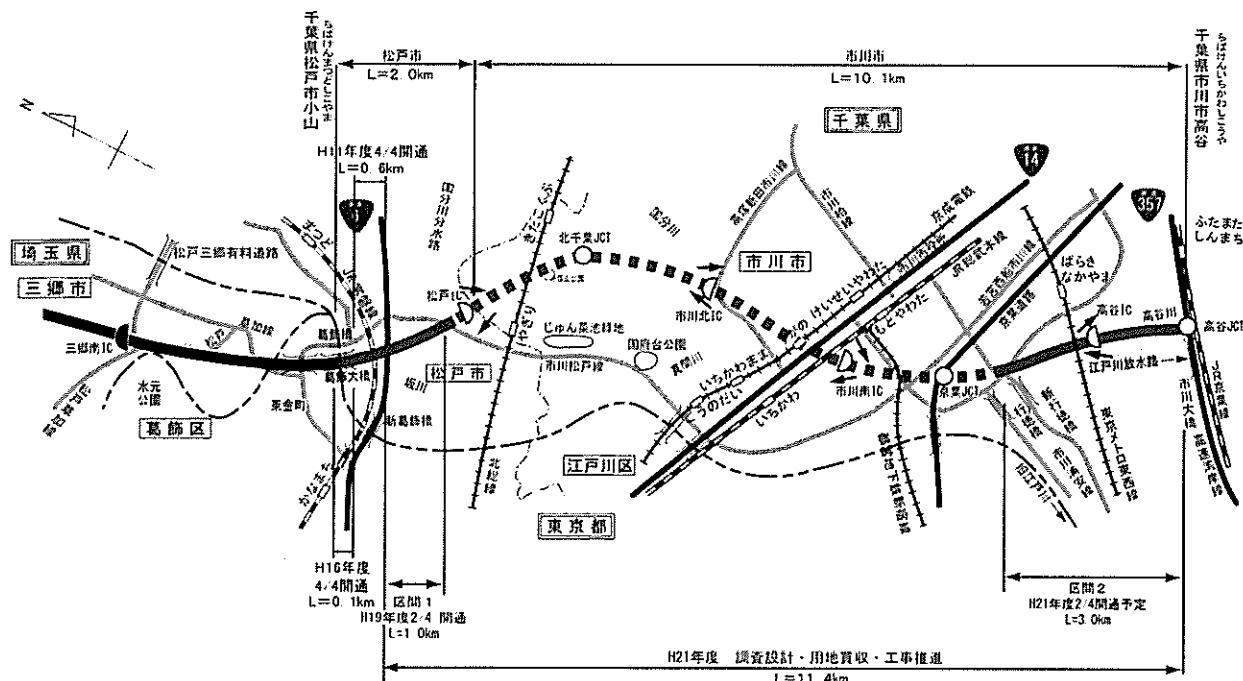
引き続き、平成21年度も事業を推進し、国道357号から（主）市川浦安線間の国道部（約3.0km）が2／4車線で開通する予定です。

3. 期待される整備効果

松戸市から市川市を整備することにより、慢性的な交通混雑の改善が図られます。

また、渋滞を避けようとする車が生活道路などに入り込んで事故を増加させている周辺状況の改善が図られます。

4. 位置図及び概要図



『活 力』
【事業推進】

国道464号 北千葉道路

平成21年度事業費：45.3億円（直轄）

平成21年度事業費：32.0億円（補助）

いんば なりた
印旛村・成田市

1. 事業の必要性及び概要

国道464号北千葉道路は、東京外かく環状道路と成田国際空港を結び、東京圏内の各都市と空港を連結強化する重要な道路で、首都圏と成田空港間のアクセス時間大幅に短縮する新たな道路アクセスルートとして、都市再生プロジェクトに位置づけられている4車線バイパス事業です。

○全体計画

事業箇所：千葉県印旛郡印旛村若萩～千葉県成田市大山

延長：L=13.5km

事業内容：測量・調査設計、用地買収・改良工事等

全体工期：平成17年度～

2. 平成21年度の予定

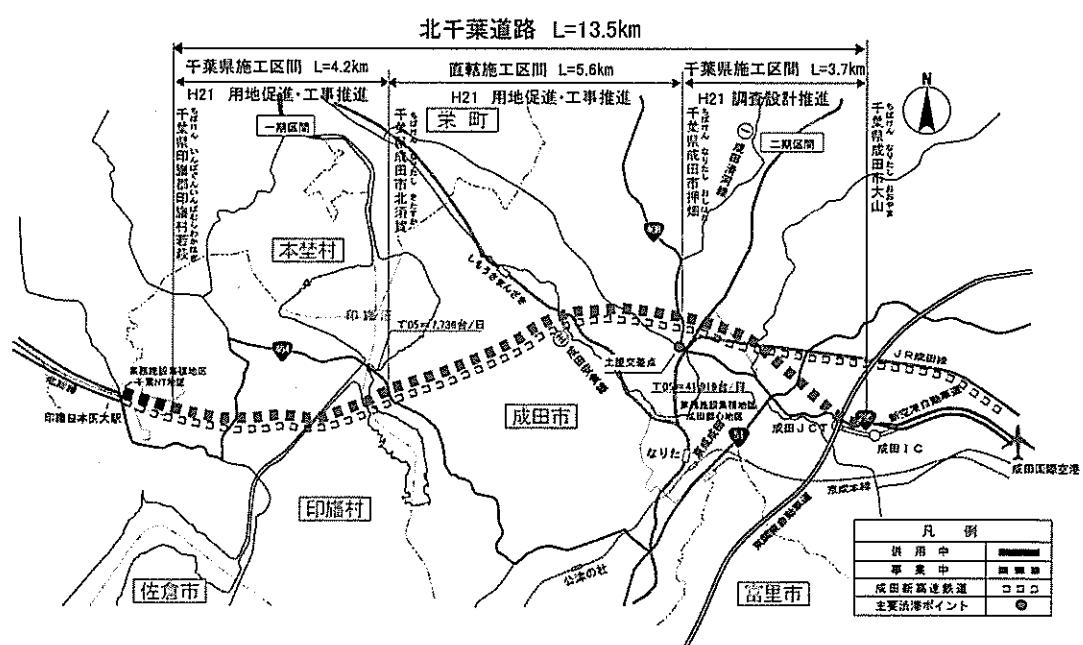
平成20年度は、測量・調査設計、用地買収・改良工事等を実施しました。

引き続き、平成21年度も測量・調査設計、用地買収・改良工事等の推進を図ります。

3. 期待される整備効果

当該道路の供用により、広域的なネットワークが構築されるとともに、首都圏北部・都心部等から成田国際空港へのアクセス強化を図り、成田市街地等の交通混雑の緩和が図られます。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【事業推進】

こくどう こうしばさきばしきょうりょうほしゅう
国道 127 号芝崎橋橋梁補修

平成 21 年度事業費：約 1.6 億円

ふつつし
富津市

1. 事業の必要性及び概要

国道 127 号芝崎橋は、芝崎川を渡河する橋梁で、1959 年に架設されたコンクリート橋であるが、架設後 50 年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：千葉県富津市金谷

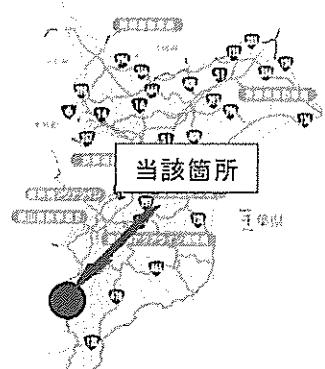
延長：L = 21m

事業内容：橋梁補修

全体工期：平成 20 年度～平成 22 年度予定

全体事業費：約 3 億円

○位置図



2. 平成 21 年度の予定

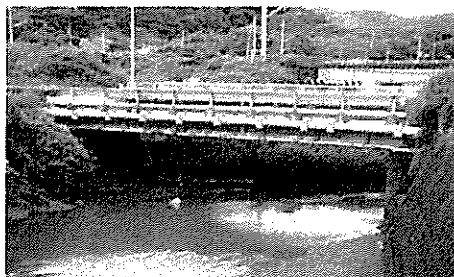
定期点検により、橋台横護岸の損傷等が確認されたため、各部材の予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

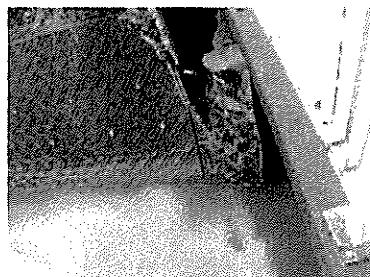
従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図

(橋梁全景)



(護岸の損傷状況)



『暮らし』

【事業推進】

国道357号

あきつだいいちほどうきょう

秋津第一歩道橋バリアフリー整備

平成21年度事業費：0.9億円

ならしのし
習志野市

1. 事業の必要性及び概要

当該歩道橋が設置されている国道357号秋津交差点付近には、JR京葉線新習志野駅があり、商業施設、高齢者施設等も隣接していることから、昼間(12時間)において、2,000人以上の方々が歩道橋を利用している状況です。このため、高齢者等の利用者の負担を軽減し、移動を円滑にすべく、バリアフリー化(エレベーター設置)することにより、歩道橋の更なる利用促進を図ります。

○全体計画

ちばけんならしのしあきつ

事業箇所：千葉県習志野市秋津3丁目

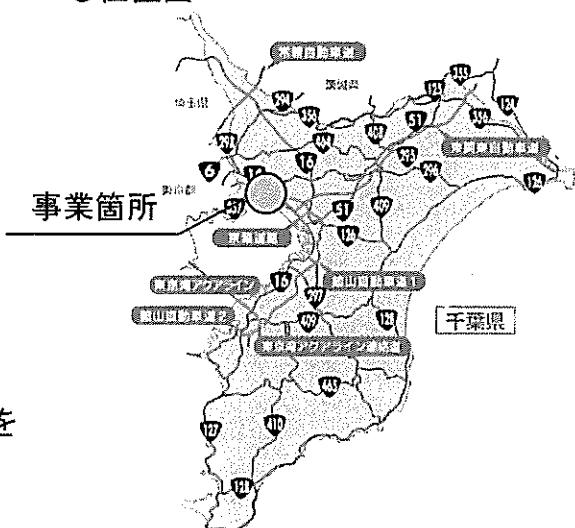
事業内容：エレベーター設置

横断歩道橋のバリアフリー化

全体工期：平成20年度～平成22年度

全体事業費：約3.9億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

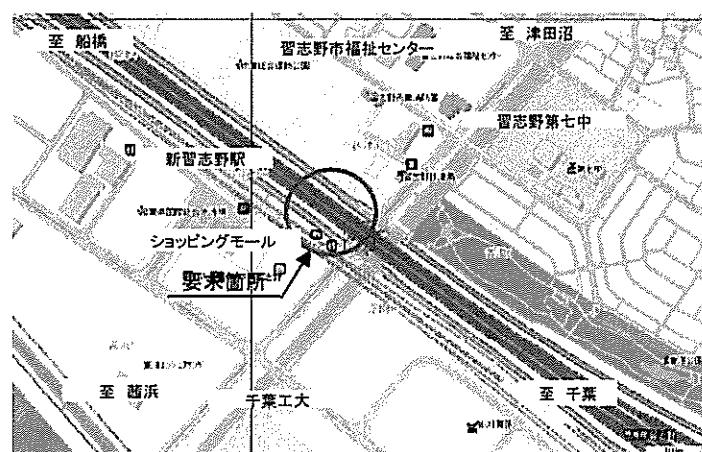
歩道橋改修(エレベーター設置等)の詳細設計を進め、工事に着手します。

3. 期待される整備効果

エレベーターを設置することにより、高齢者、身体障害者等の負担を軽減するとともに、移動の利便性及び安全性の向上を図ります。

4. 位置図及び概要図

位置図



イメージ図



『活力、安全』
【事業推進】

千葉港葛南中央地区多目的国際ターミナル（耐震強化岸壁）整備事業
平成21年度事業費：6億円

ふなばし市
船橋市

1. 事業の必要性及び概要

千葉港葛南中央地区は、三番瀬海域に隣接していることから、船舶の大型化に伴う係留施設不足を解消し、併せて、大規模地震時の緊急物資輸送を確保するため、周辺海域環境に配慮した環境共生型構造を採用し、岸壁(水深12m)へ増深改良を行います。

○全体計画

事業箇所：千葉県船橋市
延長：岸壁(水深12m)(改良)240m
事業内容：岸壁(水深12m)(改良)、泊地(水深12m)の整備
全工期：平成15年度～平成24年度予定
全体事業費：約49億円

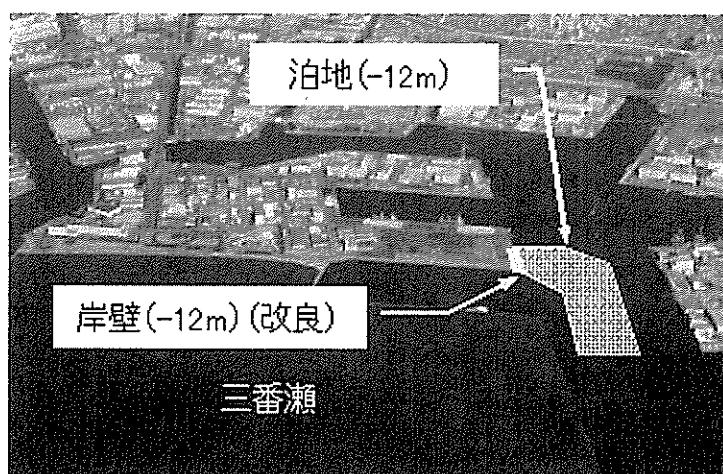
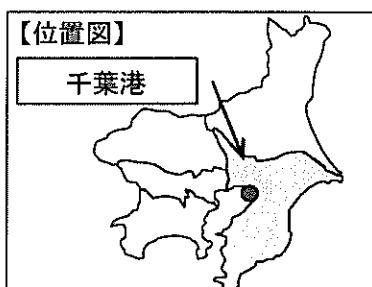
2. 平成21年度の予定

平成20年度に引き続き、岸壁(水深12m)の本体工、上部工を実施します。

3. 期待される整備効果

ターミナルの整備により、積荷調整が解消され港湾貨物輸送が効率化し、産業の競争力強化に寄与します。併せて、大規模地震時には緊急物資の早期輸送が可能となります。

4. 位置図及び概要図



『安全』
【事業推進】

ちばこう かいがん たかしお たいさく じぎょう
千葉港海岸高潮対策事業

平成21年度事業費：4. 6億円

ふなばし
船橋市他

1. 事業の必要性及び概要

昭和40年代に整備された水門・排水機場など老朽化が著しい施設の大規模改修及びゼロメートル地帯の防護を中心に、機能低下が顕著な護岸の耐震性の向上を図る整備を進めているが、米国のハリケーンカトリーナ等のこれまでの想定を越えた災害が起きてきていることから、より一層の事業の促進を図ります。

○全体計画

事業箇所 : 千葉県船橋市、千葉市、市原市
事業内容 : 胸壁、陸閘、護岸（補強）、水門
全体工期 : 平成8年度～平成31年度予定
全体事業費 : 約 254億円

2. 平成21年度の予定

平成21年度は、平成20年度に引き続き、胸壁、陸閘、護岸（補強）、水門を行います。

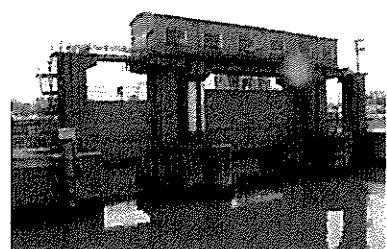
3. 期待される整備効果

多くの人命や財産が集積する千葉港海岸において、津波・高潮、地震水害から地域の安全性を確保すると共に、国土を保全し、もって社会経済活動に寄与します。

4. 位置図及び概要図



市原地区市原水門



参考資料

平成 21 年度
関東地方整備局予算の概要

(東京都)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

【東京都】主要事業一覧

■ 河川関係

重点項目	直轄・補助	事業名	上段：事業（地区）名	下段：水系河川名	H21年度実施内容		事業完成による効果		事業費（億円）	新規・継続・完成予定
					市町村名	地盤改良、附帯工事	超過洪水による壊滅的な被害の防止、安全で快適なまちづくりの実現	堰改築のための詳細設計及びゲート流下能力の向上による洪水に対する安全性の向上		
安全	直轄	荒川水系荒川	高規格堤防整備事業（小松川地区）	江戸川区	地盤改良、附帯工事				6.8	継続
安全	直轄	多摩川水系多摩川	二ヶ領上河原堰改築	調布市 川崎市	堰改築のための詳細設計及びゲート流下能力の向上による洪水に対する安全性の向上				2.6	継続
環境	直轄	荒川水系荒川下流	荒川総合水系環境整備事業（河岸再生整備事業）	足立区 葛飾区他	河岸保全再生工		ヨシ原及び干潟の保全・再生		5.7	継続
安全	補助	荒川水系 妙正寺川・善福寺川・災害対策特別緊急事業	妙正寺川・善福寺川・災害対策特別緊急事業	新宿区、中野区、杉並区	掘削護岸、橋梁架替		平成17年9月豪雨の浸水被害の軽減		26.0	H21年度完成予定

■ 道路関係

重点項目	直轄・補助	道路・路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容		事業完成による効果		事業費（億円）	新規・継続・完成予定
					工事、調査設計推進	首都圏中核都市を連絡する環状道路の整備	による交通混雑の緩和	首都圏中核都市を連絡する環状道路の整備		
活力	直轄	国道468号	首都圏中央連絡自動車道	八王子市～青梅市	工事、調査設計推進	による交通混雑の緩和	による交通混雑の緩和	による交通混雑の緩和	149.8	継続
活力	直轄	国道357号	東京湾岸道路	江戸川区～大田区	工事、調査設計推進	都心部の交通混雑の緩和、東京国際空港や東京港等とのアクセス強化	都心部の交通混雑の緩和、東京国際空港や東京港等とのアクセス強化	都心部の交通混雑の緩和、東京国際空港や東京港等とのアクセス強化	56.2	継続
活力	直轄	国道20号	新宿駅南口地区基盤整備	新宿区、渋谷区	工事、調査設計推進	地盤時の安全性向上、交通結節点機能の強化及び安全・安心な歩行空間の創出	地盤時の安全性向上、交通結節点機能の強化及び安全・安心な歩行空間の創出	地盤時の安全性向上、交通結節点機能の強化及び安全・安心な歩行空間の創出	24.7	継続
安全	直轄	国道14号	両国橋橋梁補修	中央区	析、床版等の予防的修繕工事	予防的修繕による構梁の長寿命化により、ライ	予防的修繕による構梁の長寿命化により、ライ	予防的修繕による構梁の長寿命化により、ライ	1.0	新規
暮らし	直轄	国道16号	左入橋交差点改良	八王子市	交差点のコンバクト化	サイクルコストの大幅な縮減	サイクルコストの大幅な縮減	サイクルコストの大幅な縮減	0.5	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道246号	大橋地区横断施設整備	目黒区	周辺の市街地再開発事業に併せた既設歩道橋の架替え	安心・安全な歩行経路の確保	安心・安全な歩行経路の確保	安心・安全な歩行経路の確保	0.7	新規
活力	補助	一般都道	淵上日野線	八王子市	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化	現道混雑緩和・地域間連携強化	現道混雑緩和・地域間連携強化	5.8	継続

【東京都】主要事業一覧

■ 港湾空港関係

重点項目	直轄・補助	港湾空港名	事業(地区)名	市町村名	事業完成による効果		事業費(億円)	新規・継続・完成予定
					H21年度実施内容	H22年度実施内容		
活力	直轄	東京国際空港	東京国際空港機能向上事業	大田区	誘導路、エプロンの新設、滑走路、誘導路の液状化対策の実施	空港処理能力の向上による利便性の向上、被災後の早期復旧による機能確保	143.4	継続
活力	直轄	東京国際空港	東京国際空港再拡張事業	大田区	滑走路新設、国際線地区工プロン新設の実施	発着容量の制約解消、多様な路線網の形成、利用者利便の向上、国際定期便の就航による利便性の確保	1,267.3	継続
活力	直轄	東京港	臨海道路Ⅱ期整備事業	江東区	橋梁製作・架設、道路の整備等を実施	輸送費用の削減、輸送時間の短縮及び排出ガスの減少	132.5	継続
活力	直轄	東京港中央防波堤外側地区	国際海上コンテナターミナル(耐震強化岸壁)整備事業	都内	航路及び航路・泊地、泊地の浚渫等を実施	物流コスト低減と産業の国際競争力の強化に寄与。また、大規模地震後の国際コンテナ輸送の確保	80.9	継続
活力	直轄	東京港中央防波堤内側地区	複合一貫輸送ターミナル(耐震強化岸壁)整備事業	都内	泊地の浚渫等を実施	物流コスト低減による産業の競争力強化と大規模地震時に緊急物資輸送用岸壁として機能	8.5	継続
活力	補助	東京港品川地区	複合一貫輸送ターミナル(耐震強化岸壁)整備事業	港区	岸壁の改良を実施	物流コスト低減による産業の競争力強化と大規模地震時に緊急物資輸送用岸壁として機能	17.8	継続
活力	補助	東京港中央防波堤外側地区	多目的国際ターミナル整備事業	都内	地盤改良等を実施	物流コスト低減と産業の国際競争力の強化	6.2	継続
活力	補助	東京港中部地区臨港道路	臨港道路(耐震改良)整備事業	港区	橋梁の耐震改良及び監視制御装置の設置等を実施	大規模地震時の物流導線の確保	3.7	H21年度完成予定
安全	補助	東京港海岸	高潮対策事業	江東区、中央区、港区、品川区、大田区	水門、堤防、護岸等の海岸保全施設の整備を実施	高潮等による災害からの地域住民の安心・安心を確保	54.1	継続
安全	補助	新島港海岸	侵食対策事業	新島村	海岸背後地を防護するため離岸堤の整備を実施	海岸侵食等による災害からの地域住民の安心・安心を確保	5.5	継続
暮らし	補助	新島港	元町港、岡田港、波浮港、利島港、新島港、御蔵島港、神津島港、三池港、八重根港、青ヶ島港	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅島村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村	ターミナル等の整備を実施	港内の静穏性が向上、船舶の就航率の向上による、輸送費用費用の削減、輸送時間の短縮等利便性の向上	67.8	継続
暮らし	補助	東京港中央防波堤内側	港湾環境整備事業【緑地等施設】	都内	測量・設計、基盤整備、園路工を実施	市民協働による計画地の緑化活動やふれあいの場として広範な人々に親しまれる憩いの場を創造	4.0	継続
環境	補助	東京港新海面処分場地区	廢棄物埋立護岸整備事業	都内	地盤改良、沈下促進、深掘工を実施	循環的利用のできない廃棄物等を適正に処分	45.9	継続

【東京都】主要事業一覧

■都市・住宅関係

重点項目	直轄 補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容		事業費(億円)	新規・継続 ・完成予定
				事業完成による効果			
安全	直轄	国営昭和記念公園	立川市・昭島市	移築農家の建築、園路広場の整備、公園整備など社会構造の変化に対応したユニバーサルデザイン化の充実、老朽施設の更新及び防災活動拠点の整備等	少子高齢化など社会構造の変化に対応した公園整備により、利用促進及び広域避難地としての機能を強化	21.4	継続
安全	直轄	国営東京臨海広域防災公園	江東区	用地買収、園地の整備、体験学習施設の整備を推進	災災時は基幹的広域防災拠点として機能、平常時は緑の拠点として魅力ある空間を提供、体験学習施設により防災力を向上	26.9	継続
活力	補助	京浜急行本線・空港線連続立体交差事業	大田区	踏切対策として、連続立体交差の整備を推進(用地買収および高架工事の実施)	都市内交通の円滑化とともに、分断された市街地の一一体化により都市を活性化	68.0	継続
活力	補助	JR中央線連続立体交差事業	立川市、国立市、国分寺市、小金井市、武蔵野市、三鷹市	踏切対策として、連続立体交差の整備を推進(高架工事の実施)	都市内交通の円滑化とともに、分断された市街地の一一体化により都市を活性化	11.8	継続
活力	補助	西武鉄道新宿線他2路線連続立体交差事業	東村山市	踏切対策として、連続立体交差の整備を推進。(概略設計等の実施)	円滑な道路交通の確保、一体的なまちづくり、踏切事故の解消、都市計画道路や駅前広場の整備、及び交通結節点機能の強化による地域の活性化	0.1	新規
活力	補助	環状第二号線新橋・虎ノ門地区市街地再開発事業	港区	用地補償及び施設建築物の工事推進	都心部における居住機能の維持回復、業務機能の質的高次化	55.8	継続
活力	補助	西富久地区市街地再開発事業	新宿区	施設建築物の実施設計	都市計画道路及び住宅・商業業務等の複合施設を一体的に整備することにより、都心部の居住環境が改善	4.7	新規
活力	補助	二子玉川東地区住宅市街地総合整備事業(拠点型)	世田谷区	住宅建設、都市計画公園、都市計画道路整備等	都市基盤整備による良好な居住環境の確保、向上等	19.5	新規
安全	補助	仲宿地区住宅市街地総合整備事業(密集型)	板橋区	住宅、店舗、防災備蓄倉庫の整備等	老朽木造建築物等の密集住宅市街地における住環境の改善等	38.3	継続
暮らし	補助	稲城矢野口駅周辺土地区画整理事業	稲城市	道路整備工事と建物等移転補償	高規格堤防事業との共同事業により、公共施設の整備と良好な市街地整備が促進	0.9	新規
暮らし	補助	中神(第二工区)土地区画整理事業	昭島市	道路整備工事と建物等移転補償	駅前プロックの整備を完了させ同駅を中心とする住宅市街地の早期改善	0.3	新規

【東京都】主要事業一覧

■ 都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
暮らし	補助	東村山駅西口地区市街地再開発事業	東村山市	駅前広場の整備着手及び施設建築物の工事推進	都市基盤整備及び商業・文化等生活サービス機能を有する市街地整備により、暮らしやすさ向上	5.9	H21年度完成予定
暮らし	補助	東京都地域住宅交付金	東京都全域	公営住宅建替え、社会福祉施設・子育て支援施設の整備等	誘導居住水準以上世帯の割合の向上、不燃領域率の向上、バリアフリー化された住宅の割合の向上等	787.2	継続
環境	補助	多摩川流域下水道事業 (南多摩再生センター水処理第6系列)	稲城市他	水質向上のため施設の増設にあたり高度処理化を実施 (水処理6／10系列の建設(完成))	東京湾及び多摩川の水質汚濁の防止及び、開港市の生活环境の向上	15.6	H21年度完成予定

■ 営繕関係

重点項目	直轄・補助	施設名等	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力 安全暮らし環境	直轄	※東雲合同	※東雲合同庁舎	江東区	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてバリアフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続
活力 安全暮らし環境	直轄	※立川地方合同	※立川地方合同庁舎	立川市	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてバリアフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続
活力 安全暮らし環境	直轄	気象庁虎ノ門庁舎	気象庁虎ノ門庁舎	港区	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてバリアフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続
活力 安全暮らし環境	直轄	大井合同	大井合同庁舎	大田区	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてバリアフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続
活力 安全暮らし環境	直轄	東京国税局	東京国税局庁舎	中央区	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設によるバリアフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続
安全環境	直轄	海上保安庁海洋情報部 (倉庫等)	海上保安庁海洋情報部 (倉庫等)	江東区	建設の実施	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせて地球温暖化対策を推進	20.9	継続
環境	直轄	気象庁清瀬庁舎	気象庁清瀬庁舎	清瀬市	設計、建設の実施	官庁施設による地球温暖化対策の推進	9.79	継続

注)地方分権改革の検討の対象となつた「8府省15系統の出先機関」が、入居予定の※については、支出負担行為実施計画段階で、国の出先機関の改革に向けた工程表との関係を精査する事としている。

『安全』

【平成21年度完成予定】

妙正寺川・善福寺川激甚災害対策緊急事業

平成21年度事業費：26億円

すぎなみく なかのく しんじゅくく
杉並区、中野区、新宿区

1. 事業の必要性及び概要

平成17年9月4日の豪雨により未整備区間の約4,000mにわたり溢水し、甚大な浸水被害（浸水面積48ha、床上浸水700戸、床下浸水986戸）が発生したため、妙正寺川、善福寺川の河道整備とあわせ調節池の整備を行い、今回生じた溢水氾濫域の治水安全度の向上を図る。

○全体計画

事業箇所 : 東京都杉並区、中野区、新宿区

延長 : 妙正寺川L=3,650m、善福寺川L=2,000m

事業内容 : 妙正寺川 護岸1,250m、河床掘削2,400m、橋梁8橋

善福寺川 護岸350m、調節池15,000m³、橋梁2橋

調節池・取水施設（妙正寺川）、取水堰改良（善福寺川）

全体工期 : 平成17年度～平成21年度予定

全体事業費 : 約113億円

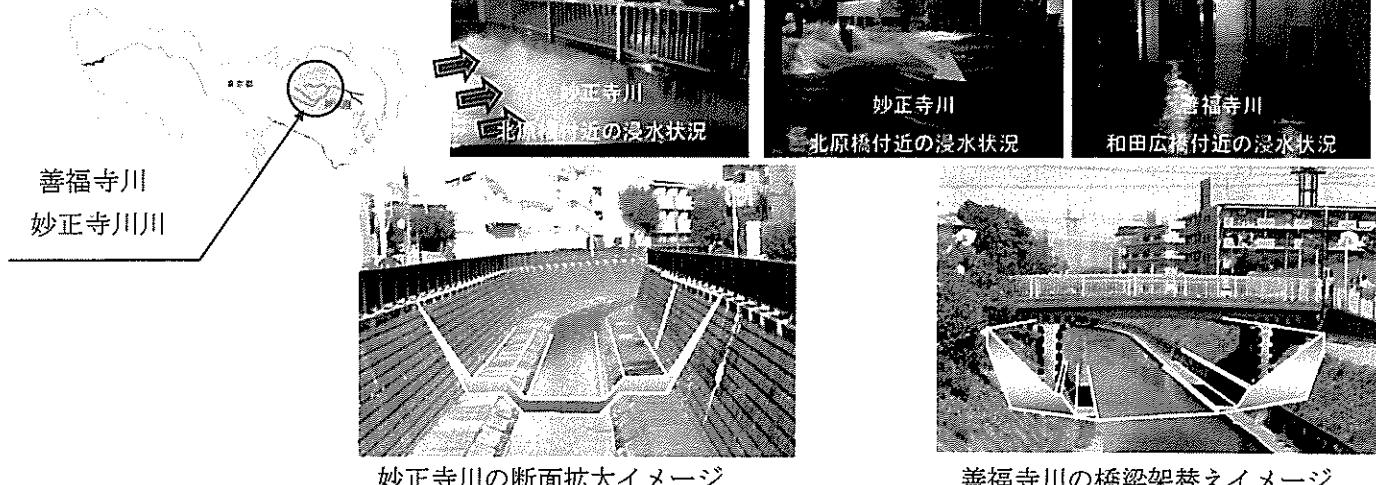
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、平成20年度に引き続き妙正寺川及び善福寺川の掘削・護岸及び橋梁等の工事の進捗を図り、事業を完成させます。

3. 期待される整備効果

治水安全度の向上が図られます。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【事業推進】

国道468号 首都圏中央連絡自動車道(東京都区間)

平成21年度事業費：149.8億円

八王子市、あきる野市、日の出町、羽村市、青梅市

1. 事業の必要性及び概要

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏3環状の一つで、首都圏の環境改善、道路交通の円滑化等に資する延長約300kmの環状道路です。

東京都区間は、八王子市南浅川町から青梅市今井までの延長約24.6kmであり、これまでに20.3kmが供用済です。

○全体計画

事業箇所：東京都八王子市南浅川町～青梅市今井

延長：L=24.6km

事業内容：工事・調査設計推進

全体工期：昭和60年度～

2. 平成21年度の予定

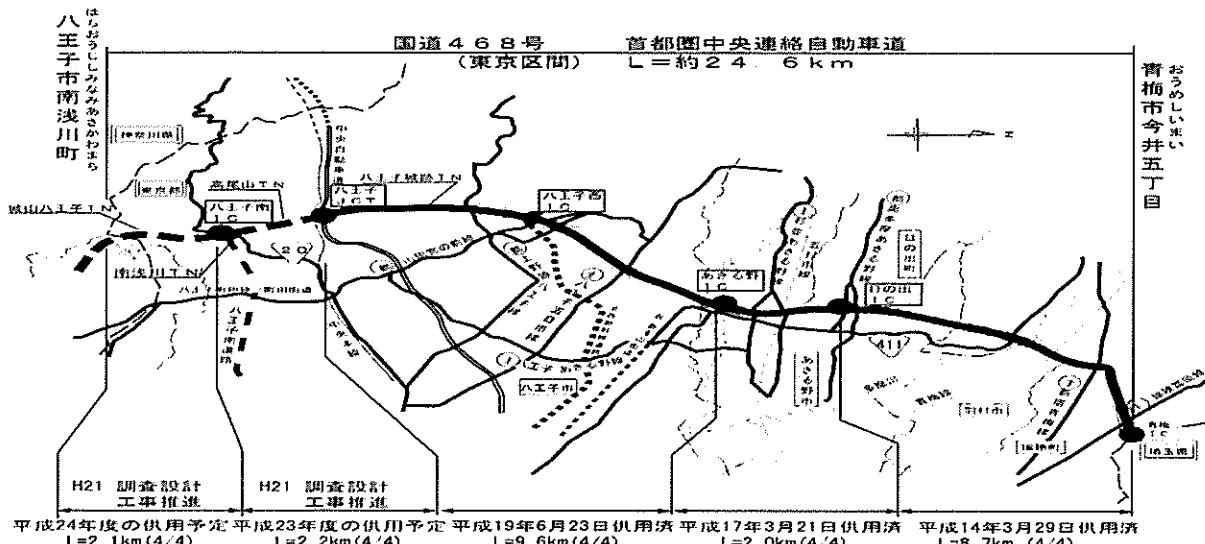
平成20年度は、調査設計、用地買収及び工事を推進しました。

引き続き、平成21年度も調査設計、トンネル工事及び橋梁工事を推進していきます。

3. 期待される整備効果

本道路は、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路等と一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成し、交通混雑解消や都市構造の再編成を図る重要な役割を担っています。

4. 位置図及び概要図



『活力』
【事業推進】

国道357号 東京湾岸道路(東京都区間)

平成21年度事業費：56.2億円

江戸川区、江東区、港区、品川区、大田区

1. 事業の必要性及び概要

東京湾岸道路は、東京湾を取り巻く千葉県、東京都、神奈川県の各都市を連絡する延長約160kmの幹線道路であり、空港及び港湾施設や湾岸地域の連絡を強化するとともに、周辺地域の開発支援、物流の効率化と都市内交通の混雑緩和を図る等、円滑な道路交通網の形成を目的とする道路です。

このうち、東京都区間にについては、東京都江戸川区臨海町6丁目～大田区羽田空港2丁目までの延長約21.1kmです。

○全体計画

事業箇所：東京都江戸川区臨海町6丁目～大田区羽田空港2丁目

延長：L=約21.1km

事業内容：工事・調査設計推進

全体工期：昭和43年度～

2. 平成21年度の予定

平成20年度は、新木場地区、大井環七地区において工事推進を図るとともに、東京港トンネルについては工事用道路に工事着手しました。

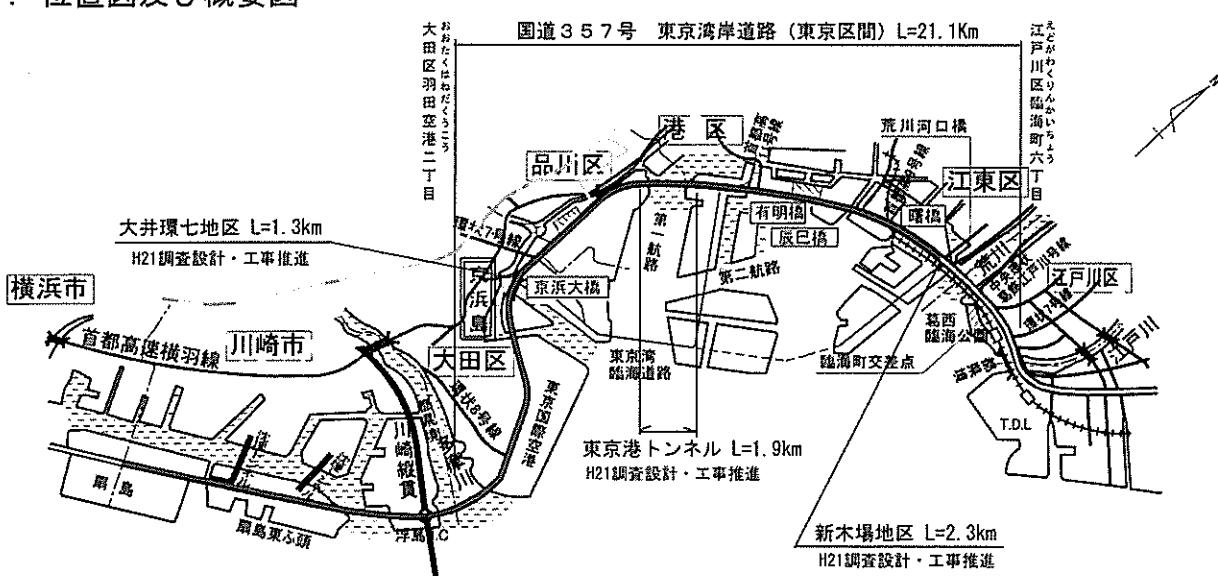
引き続き、平成21年度は新木場地区及び大井環七地区において橋梁工事（上部工・下部工）の推進を図るとともに、東京港トンネルにおける調査設計、工事用道路の整備推進、支障物移設に着手する予定です。

3. 期待される整備効果

都市内の交通を臨海部へ転換させることで、都心部の走行性が向上し、交通渋滞が緩和されるとともに環境の改善が図られます。

また、東京国際空港や東京港等の重要な施設間の連絡が強化され、物流の効率化が図られます。

4. 位置図及び概要図



『活 力』
【事業推進】

国道20号 新宿駅南口地区基盤整備

平成21年度事業費：24.7億円

しんじゅくく 新宿区、渋谷区

1. 事業の必要性及び概要

新宿駅南口地区基盤整備は、架設から約80年以上が経過し老朽化が著しく緊急な架け替えが必要となっている新宿跨線橋の架け替えを行うとともに、交通が輻輳する新宿駅南口において、JR線路上空に一般車両・タクシーの乗降場や歩行者空間などとJR施設を一体的に整備し、交通結節点の機能を強化する事業です。

○全体計画

事業箇所：新宿区新宿4丁目～渋谷区代々木2丁目

延長：L=約0.5km

事業内容：調査設計、跨線橋架替・地下歩道・基盤施設工事

全体工期：平成6年度～

2. 平成21年度の予定

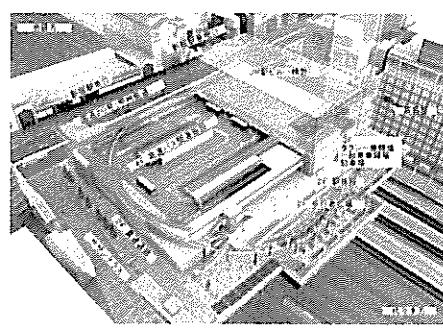
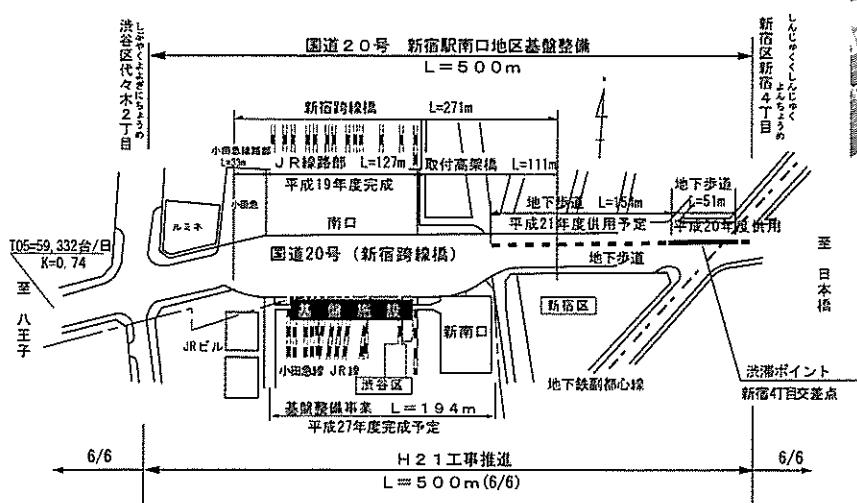
平成20年度は、新宿跨線橋（取付高架橋）の架け替え、地下歩道、基盤施設の工事を推進し、地下副都心線の開業に合わせて地下歩道を一部供用しました。

引き続き、平成21年度は、新宿跨線橋（取付高架部）の架け替え、地下歩道、基盤施設の工事を推進し、JR新宿駅までの地下歩道の供用を図る予定です。

3. 期待される整備効果

老朽化の著しい新宿跨線橋を架け替え、道路の拡幅を行うことにより、地震時の安全性向上、東西商圏域への回遊性向を図るとともに、交通結節点における基盤施設の整備により快適な駅前広場の創出、交通結節機能の強化を図ります。また地下歩道の整備により安全・安心な歩行空間が創出されます。

4. 位置図及び概要図



完成イメージ図

『安全』
【新規事業化】

こくどう ごうりょうこくばしきょうりょうほしゅう
国道 14号両国橋橋梁補修

平成 21 年度事業費：約 1 億円

ちゆうおうく
中央区

1. 事業の必要性及び概要

国道14号橋は、隅田川を渡河する橋梁で、1932年に架設された鋼橋であるが、架設後77年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：東京都中央区

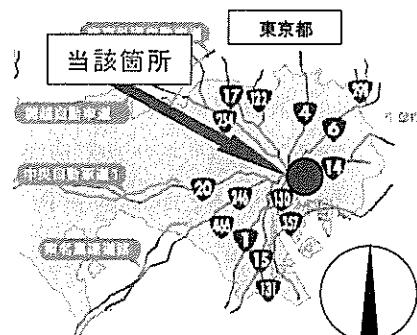
延長：L = 165.5 m

事業内容：橋梁補修

全体工期：平成 21 年度～平成 22 年度予定

全体事業費：約 4 億円

○位置図



2. 平21年度の予定

定期点検により、桁、床版の損傷等が確認されたため、各部材における予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

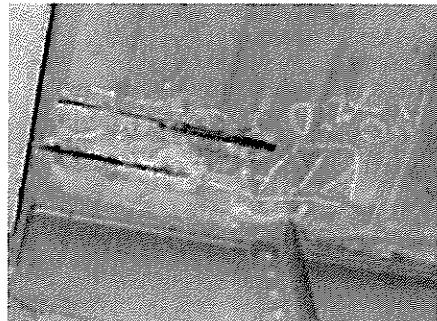
従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図

(橋梁全景)



(床版の損傷状況)



『暮らし』

【平成21年度完成予定】

さにゅうばし

国道16号 左入橋交差点改良

平成21年度事業費：0.5億円

はちおうじし
八王子市

1. 事業の必要性及び概要

国道16号左入橋交差点は、国道16号と国道16号八王子バイパス及び国道411号バイパスが交差しており、交差点面積が大きい交差点であるため、追突事故や右直事故、左折時の巻込事故が多発しています。このため、交差点のコンパクト化やカラー舗装などの安全対策を実施し、事故の低減を図ります。

○全体計画

とうきょうと はちおうじし さにゅうまち

事業箇所：東京都八王子市左入町

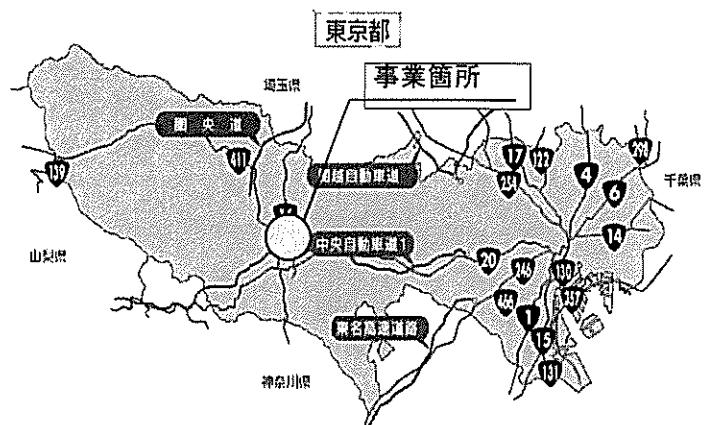
延長：L=140m

事業内容：交差点改良

全体工期：平成20～21年度予定

全体事業費：約0.8億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

引き続き工事を推進します。

3. 期待される整備効果

早期に交差点改良を行うことにより、交差点事故の低減を図ります。



4. 概要図

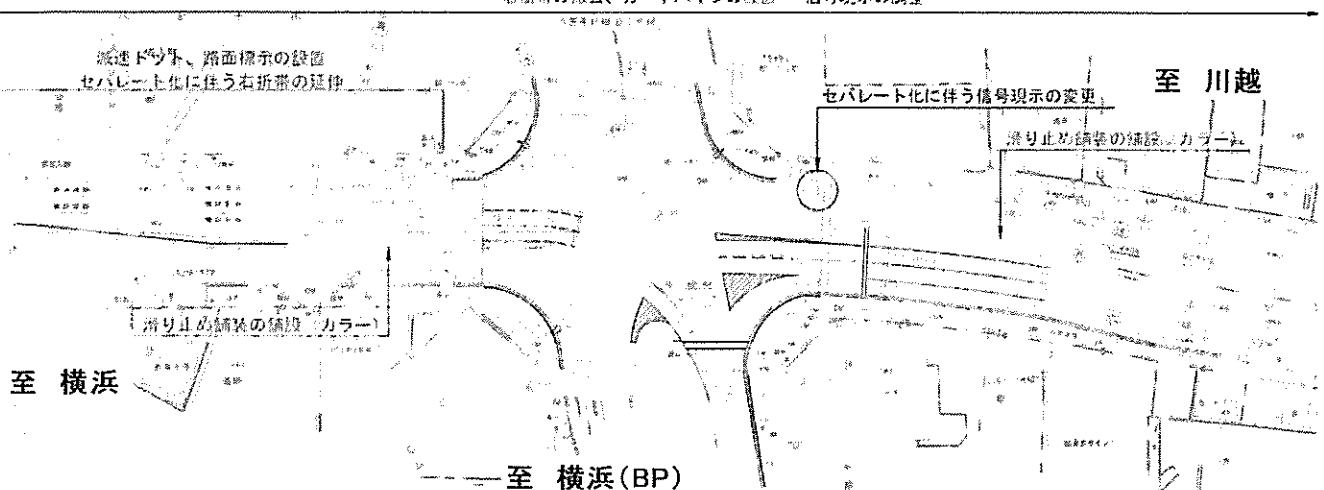
計画図

路面補修、舗装版上げ、巻込部の削出し

区画線の改良および高輝度化

導流線および導流島の設置、中央分離帯のセットバック

植樹帯の撤去、ガードパイプの設置 信号現示の調整



『暮らし』
【新規事業化】

こくどう
国道 246号

おおはしちくおうだんしせつせいび
大橋地区横断施設整備

平成21年度事業費：0.7億円

めぐろく
目黒区

1. 事業の必要性及び概要

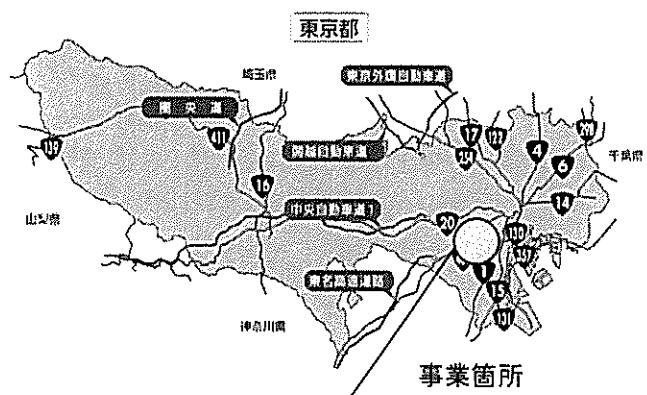
国道246号目黒区大橋地区では、首都高速道路（株）による中央環状大橋JCT整備及び東京都による第二種市街地再開発事業が進められており、これらの一体的整備に併せ沿道景観等に配慮した歩行者空間を整備します。

当該既設横断歩道橋には、再開発事業が整備する歩行者デッキが接続されることになるため、既設歩道橋を架け替え、歩行者空間の連続性確保及びバリアフリー化対応を図ります。

○全体計画

事業箇所：東京都目黒区大橋1丁目
延長：L = 100m
事業内容：横断歩道橋架替
全体工期：平成21～23年度予定
全体事業費：約4億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

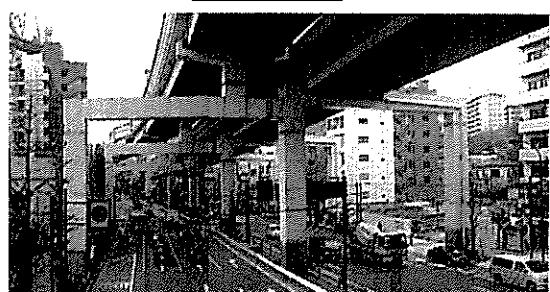
歩道橋架替工事着手し、平成23年度の完成を目指し整備を推進します。

3. 期待される整備効果

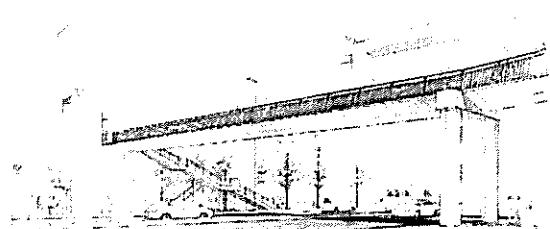
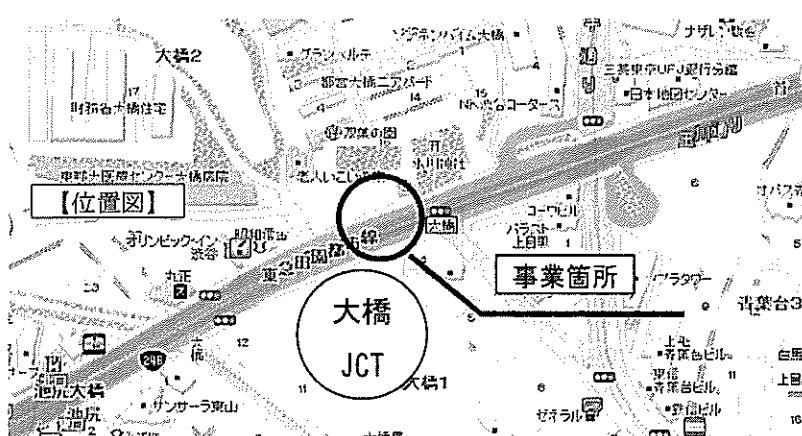
早期に横断歩道橋を整備することにより、安心・安全な歩行経路を確保し、幹線道路の横断環境の改善（バリアフリー対応）を図ります。

4. 位置図及び概要図

【現況写真】



【完成イメージ】



『活力』
【事業推進】

一般都道 淀上日野線

平成21年度事業費：5.8億円

八王子市

1. 事業の必要性及び概要

一般都道淀上日野線は、平成17年3月に開設された圏央道あきる野ICから八王子市街地をはじめ、八王子南部地域への交通分散を促す、アクセス道路の一部となる路線である。

○全体計画

事業箇所：東京都八王子市戸吹町～東京都八王子市加住町
 延長：L=約2.6km
 着手：平成16年度
 全体事業費：約150億円

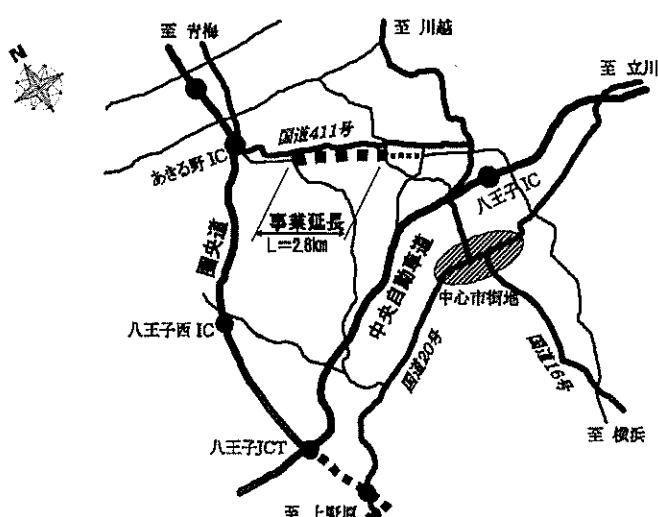
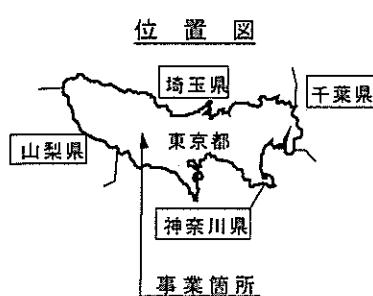
2. 平成21年度の予定

造成工事、法面工事、擁壁工事、橋梁工事等を施工予定。

3. 期待される整備効果

圏央道、中央自動車道、国道16号等につながることで、広域的な幹線道路網が形成され、首都圏の中核拠点をなす多摩の実現に有効な道路となる。

4. 位置図及び概要図



『活力・安全』

【事業推進】

とうきょうこくさいくうこうはねだくうこうきのうこうじょうじぎょう
東京国際空港（羽田空港）機能向上事業

平成21年度事業費：143億円

おおたく
大田区

1. 事業の必要性及び概要

東京国際空港（羽田空港）は、国内航空交通の中心として全国49空港との間にネットワークが形成され、国内線旅客の約6割が利用しています。さらに、国際線の就航増が見込まれています。

こうした中、今後の需要増に対応していくためには、現在の空港施設についても空港能力、利便性等の向上を図ることが不可欠であり、関連する整備を推進していきます。また、空港の安全・安心を確保するため、耐震強化対策もあわせて行います。

○全体計画

とうきょうとおおたくはねだくうこう
事 業 箇 所：東京都大田区羽田空港

事 業 内 容：誘導路・エプロンの新設、耐震強化対策、空港アクセス改善

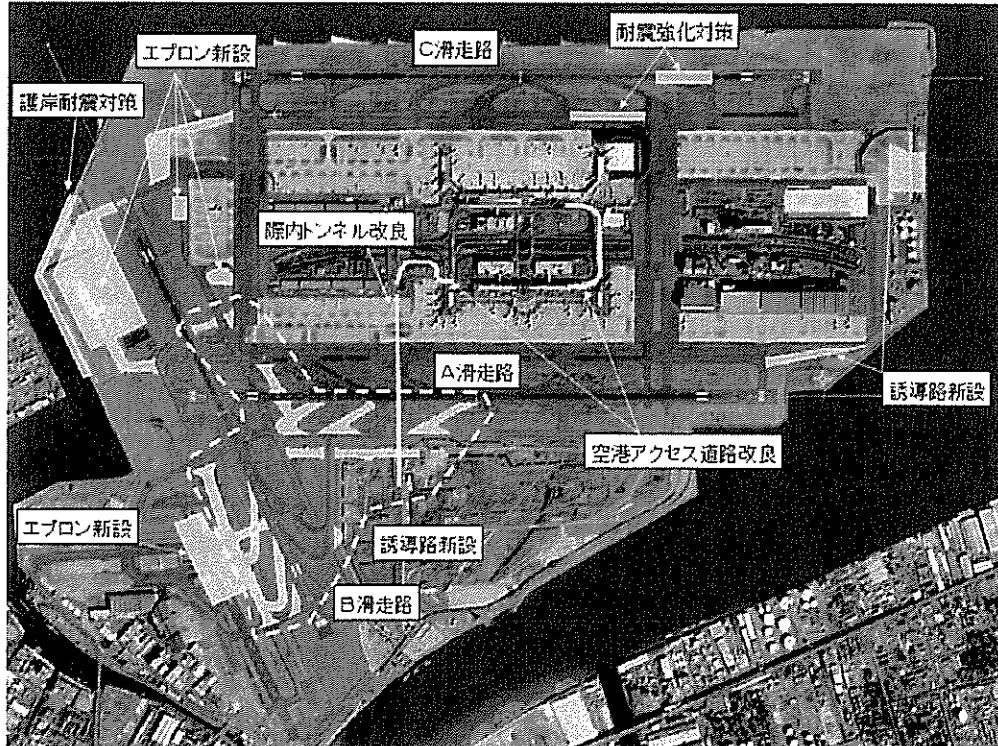
2. 平成21年度の予定

A、B滑走路の誘導路、エプロンの新設、空港アクセスの改善及び耐震強化対策等を実施します。

3. 期待される整備効果

誘導路新設及び夜間駐機に必要なエプロン新設等による空港能力の向上や空港アクセス改善による利便性等の向上が図れます。また、耐震強化対策により被災後においても安定的な空港運用を図れます。

4. 位置図及び概要図



『活力』
【事業推進】

とうきょうこくさいくうこうはねだくうこうさいかくちようじぎょう
東京国際空港（羽田空港）再拡張事業

平成21年度事業費：1,267億円

おおたく
大田区

1. 事業の必要性及び概要

東京国際空港（羽田空港）は、国内航空輸送ネットワークの要である一方、既に発着能力の限界に達しています。今後さらに国内・国際航空需要の増大が見込まれていることから、新たに4本目の滑走路、国際線地区を整備し、平成22年10月末の供用を目指します。

○全体計画

とうきょうとおおたくはねだくうこう
事業箇所：東京都大田区羽田空港

全体工期：平成16年度～平成22年度

事業内容：新滑走路等の整備を行う「滑走路整備事業」及び国際線地区エプロン等の整備を行う「国際線地区整備事業」

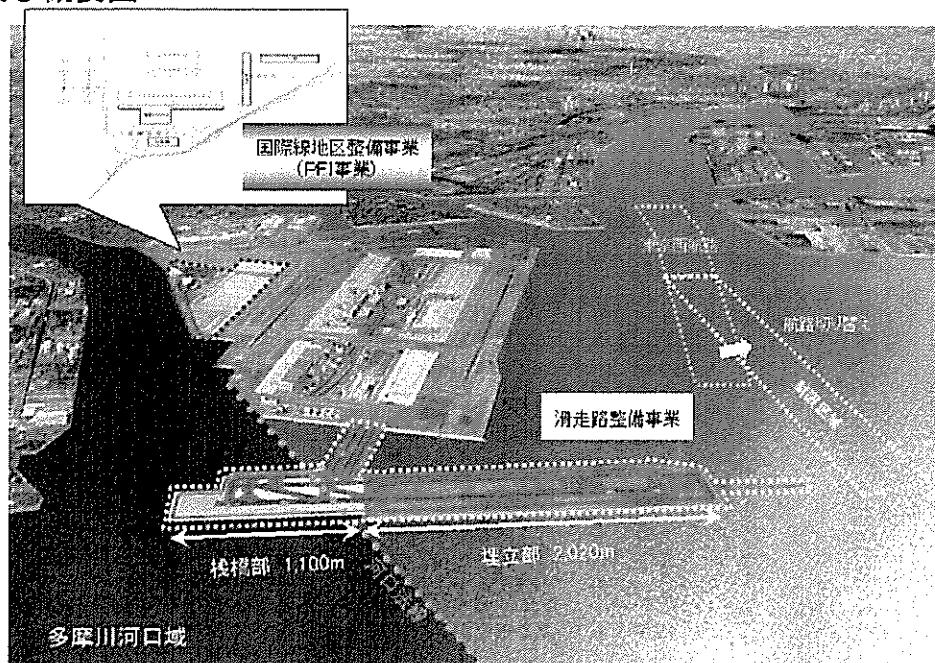
2. 平成21年度の予定

新滑走路等の整備を引き続き実施します。また、国際線地区エプロン等の整備は、民間資金等活用空港整備等事業（PFI事業）で実施します。

3. 期待される整備効果

航空機の発着能力が現在の30.3万回から40.7万回に増強され、発着容量の制約解消、多様な路線網の形成、利用者利便の向上が図られ、国際定期便の就航も可能となり、利便性が向上します。

4. 位置図及び概要図



提供：羽田再拡張D 滑走路建設工事共同企業体

『活力』

【事業推進】

とうきょうこうりんかいどうろ　きせいびじぎょう
東京港臨海道路Ⅱ期整備事業

平成21年度事業費：133億円

とうきょうとない
東京都内

1. 事業の必要性及び概要

東京港臨海道路事業は、城南島から中央防波堤外側埋立地を経て若洲までの約8kmの臨港道路を整備する事業です。

I期事業は、城南島と中央防波堤外側埋立地を結ぶ海底トンネルで2002年に開通しています。現在のII期事業は、橋梁により中央防波堤外側埋立地から若洲までの約4.6kmの区間を実施しています。

東京港港内の円滑な物流の確保、背後圏とのアクセス向上による物流の効率化及び物流コストの削減を目的とし、臨海部の道路ネットワークを形成するための臨港道路を整備します。

○全体計画

事　業　箇　所：東京都内
事　業　内　容：橋梁、道路
全　体　工　期：平成14年度～平成23年予定
全　体　事　業　費：約980億円

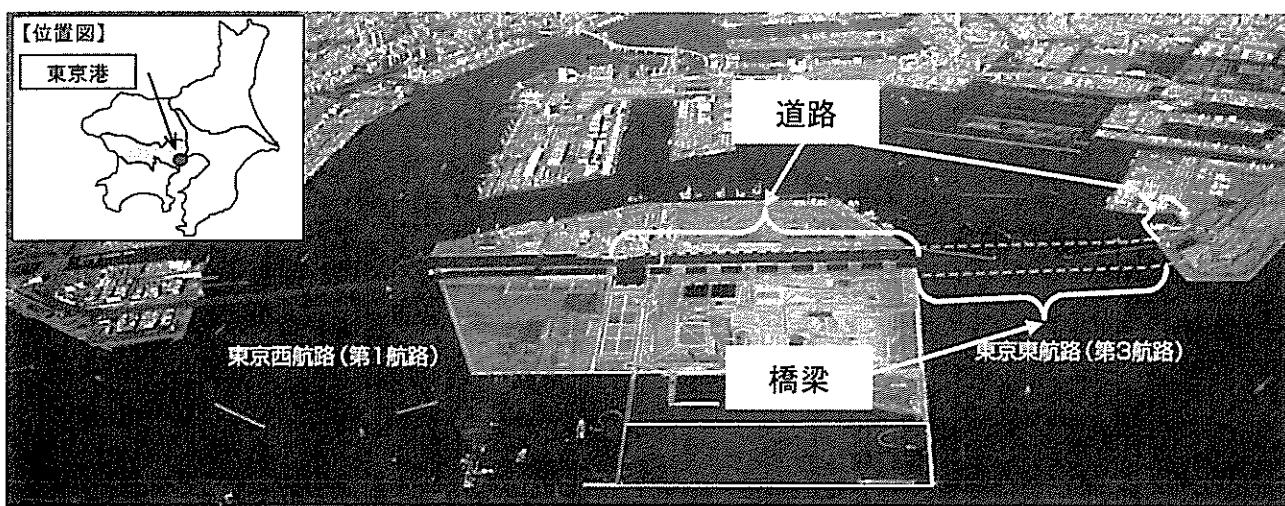
2. 平成21年度の予定

主要施設である橋梁製作・架設、道路の整備等を実施します。

3. 期待される整備効果

港湾関連貨物車両が臨海道路を利用することにより、輸送費用の削減、輸送時間の短縮及び排出ガスの減少等の整備効果が期待されます。また、都心部の渋滞緩和への寄与が期待されます。

4. 位置図及び概要図



—— 第一期 平成14年4月11日開通

— — — 第二期 平成14年度着手

『活力、安全』
【事業推進】

とうきょうこううちゅうおうほうはていそとがわちくこくさいかいじょう
東京港中央防波堤外側地区国際海上コンテナターミナル（耐震強化岸壁）
整備事業 たいしんきょうかがんべき
平成21年度事業費：81億円

とうきょうとない
東京都内

1. 事業の必要性及び概要

東京港は首都圏における国際物流の中心としての役割を果たしており、コンテナ船の大型化などに対応するため、大井ふ頭の既設8バースを7バースに再整備が平成15年度に完了するなど、大幅な機能の向上が図されました。

しかし、東京港におけるコンテナ貨物は372万TEU（平成19年値）と平成15年比1.2倍に達しており、今後の国際コンテナ貨物需要の増加並びにコンテナ船の大型化に対応するため、我が国最大級となる水深ー16m級の岸壁を有する新たなコンテナターミナルを整備します。また、構造を耐震強化岸壁とすることで大規模地震時には、その機能を維持します。

○全体計画

事業箇所：東京都内
事業内容：岸壁（水深16m）（耐震強化）、航路（水深16m）、
航路・泊地（水深16m）等
全体现工期：平成19年度～平成24年度予定
全体事業費：約495億円

2. 平成21年度の予定

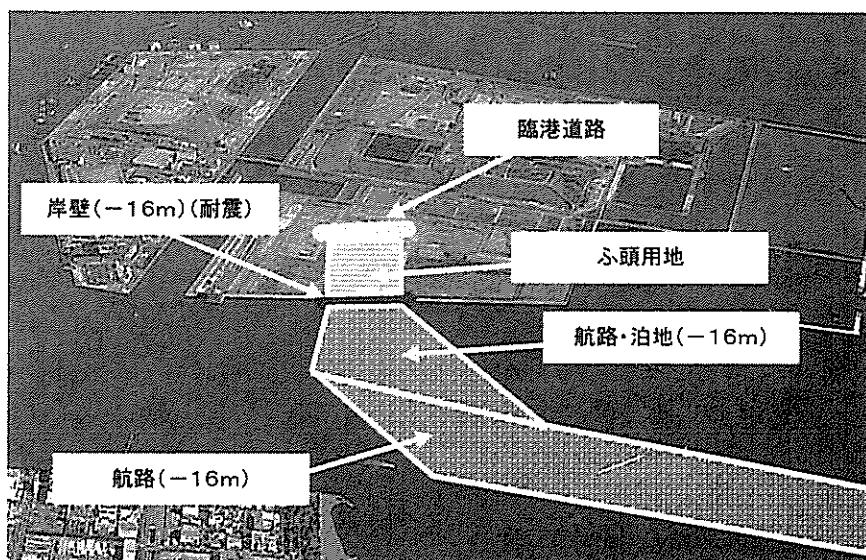
現地調査、航路及び航路・泊地の浚渫等を実施します。

3. 期待される整備効果

世界標準となるコンテナターミナルを整備することにより、8,000TEUクラスの大型コンテナ船の入港が可能となり、物流コストの低減及び産業立地環境の向上による関東圏全域の産業の国際競争力強化が図られます。

また、大規模地震時には、被災直後より国際コンテナ貨物輸送用の岸壁として機能します。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度完成予定】

とうきょうこうちゅうぶちくりんこうどうろ たいしんかいりょう
東京港中部地区臨港道路（耐震改良）整備事業
 平成21年度事業費：4億円

みなとく
港区

1. 事業の必要性及び概要

大規模地震による橋梁の通行不可を回避するため東京港連絡橋（レインボーブリッジ）の耐震強化を首都高速道路（株）と連携して行います。

○全体計画

事 業 箇 所：東京都港区
 主 要 施 設：橋梁（改良）
 全 体 工 期：平成18年度～平成21年度予定
 全 体 事 業 費：約24億円

2. 平成21年度の予定

平成21年度は、橋梁の耐震改良及び監視制御装置の設置等を実施します。

3. 期待される整備効果

首都圏の産業や市民生活を支える東京港の重要な交通経路であるレインボーブリッジの耐震改良を行うことで、大規模地震が発生時の経済活動への影響を回避し、物流・人流の貴重な導線が確保されます。

4. 位置図及び概要図



『安全』
【事業推進】

とうきょうこう かいがん たかしお たいさく じぎょう
東京港海岸高潮対策事業

平成21年度事業費：54億円

こうとうく
江東区他

1. 事業の必要性及び概要

昭和30年代～40年代にかけて整備された水門・排水機場の大規模な改修の促進、ゼロメートル地帯の防護を中心に、機能低下が顕著な護岸の液状化対策を考慮した耐震補強などの大規模な再整備を進めているが、米国のハリケーンカトリーナ等のこれまでの想定を越えた災害が起きていることから、より一層の事業の促進を図ります。

○全体計画

事業箇所 : 東京都江東区、中央区、港区、品川区、大田区

事業内容 : 護岸、護岸(補強)、堤防(改良)、水門(改良)、排水施設(改良)

全体工期 : 昭和61年度～平成35年度予定

全体事業費 : 約2,000億円

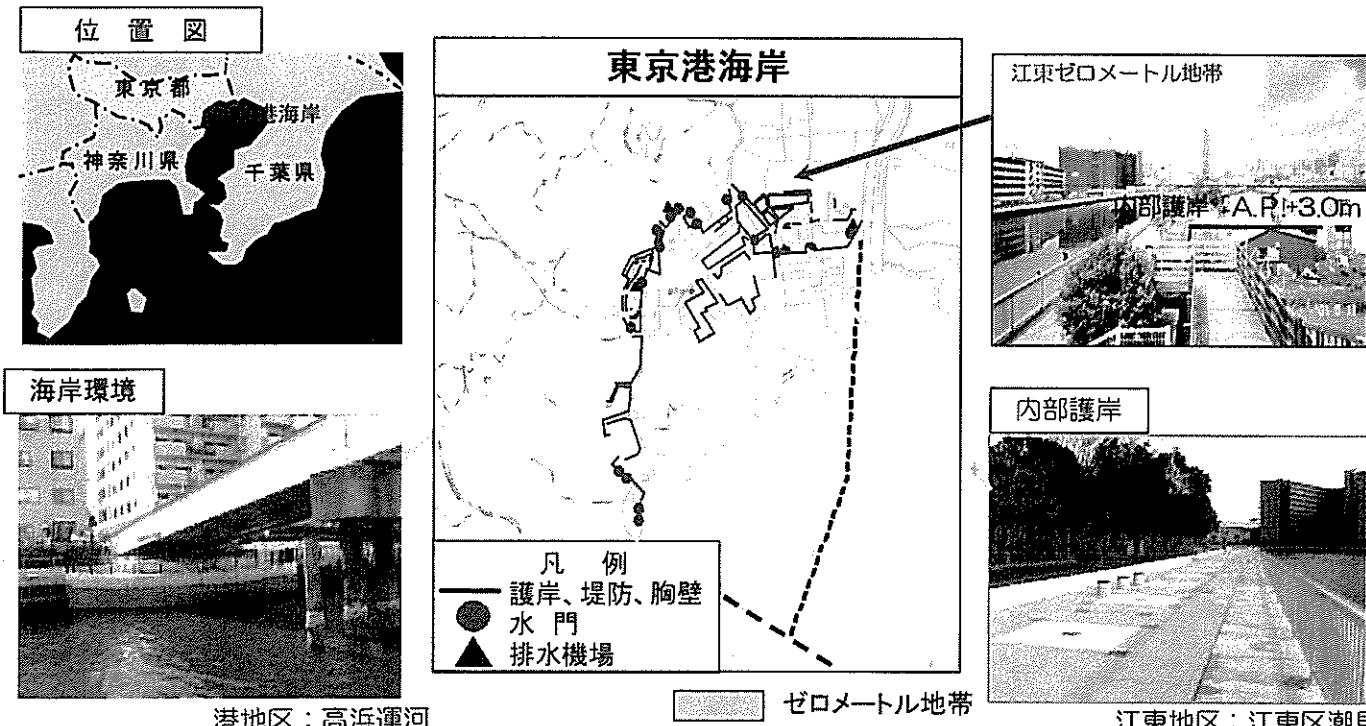
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、平成20年度に引き続き、護岸(補強)、堤防(改良)、水門(改良)、排水施設(改良)を行います。

3. 期待される整備効果

多くの人命や財産が集積する東京港海岸において、津波・高潮、地震水害から地域の安全性を確保すると共に、国土を保全し、もって社会経済活動に寄与します。

4. 位置図及び概要図



『暮らし』
【事業推進】

りとう とうせいひじぎょう
離島ターミナル等整備事業

平成21年度事業費：68億円

おおしままち としまむら にいしまむら こうづしまむら
大島町、利島村、新島村、神津島村
みやけむら みくらじまむら はちじょうまち あおがしまむら
三宅村、御蔵島村、八丈町、青ヶ島村

1. 事業の必要性及び概要

離島と本土を結ぶ人や物の結束点のみならず、島民の生活と産業を支える重要な機能を果たすための港湾の整備を推進します。

定期船の就航率向上を図るための防波堤等の整備、小離島においては1港2突堤方式により就航率向上を図るための整備、超高速船（ジェットホイル）の安全な就航・接岸や小型船だまりの静穏性を高めるための防波堤（波除）等の整備を促進します。

○全体計画

事業箇所：東京都

もとまちこう おかだこう はぶこう としまこう にいじまこう こうづしまこう みいけこう
元町港、岡田港、波浮港、利島港、新島港、神津島港、三池港
みくらじまこう かみなどこう やえねこう あおがしまこう
御蔵島港、神湊港、八重根港、青ヶ島港

主要施設：岸壁（水深7.5m）、防波堤等

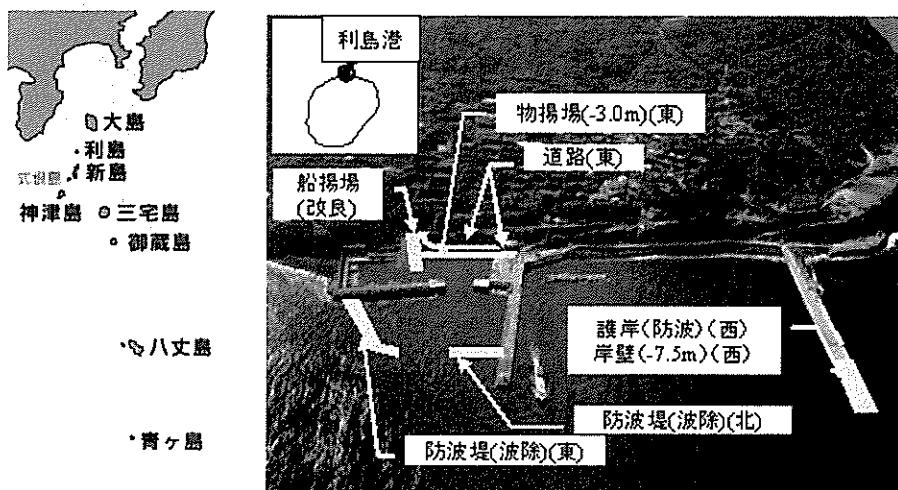
2. 平成21年度の予定

平成20年度に引き続きターミナル等の整備を支援します。

3. 期待される整備効果

港内の静穏性が向上することにより、船舶の就航率が向上し、輸送費用の削減
輸送時間の短縮等の整備効果が期待され、利便性が向上します。

4. 位置図及び概要図



【利島港の事例】

『環境』

【事業推進】

とうきょうこうしんかいめんしょぶんじょうちくはいきぶつうめたてごがんせいびじぎょう
東京港新海面処分場地区廃棄物埋立護岸整備事業

平成21年度事業費：46億円

とない
都内

1. 事業の必要性及び概要

東京港新海面処分場は、過密化した東京の内陸部に廃棄物最終処分場を確保することが困難なため、東京港内最後の廃棄物海面処分場の整備を進めます。

○全体計画

事 業 箇 所：東京都中央防波堤沖

事 業 内 容：護岸延長 9, 896m、延命化対策

全 体 工 期：平成5年度～平成33年度以降

全 体 事 業 費：約3, 850億円

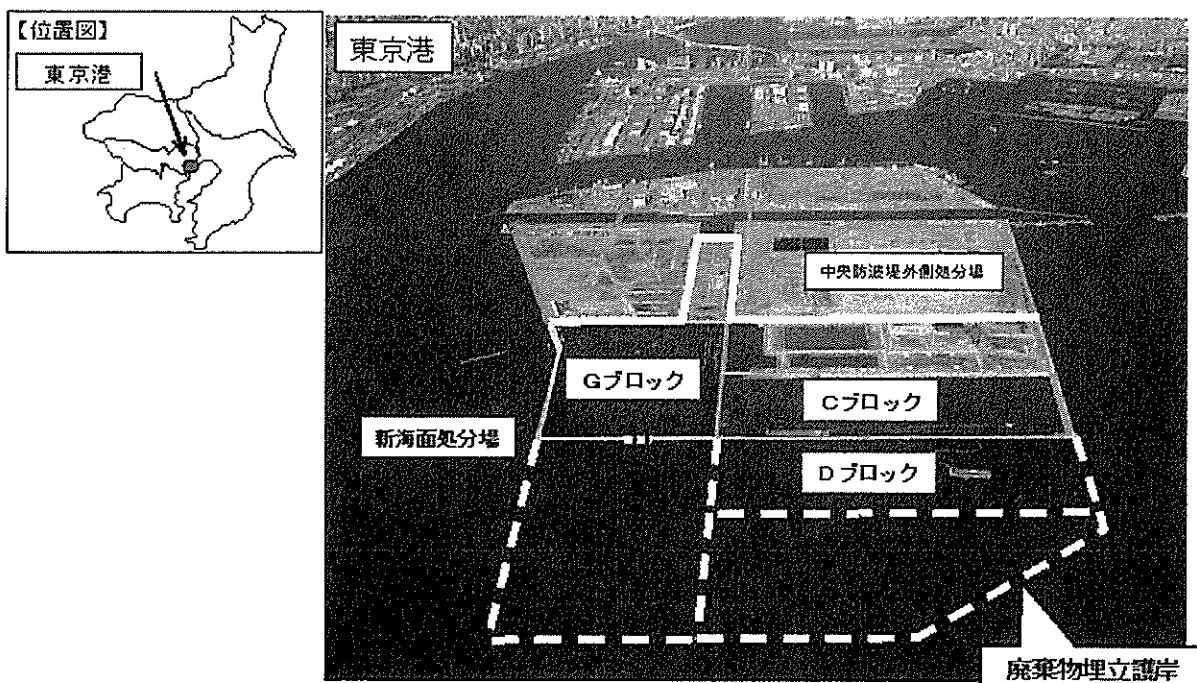
2. 平成21年度の予定

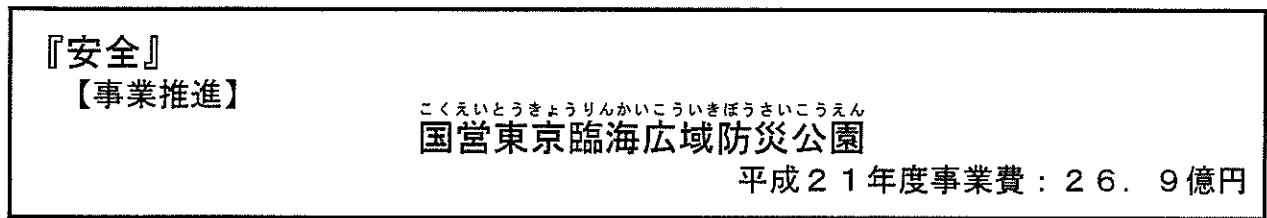
平成21年度は、平成20年度に引き続き、Dブロック廃棄物埋立護岸整備及びCブロックの延命化対策を推進します。

3. 期待される整備効果

廃棄物埋立護岸を整備し海面処分場を確保することにより、東京港及び都内河川の浚渫土砂の受入が可能となり、計画的な港湾整備事業等の実施を図ることができます。更に、東京23区の一般廃棄物等も適正に処分する事が可能となり、都民の生活環境が安定するとともに、環境保全、再生、創出を図ることができます。

4. 位置図及び概要図



こうとうく
江東区

1. 事業の必要性及び概要

国営東京臨海広域防災公園（6.7ha）は、都市再生プロジェクト第一次決定を受け、東京湾臨海部における基幹的広域防災拠点（有明の丘地区・13.2ha）の一部として整備されるわが国初の国営防災公園です。

発災時には、国・地方公共団体の合同現地対策本部が設置され、首都圏広域防災のヘッドクオーターとして機能し、平常時には、人々が憩う魅力的な都市空間や各種訓練等を行う防災活動の拠点として活用される予定です。

○全体計画

事業箇所：東京都江東区
面積：6.7ha（未供用）
事業内容：国営公園事業
全体工期：平成14年度～

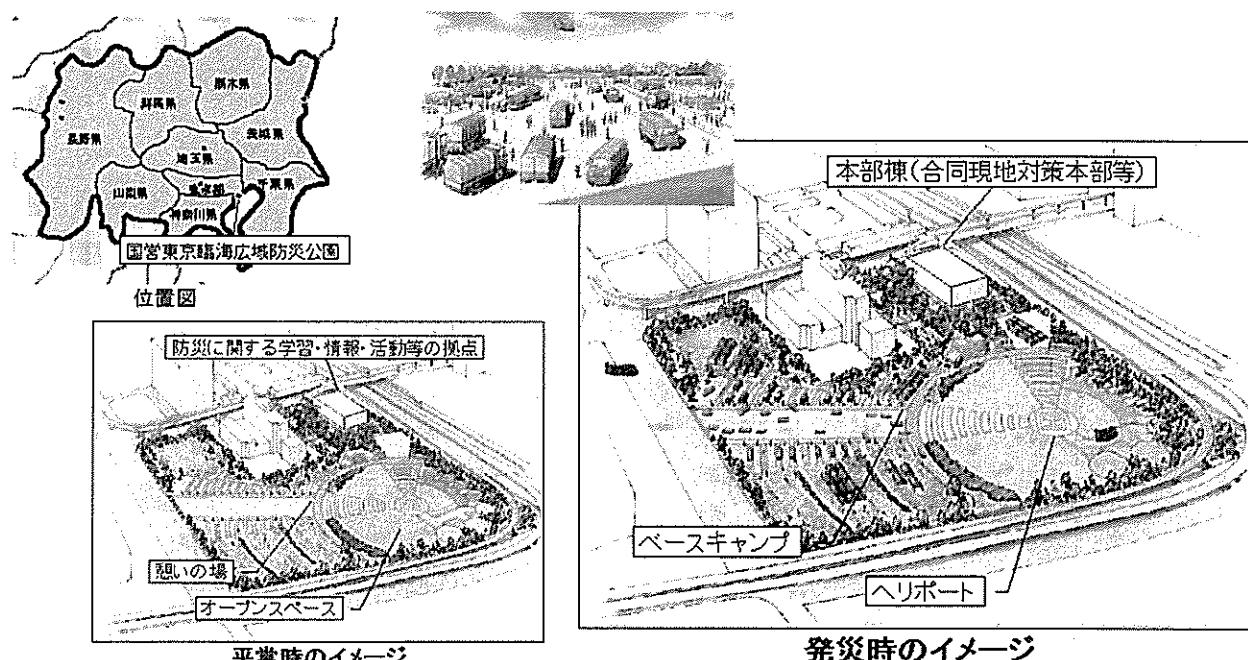
2. 平成21年度の予定

平成20年度は、用地取得、園地の整備、体験学習施設の整備を進めました。平成21年度は、用地取得、園地の整備、体験学習施設の整備を促進します。

3. 期待される整備効果

発災時には、首都圏各地の広域防災拠点と連携しながら応急復旧活動を行う、基幹的広域防災拠点として機能します。平常時には、東京臨海部の緑の拠点として人々の憩いの場となるとともに、情報発信・レクリエーション性の高い魅力ある空間を提供します。また、防災力を高めるための体験学習施設としての機能も有する公園となります。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【新規事業化】

西武鉄道新宿線他2路線連続立体交差事業

平成21年度事業費：0.1億円

ひがしむらやまし
東村山市

1. 事業の必要性及び概要

本事業は、西武鉄道新宿線の東村山駅付近の約4.3kmにおいて鉄道を立体化することにより、5箇所の踏切（うちボトルネック踏切3箇所）を除却し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図る事業です。

○全体計画

事業箇所：東京都東村山市本町～東村山市久米川町
とうきょうとひがしむらやましほんちょう　ひがしむらやましくめがわちょう

延長：L=約4.3km

事業内容：連続立体交差

全体工期：平成21年度～

全体事業費：約580億円

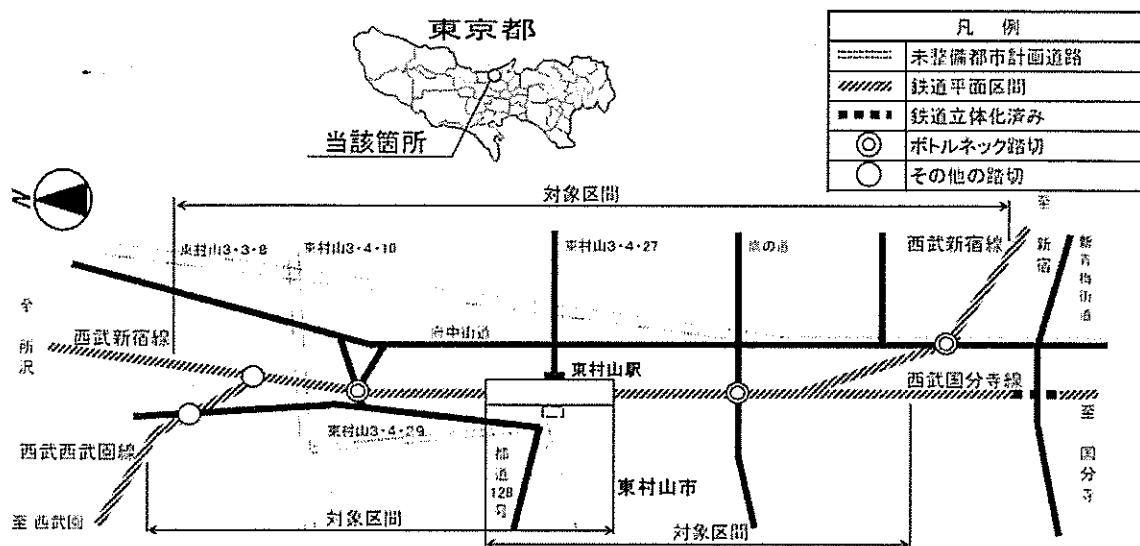
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、都市計画素案作成に向け、概略設計等を行います。

3. 期待される整備効果

当該区間を立体化することにより、円滑な道路交通の確保、一体的なまちづくり、踏切事故の解消、併せて、都市計画道路や交通結節点機能の強化等により、地域の活性化を図ります。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【新規事業化】

にしとみひきちくしがいちさいかいはつじぎょう
西富久地区市街地再開発事業

平成21年度事業費：4.7億円

しんじゆくく
新宿区

1. 事業の必要性及び概要

当地区はバブル期の地上げの影響を受け、住環境の悪化が問題となっていたが、地域住民によるまちづくりの取り組みが続けられ、都市再生緊急整備地域の指定を受けるなど、市街地再開発事業による居住環境の改善が求められている。

○全体計画

とうきようとしんじゆくくとみひさちょう
事 業 箇 所：東京都新宿区富久町

面 積：A=約2.6ha

事 業 内 容：施設建築物延べ面積約140,000m²、環状第4号線（幅員27~30m）

全 体 工 期：平成21年度～平成26年度予定

全 体 事 業 費：約600億円

2. 平成21年度の予定

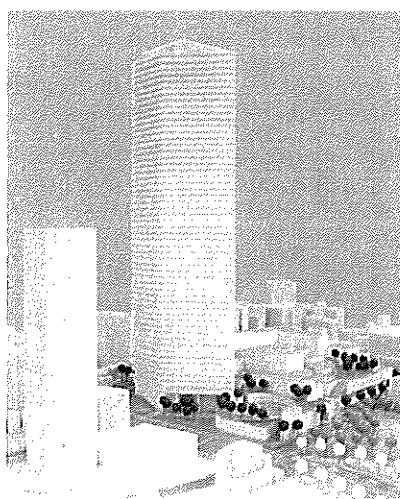
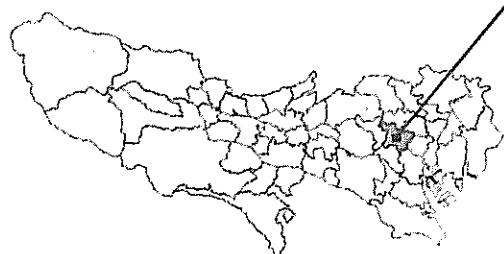
平成21年度は、事業認可を受け、市街地再開発組合を設立するとともに、施設建築物の実施設計を支援する。

3. 期待される整備効果

都市計画道路及び住宅・商業業務等の複合施設を一体的に整備することにより、住環境を改善し、地域コミュニティの再生と都心居住の促進、安全で快適な市街地の形成等が期待される。

4. 位置図及び概要図

西富久地区第一種市街地再開発事業



『活力』

【新規事業化】

ふたこたまがわひがしちくじゅうたくしがいちそうごうせいびじぎょう
二子玉川東地区住宅市街地総合整備事業（拠点型）きよてんがた
平成21年度事業費：19.5億円せたがやく
世田谷区

1. 事業の必要性及び概要

当地区は、二子玉川駅や国道246号や環状八号線などの幹線道路に接し、交通機能が集中する地区にもかかわらず、道路、交通広場などの都市基盤が脆弱であり、交通渋滞や歩行者の安全性、更に老朽化した家屋が集積し防災上の問題も抱えていた。この状況を改善するため、市街地再開発事業による都市基盤整備を行うとともに、住宅市街地総合整備事業の補完により、二子玉川東地区の快適な居住環境の創出や都市機能の更新などを総合的に行う。

世田谷区では、この二子玉川地区を、下北沢、三軒茶屋に並ぶ広域生活拠点として都市整備方針に位置づけ、積極的に整備を進めることとしている。

○全体計画

事業箇所：東京都世田谷区玉川一・二・三丁目及び上野毛二丁目
延長：約16ha
事業内容：街路（2路線）、公園の用地買収、整備
全体工期：平成21年度～26年度
全体事業費：約1,600億円

2. 平成21年度の予定

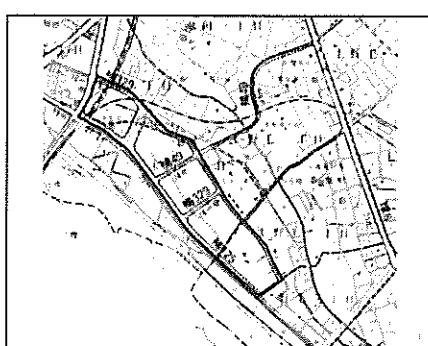
街路（補助125号線及び世区街6号線）の用地取得及び整備を支援する。

3. 期待される整備効果

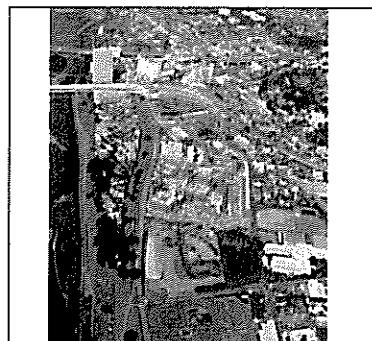
都市基盤整備による良好な居住環境の確保・向上

4. 位置図及び概要図

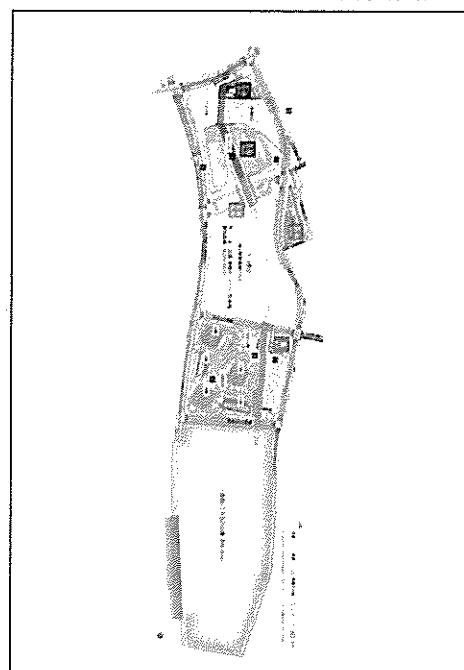
位置図



地区現況



整備イメージ（又は計画図）



『暮らし』

【新規事業化】

いなぎやのくちえきしうへん
稻城矢野口駅周辺土地区画整理事業

平成21年度事業費：0.9億円

いなぎし
稻城市

1. 事業の必要性及び概要

本地区は、近年市街化が著しく、細街路沿いに無秩序な住宅地が形成されており、JR南武線の連立交差事業と多摩川原橋の架け替えを含む都市計画道路の変更及び高規格堤防事業との共同事業の実施が決定されたのに合わせ、公共施設の整備改善と計画的な市街化による土地利用の増進並びに良好な市街地環境を整えるものです。

○全体計画

事業箇所：東京都稻城市

面積：16.8ha

事業内容：土地区画整理事業

全体工期：平成4年度～平成28年度予定

全体事業費：約247億円

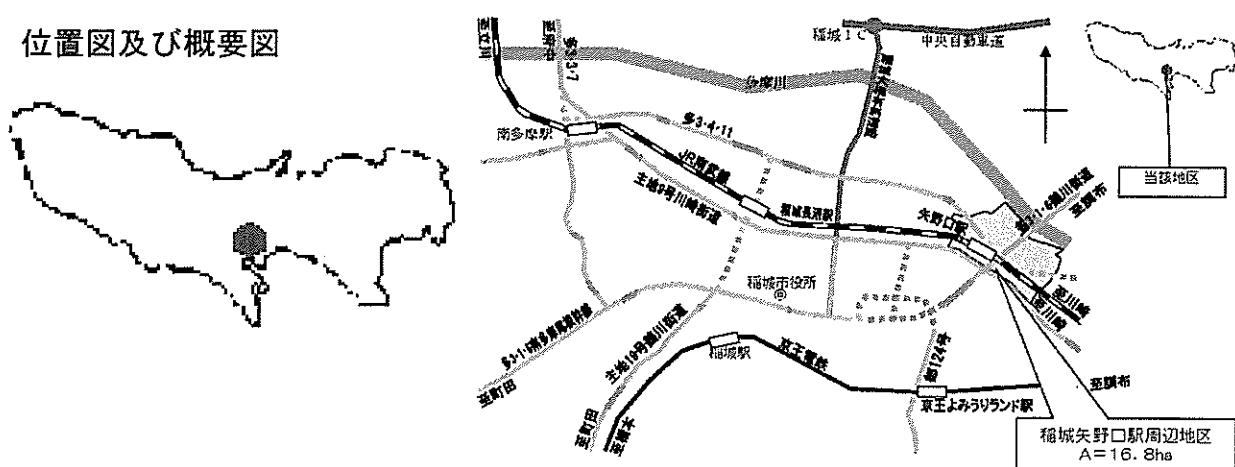
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、建物の移転補償と区画道路の整備等に対し支援を行います。

3. 期待される整備効果

道路や公園などの公共施設の整備改善と宅地の高度利用を図ることにより、安全で暮らしやすい活力ある市街地の形成が期待されます。

4. 位置図及び概要図



『暮らし』

【新規事業化】

なかがみ 中神 だいにこうく (第二工区) ちく 地区土地区画整理事業

平成21年度事業費：0.3億円

昭島市

1. 事業の必要性及び概要

本地区は全体面積 144.7 ha の中神土地区画整理事業の第二工区であり、JR 青梅線中神駅の北側に位置しています。第一工区が完了し早期完成が望まれており、同駅を中心とする住宅市街地の早期改善を図ります。

○全体計画

事業箇所：東京都昭島市とうきょうとあきしまし

面 積: 45.5 ha

事業内容：土地区画整理事業

全体工期：昭和38年度～平成35年度予定

全体事業費：約186億円

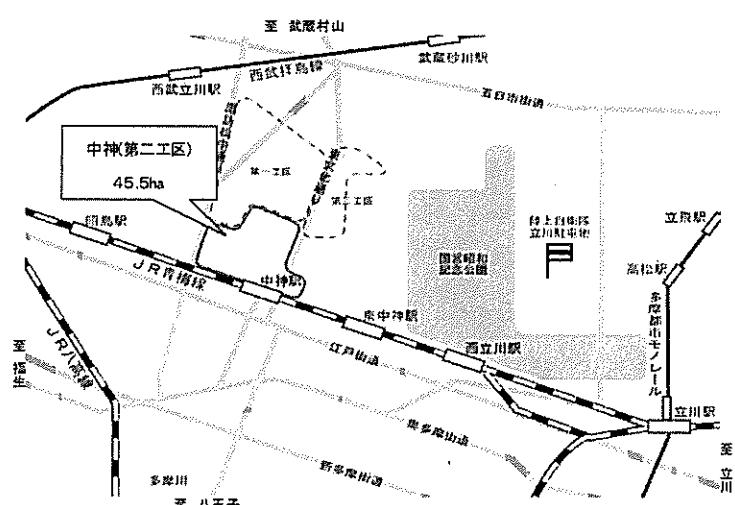
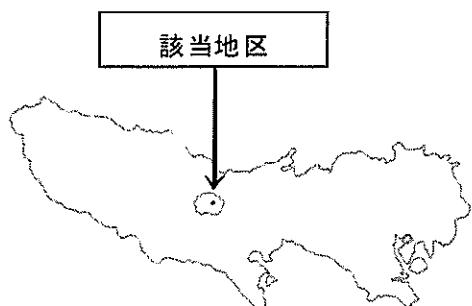
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、建物の移転補償と道路築造に支援を行います。

3. 期待される整備効果

道路や公園などの公共施設の整備改善と宅地の高度利用を図ることにより、安全で暮らしやすい活力ある市街地の形成が期待されます。

4. 位置図及び概要図



『暮らし』

【平成21年度完成予定】

東村山駅西口地区市街地再開発事業

平成21年度事業費：5.9億円

ひがしむらやまし
東村山市

1. 事業の必要性及び概要

本地区は都市基盤が未整備のため、駅前広場等都市基盤の整備を行い、さらに商業、文化等生活サービス機能の提供・住環境の整備・市街地空間の形成を図る。

○全体計画

事業箇所：東京都東村山市野口町1丁目地内

面積：A=約1.0ha

事業内容：交通広場（約3,400m²）、施設建築物（延べ面積約30,040m²）

全体工期：平成16年度～平成21年度予定

全体事業費：約93億円

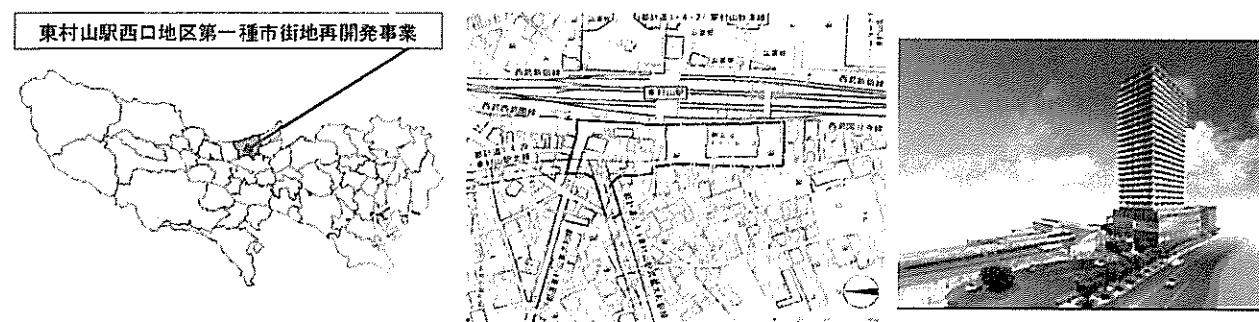
2. 平成21年度の予定

平成19年度に工事着手した施設建築物は、平成21年6月末の工事完了に向け引き続き支援する。また、交通広場は平成21年4月から工事着手し、8月末の完成に向け支援する。

3. 期待される整備効果

市の「中心核」として交通機能の向上を図るとともに、商業・公益施設等の整備や西口地区の自然環境や文化性を活かし、暮らしやすさの向上が期待される。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【新規事業化】

ふたこたまがわひがしちくじゅうたくしがいちそうごうせいびじょう きよてんがた
二子玉川東地区住宅市街地総合整備事業（拠点型）

平成21年度事業費：19.5億円

せたがやく
世田谷区

1. 事業の必要性及び概要

当地区は、二子玉川駅や国道246号や環状八号線などの幹線道路に接し、交通機能が集中する地区にもかかわらず、道路、交通広場などの都市基盤が脆弱であり、交通渋滞や歩行者の安全性、更に老朽化した家屋が集積し防災上の問題も抱えていた。この状況を改善するため、市街地再開発事業による都市基盤整備を行うとともに、住宅市街地総合整備事業の補完により、二子玉川東地区の快適な居住環境の創出や都市機能の更新などを総合的に行う。

世田谷区では、この二子玉川地区を、下北沢、三軒茶屋に並ぶ広域生活拠点として都市整備方針に位置づけ、積極的に整備を進めることとしている。

○全体計画

事業箇所：東京都世田谷区玉川一・二・三丁目及び上野毛二丁目

延長：約18ha

事業内容：街路（2路線）、公園の用地買収、整備

全体工期：平成21年度～26年度

全体事業費：約1,600億円

2. 平成21年度の予定

街路（補助125号線及び世区街6号線）の用地取得及び整備を行う

3. 期待される整備効果

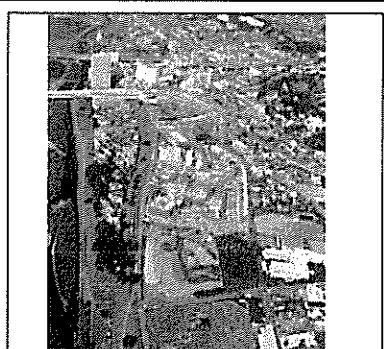
都市基盤整備による良好な居住環境の確保・向上

4. 位置図及び概要図

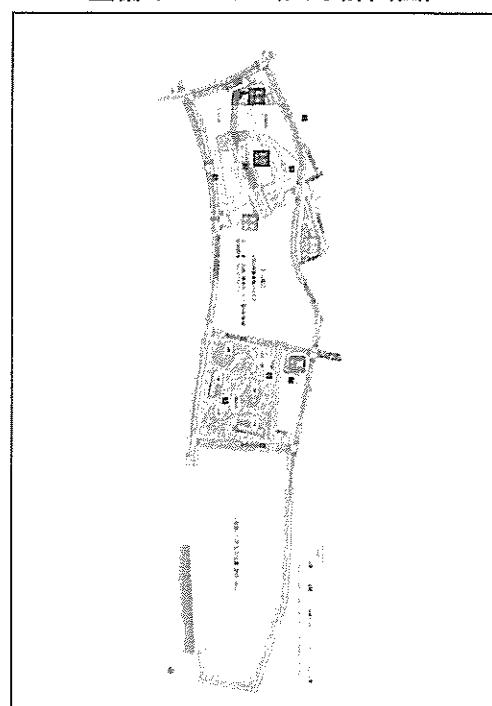
位置図



地区現況



整備イメージ（又は計画図）



『環境』

【平成21年度完成予定】

たまがわりゅういき げすいどう じぎょう (みなみたま みずさいせい) みずしより だい6 けいれつ

多摩川流域下水道事業（南多摩水再生センター水処理第6系列）

平成21年度事業費：15.6億円

東京都

1. 事業の必要性及び概要

南多摩水再生センターでは、今後流入汚水量の増加が見込まれるため、水処理施設の増設が必要である。

また、放流先である、多摩川及び東京湾の水質向上のため、「東京都水循環マスターplan(平成11年4月)」に基づき、施設の増設にあたっては高度処理化を図っている。

○全体計画

事業箇所 とうきょうと いなぎし おおまる : 東京都稻城市大丸

処理区域面積 : 5,933ha (南多摩処理区分)

処理能力 : 31,500m³ (6系列)、378,000m³ (全体計画)

事業内容 : 水処理施設躯体1式、覆蓋1式、水処理機械設備1式、水処理電気設備1式

全体工期 : 平成17年度～平成21年度予定

全体事業費 : 約43億円

2. 平成21年度の予定

平成21年度は、平成20年度発注済みの下記工事を引き続き支援する。

・水処理施設覆蓋工

- ・第一沈殿池、反応槽、第二沈殿池及び水処理脱臭機械設備
- ・上記機械設備に係る電気設備

3. 期待される整備効果

第6系列の水処理施設の高度処理化が図られることにより、多摩川及び東京湾の水質向上に寄与する。

4. 位置図及び概要図



水再生センター位置図



水処理第6系列建設場所

参考資料

平成 21 年度
関東地方整備局予算の概要

(神奈川県)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

【神奈川県】主要事業一覧

■ 河川関係

重点項目	直轄・補助	水系河川名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業元放による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
安全	直轄	多摩川水系多摩川	二ヶ領上河原堰改築	調布市 川崎市	堰改築のための詳細設計及びデーター製作等	流下能力の向上による洪水に対する安全度の向上	2.6	継続
安全	直轄	多摩川水系多摩川	高規格堤防整備事業(港町地区)	川崎市	護岸整備、盛土工事	超過洪水による壊滅的な被害の防止、安全で快適なまちづくりの実現	7.4	継続
安全	補助	—	早雲山地区すべり対策事業	足柄下郡箱根町	アンカーワーク	地すべり災害を防止し、人家、県道、観光施設(温泉等)を保全	0.6	継続

■ 道路関係

重点項目	直轄・補助	道路:路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	国道468号	首都圏中央連絡自動車道	横浜市～藤沢市～相模原市	工事・用地、調査設計推進	首都圏中核都市を連絡する環状道路の整備による交通混雑の緩和	349.3	継続
安全	直轄	国道20号	大垂水橋橋梁補修	相模原市	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクルコストの大幅な縮減	1.2	H21年度完成予定
安全	直轄	国道16号	本村高架橋橋梁補修	横浜市	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクルコストの大幅な縮減	3.3	継続
安全	直轄	国道246号	新二子橋橋梁補修	川崎市	桁補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクルコストの大幅な縮減	1.3	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道1号	二宮地区歩道整備	中郡 二宮町	歩道のバリアフリー化	高齢者、車いす利用者等の移動性向上	1.4	継続
暮らし	直轄	国道16号	相模原駅周辺自転車道整備	相模原市	自転車道の整備	安全な歩道・自転車走行空間の実現	1.9	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道357号	金沢地区自転車道整備	横浜市	自転車道の整備	安全な歩道・自転車走行空間の実現	0.3	継続
環境	直轄	国道1号	原宿交差点改良	横浜市	工事推進	戸塚区原宿における交通混雑の緩和	13.0	継続
活力	補助	一般県道	長竹川尻	相模原市	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化	0.5	継続

■ 港湾空港関係

重点項目	直轄・補助	港湾空港名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	横浜港南本牧ふ頭地	国際海上コンテナターミナル(耐震強化岸壁)整備事業	横浜市	本体工及び付属工を実施	物流コストの低減と産業の国際競争力の強化に寄与。また、大規模地震後の国際コンテナ輸送の確保	105.0	継続
活力	直轄	横浜港本牧地区	国際海上コンテナターミナル整備事業	横浜市	航路泊地の浚渫及び岸壁の本体工事を実施	物流コスト低減による産業の国際競争力の強化	28.3	継続
活力	直轄	川崎港東扇島～水江町地区	臨港道路整備事業	川崎市	現地調査及び基本設計等を実施	輸送費用の削減、輸送時間の短縮及び排出ガスの減少、リダンシャンシーの確保	2.1	新規

【神奈川県】主要事業一覧

■ 港湾空港関係

重点項目	直轄・補助	港湾空港名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	補助	横浜港本牧地区	臨港道路整備事業	横浜市	上部工(架設)等を実施	港湾物流の円滑且つ効率化、渋滞解消	5.2	H21年度完成予定
安全	補助	横須賀港海岸	侵食対策事業	横須賀市	離岸堤の整備の実施	海岸侵食等による災害からの地域住民の安全・安心を確保	2.5	継続
環境	補助	横浜港南本牧ふ頭地区	廃棄物理立護岸整備事業	横浜市	地盤改良工の実施	循環的利用のできない廃棄物等を適正に処分	29.0	継続
環境	補助	川崎港浮島2期地区	廃棄物理立護岸整備事業	川崎市	地盤改良工の実施	循環的利用のできない廃棄物等を適正に処分	18.0	継続

■ 都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	補助	小杉町3丁目中央地区市街地再開発事業	川崎市	商業、業務、住宅、駐車場の整備に向けた実施設計・建物補償等	広域拠点に相応しいまちづくり等	9.7	継続
安全	補助	横浜市公共下水道事業 (新羽末広幹線)	横浜市	新羽末広幹線の雨水戸留幹線としての整備を推進(シールド工: φ 6500)	鶴見川中下流域の治水安全度の向上及び、当該地域の浸水被害の軽減	288.9	継続
安全	補助	神奈川県住宅・建築物安全ストック形成事業	神奈川県全域	住宅・建築物ストックの最低限の安全性確保を総合的かつ効率的に促進することを目的とした住宅・建築物の耐震診断・耐震改修等を促進	居住者及び地域住民の安全・安心の確保	16.1	継続
安全	補助	横浜動物の森公園都市公園事業	横浜市	用地取得及びアフリカサバンナゾーンの設計、整備を支援	約50千人の避難場所となる公園であり、防災に配慮した緑の拠点を確保	4.0	継続
安全	補助	涉谷南部地区住宅市街地総合整備事業(密集型)	大和市	老朽化建築物等除却買収、パーキングの整備等	防災性の向上と良好な住環境の向上等	6.9	継続
暮らし	補助	神奈川県地域地域住宅交付金	神奈川県全域	公営住宅建設、民間住宅の耐震改修等	バリアフリー化された住宅の割合の向上、最低居住水準未満世帯の割合の低減等	121.9	継続
暮らし	補助	戸塚駅前中央地区土地地区画整理事業	横浜市	都市計画道路の整備、建物移転補償、宅地造成工事	大崎切問題の解消と、分断された地区の一体化や商業地の活性化	1.0	継続
環境	補助	鎌倉中央公園都市公園事業	鎌倉市	用地取得を支援	公園区域のうち過半の部分が自然地であり、生物多様性の確保に資する良好な自然的環境基盤を保全	6.3	継続

【神奈川県】 主要事業一覧

■ 営繕関係

重点項目	直轄・補助		施設名等	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果 (億円)	事業費・新規・継続 完成予定
	直轄	補助						
活力 安全暮らし 環境	直轄	※横浜地方合同	※横浜地方合同庁舎	※横浜地方合同庁舎	横浜市	敷地調査の実施。	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてパリヤフリー化及び地球温暖化対策を推進(PFI手法の活用による整備)	0.05 新規
安全暮らし 環境	直轄	※横須賀地方合同	※横須賀地方合同庁舎	※横須賀地方合同庁舎	横須賀市	敷地調査の実施。	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてパリヤフリー化及び地球温暖化対策を推進	0.03 新規

(注)地方分権改革の検討の対象となるた「8府省15系統の出先機関」が入居予定の※については、支出負担行為実施計画段階で、国の出先機関の改革に向けた工程表との関係を精査する事としている。

『活力』

【事業推進】

国道468号 首都圏中央連絡自動車道(神奈川県区間)

平成21年度事業費：349.3億円

よこはまし かまくらし ふじさわし ちがさきし さむかわまち
 横浜市・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町
 えびなし あつぎし さがみはらし あいかわまち
 海老名市・厚木市・相模原市・愛川町

1. 事業の必要性及び概要

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏3環状の一つで、首都圏の環境改善、道路交通の円滑化等に資する延長約300kmの環状道路です。

このうち、神奈川県区間は、横浜市金沢区から相模原市城山町川尻までの延長50.4kmです。

○全体計画

事業箇所：神奈川県横浜市金沢区～相模原市城山町川尻

延長：L=50.4km

事業内容：工事・用地・調査設計推進

全体工期：昭和63年度～

2. 平成21年度の予定

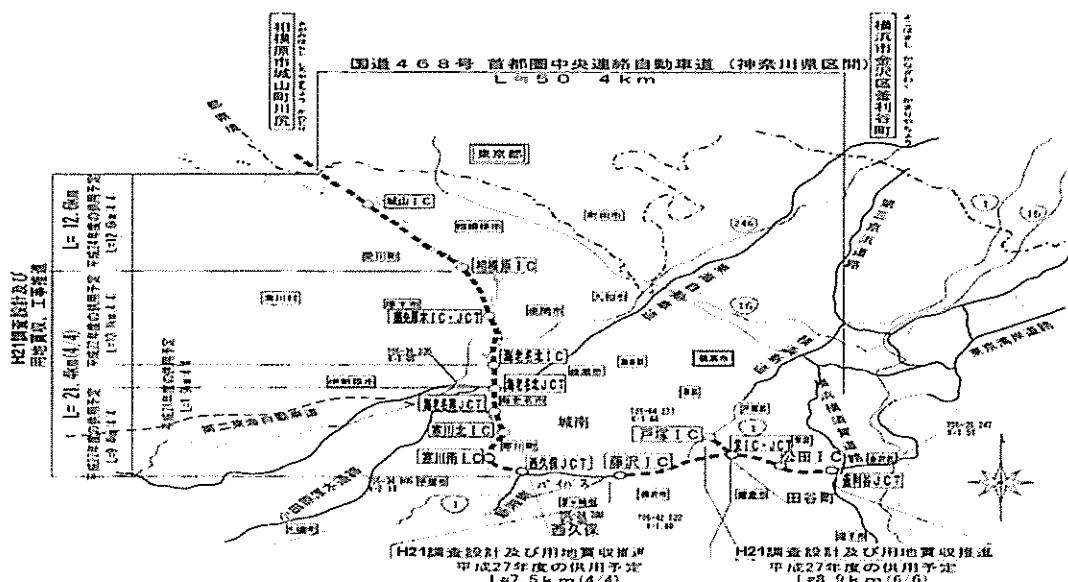
平成20年度は、調査設計、用地買収及び工事を推進しました。

引き続き、平成21年度も調査設計、用地買収、橋梁工事及びトンネル工事を推進していきます。

3. 期待される整備効果

本道路は、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路等と一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成し、交通混雑解消や都市構造の再編成を図る重要な役割を担っています。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度完成予定】

国道246号新二子橋橋梁補修

平成21年度事業費：約1.3億円

かわさきし
川崎市

1. 事業の必要性及び概要

国道246号新二子橋は、多摩川を渡河する橋梁で、1977年に架設された鋼橋であるが、架設後32年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：神奈川県川崎市高津区久地

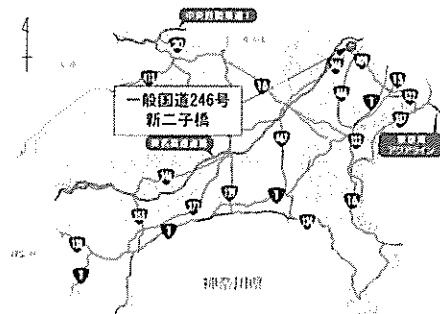
延長：L = 578m

事業内容：橋梁補修

全体工期：平成20年度～平成21年度予定

全体事業費：約2.4億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

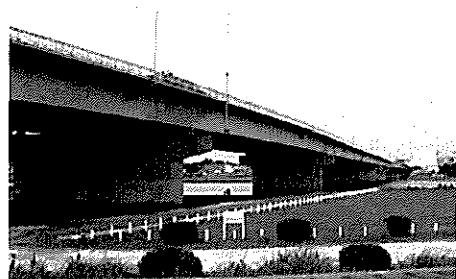
定期点検により、桁の損傷等が確認されたため、各部材における予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

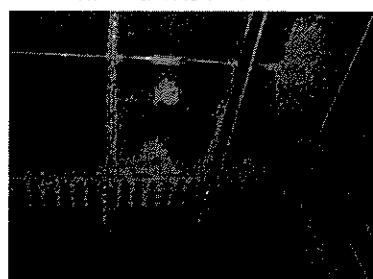
従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図

(橋梁全景)



(桁の損傷状況)



『暮らし』

【平成21年度完成予定】

国道16号 相模原駅周辺自転車道整備

平成21年度事業費：1.9億円

さがみはらし
相模原市

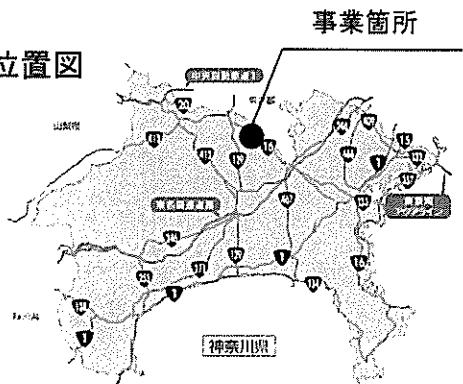
1. 事業の必要性及び概要

今後の自転車走行に関する「緊急対策の実施」や「計画的な整備の推進」に向けたモデル地区として、国道16号相模原市中央一丁目地先において、歩行者・自転車・自動車が分離された自転車走行空間を整備します。

○全体計画

事業箇所 : 神奈川県相模原市中央一丁目
 延長 : L = 430m
 事業内容 : 自転車道設置、中央分離帯設置
 全体工期 : 平成21年度
 全体事業費 : 約3.1億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

現況の車道及び自転車・歩行者道の幅員構成を見直す本体工事を行います。

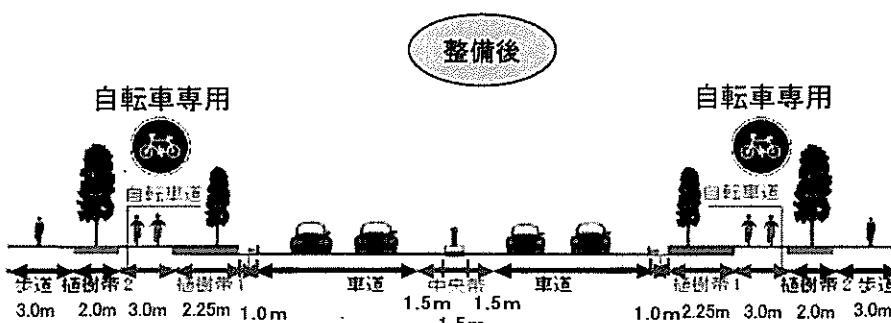
3. 期待される整備効果

今後の自転車道の通行環境整備の模範となる事業を実施することにより、自転車道の整備促進を図ります。

4. 概要図



現況



イメージ



『環 境』

【事業推進】

国道 1 号 原宿交差点改良

平成 21 年度事業費： 13 億円

よこはまし
横浜市

1. 事業の必要性及び概要

原宿交差点は、国道 1 号と主要地方道原宿六ツ浦線（環状 4 号線）、主要地方道阿久和鎌倉線との交差点であり、近年の交通量の増加に伴い渋滞が慢性化していることから、交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的とした延長約 0.8 km の交差点立体事業です。

○全体計画

事業箇所：神奈川県横浜市戸塚区原宿

延長：L=約 0.8 km

事業内容：トンネル工事等

全体計画：昭和 62 年度～

2. 平成 21 年度の予定

平成 20 年度は、東京方向（上り線）トンネル部の工事を推進しました。

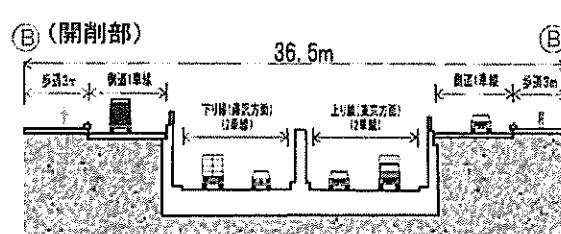
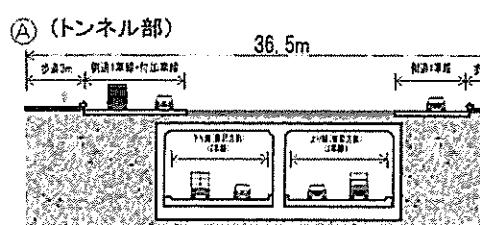
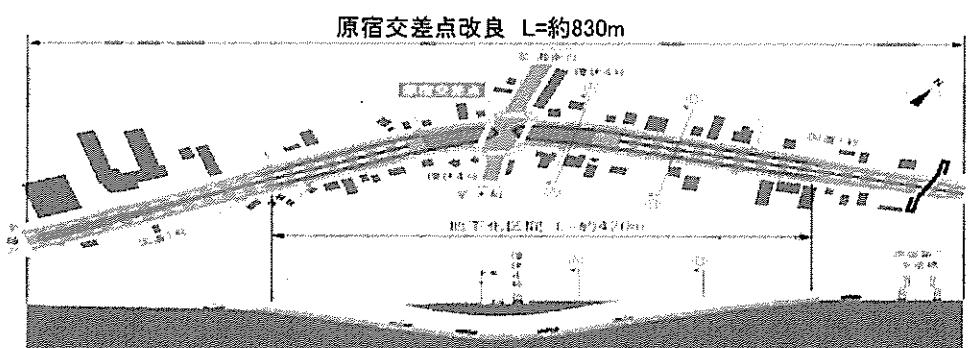
平成 21 年度では、東京方向（上り線）トンネル部を供用するとともに、藤沢方向（下り線）トンネル部の工事を推進します。

※東京方向（上り線）トンネル部供用予定：平成 21 年 4 月 4 日

3. 期待される整備効果

国道 1 号の通過交通と環状 4 号との出入り交通を分散することによって、交通混雑を解消し、横浜市の放射・環状方向の円滑な交通を確保します。

4. 位置図及び概要図



『活力』
【事業推進】

一般県道 長竹川尻

平成21年度事業費：0.5億円

さがみはらし
相模原市

1. 事業の必要性及び概要

一般県道 長竹川尻は、相模原市津久井町から同市城山町に至る県北地域を東西に走る主要幹線道路であり、津久井広域道路の一部を構成し、首都圏中央連絡自動車道（さがみ縦貫道路）の城山IC（仮称）への接続道路としての役割をもつ路線である。

○全体計画

事業箇所：神奈川相模原市津久井町根小屋～神奈川県相模原市城山町小倉
 延長：L=約2.4km（4車線）
 着手予定：平成16年度から
 全体事業費：約160億円

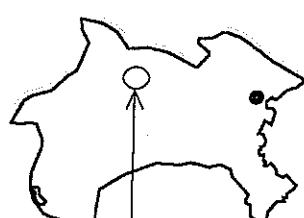
2. 平成21年度の予定

城山IC付近の埋蔵文化財調査及び道路改良工事を促進予定

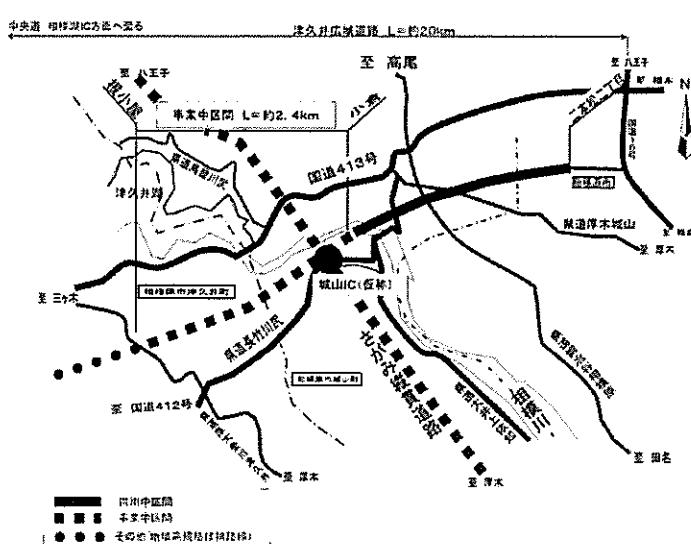
3. 期待される整備効果

広域的な交流や交通需要に対応し、県北地域における、産業・経済の発展のために重要な役割を担う。

4. 位置図及び概要図



事業箇所



『活力、安全』
【事業推進】

よこはまこうみなみほんもくふとうちくこくさいかいじょう
横浜港南本牧ふ頭地区国際海上コンテナターミナル（耐震強化岸壁）
整備事業

たいしんきょうかがんべき
平成21年度事業費：105億円

よこはまし
横浜市

1. 事業の必要性及び概要

横浜港南本牧ふ頭地区は港内のコンテナ貨物の30%、全貨物の20%を取り扱う（H19年値）公共ふ頭であり、国内最新の超大型コンテナ船にも対応できる22列対応型メガ・ガントリークーレンを有し、横浜港の国際競争力及び国際的ハブ機能強化に向けて整備がなされています。また、平成19年度からは国際コンテナ貨物需要の増加並びにコンテナ船の大型化に対応するため、世界標準となる水深ー16m級の岸壁を有する新たなコンテナターミナルを整備します。また、構造を耐震強化岸壁とすることで大規模地震時には、その機能を維持します。

○全体計画

事業箇所：かながわけんよこはまし
神奈川県横浜市
事業内容：岸壁（水深16m）（耐震強化）等
全体现工期：平成19年度～平成24年度予定
全体事業費：約435億円

2. 平成21年度の予定

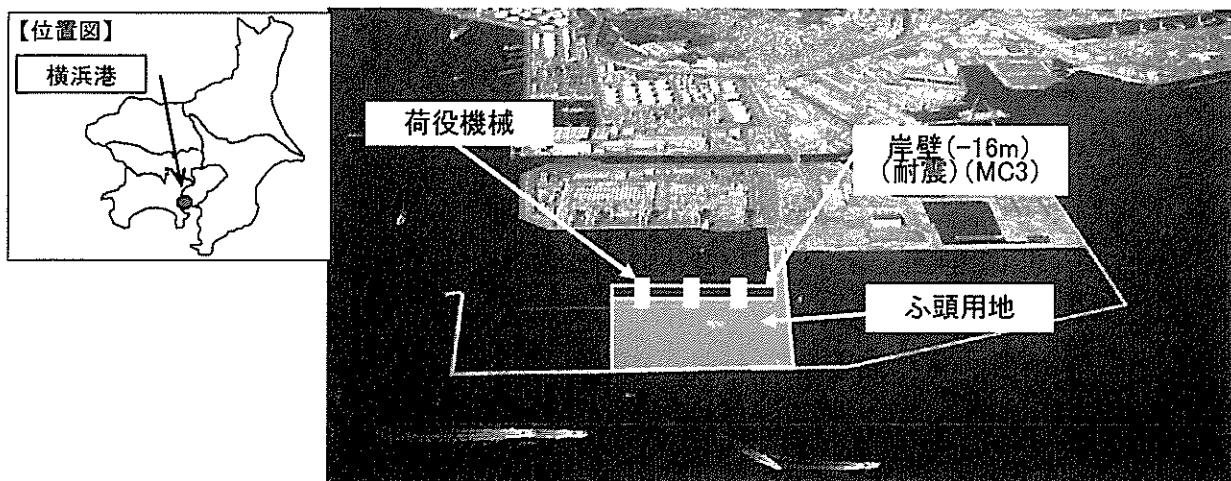
本体工及び付属工を実施します。

3. 期待される整備効果

世界標準となるコンテナターミナルを整備することにより、8,000TEUクラスの大型コンテナ船の入港が可能となり、物流コストの低減及び産業立地環境の向上による関東圏全域の産業の国際競争力強化が図られます。

また、大規模地震時には、被災直後より国際コンテナ貨物輸送用の岸壁として機能します。

4. 位置図及び概要図



『活力』

【事業推進】

よこはまこうほんもくちくこくさいかいじょう
横浜港本牧地区国際海上コンテナターミナル整備事業
 平成21年度事業費：28億円

よこはまし
横浜市

1. 事業の必要性及び概要

横浜港本牧地区は港内のコンテナ貨物の57%、全貨物の46%を取り扱う（H19年値）公共ふ頭であり、平成17年12月に本牧B・Cコンテナターミナルとして全面供用をしています。横浜港のスーパー中枢港湾の中核的施設としての機能強化を図るため、既存コンテナターミナルを増深改良します。

○全体計画

事業箇所：神奈川県横浜市
 主要施設：航路・泊地（水深16m）、泊地（水深16m）
 岸壁（水深13m）（改良）、泊地（水深13m）
 全体工期：平成19年度～平成22年度予定（B・C突堤）
 平成17年度～平成22年度予定（D突堤）
 全体事業費：約53億円（B・C突堤）、約65億円（D突堤）

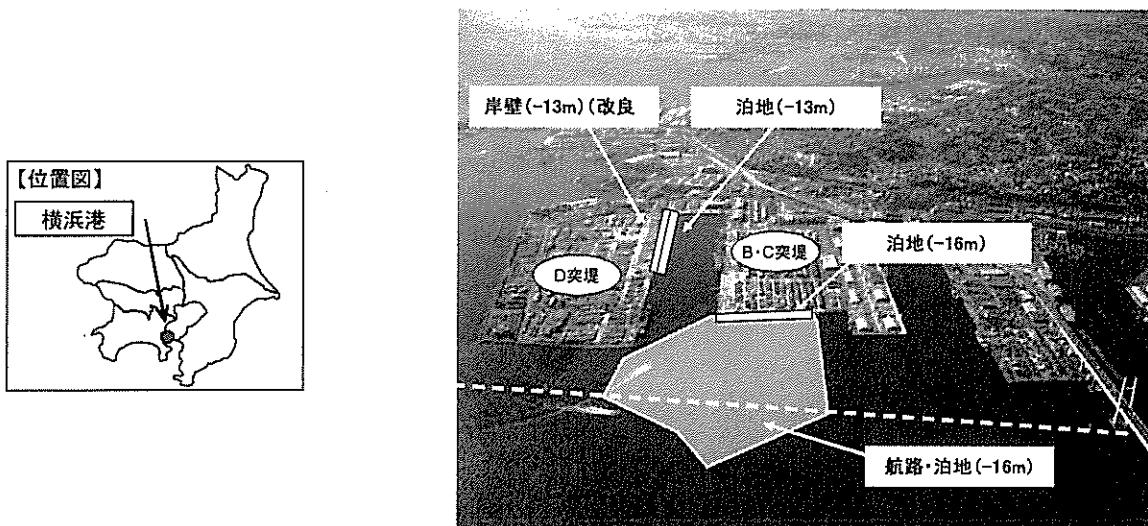
2. 平成21年度の予定

B・C突堤については、航路・泊地の浚渫工事を実施し、D突堤については老朽化した施設の撤去を行い、新たな岸壁の本体工等を実施します。

3. 期待される整備効果

既存のコンテナターミナルを増深改良することにより、大型コンテナ船の入港が可能となり、物流コストの低減と産業の国際競争力の強化が図られます。

4. 位置図及び概要図



『活 力』

【新規事業化】

かわさきこうひがしおうぎしま みずえちょううちくりんこうどうろせいびじぎょう
川崎港東扇島～水江町地区臨港道路整備事業

平成21年度事業費：2.1億円

かわさきし
川崎市

1. 事業の必要性及び概要

川崎港東扇島地区においては、今後進展する高度な物流機能の集積に伴い、保管・配送拠点として首都圏背後域との交通量の増加が見込まれています。

一方、東扇島地区への一般道路は、川崎港海底トンネルのみであり、慢性的な渋滞が生じているとともに、海底トンネルの危険物車両の通行制限により非効率な輸送が行われています。

このため、東扇島と水江町を結ぶ新たな臨港道路を整備することにより、交通を円滑化し効率的な流通経路の確保が図られます。

○全体計画

事 業 箇 所：神奈川県川崎市
主 要 施 設：臨港道路
全 体 工 期：平成21年度～平成28年度予定
全 体 事 業 費：約540億円

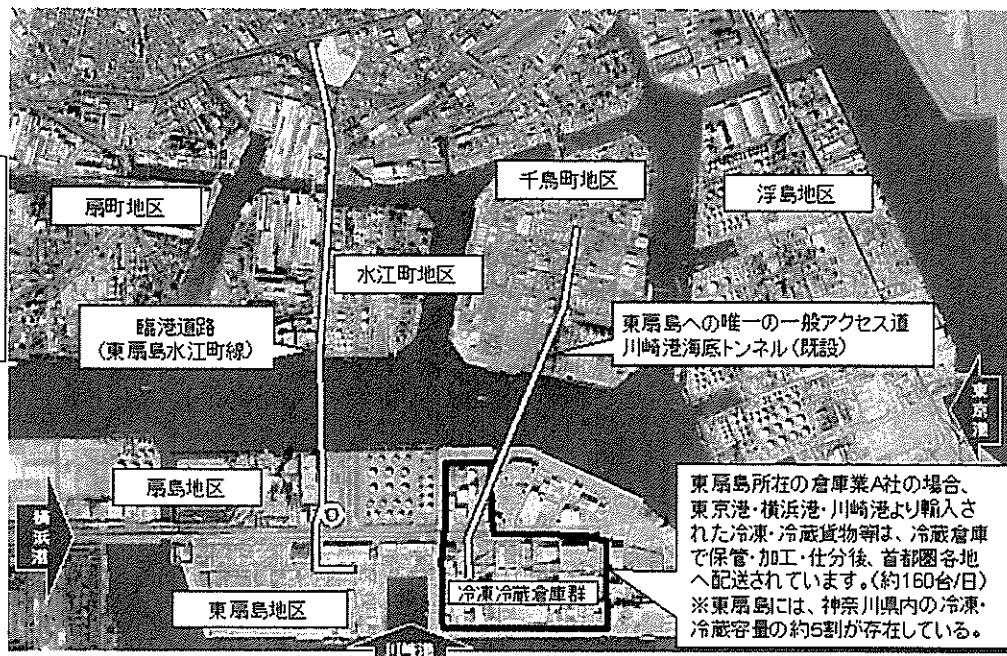
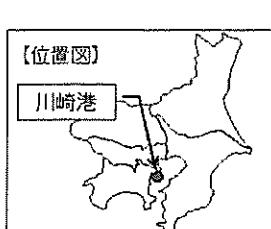
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、現地調査及び基本設計等を実施します。

3. 期待される整備効果

新たな臨港道路を整備することにより、今後増加する物流の円滑かつ効率的な流通経路が確保され、物流機能の向上、首都圏域の産業の基盤強化が図られます。

更に、大規模災害時における内陸部への緊急物資輸送路のリダンダンシー確保やアクセス向上による就業者や新たな港湾利用者の就労環境の改善に期待されます。

4. 位置図
及び概要図

『活力』

【平成21年度完成予定】

よこはまこうほんもくとうちくりんこうどううせいびじぎょう
横浜港本牧ふ頭地区臨港道路整備事業

平成21年度事業費：5.2億円

よこはまし
横浜市

1. 事業の必要性及び概要

港湾貨物の増大に伴う交通量の増加に対応し、港湾関連交通の円滑な陸上輸送を確保するため、臨港道路の整備をします。

○全体計画

事 業 箇 所：かながわけんよこはまし
主 要 施 設：神奈川県横浜市
全 体 工 期：平成19年度～平成21年度予定
全 体 事 業 費：約18億円

2. 平成21年度の予定

平成21年度は、上部工（架設）等を実施します。

3. 期待される整備効果

臨港道路を整備することにより、港湾関連車両など利用者サービスの向上が図られるとともに、港湾物流の円滑かつ効率化が図られます。

4. 位置図及び概要図



『環境』

【事業推進】

かわさきこううきしまにきちくはいきぶつうめたてごがんせいびじぎょう
川崎港浮島2期地区廃棄物埋立護岸整備事業

平成21年度事業費：18億円

かわさきし
川崎市

1. 事業の必要性及び概要

川崎市は、市内公共工事から発生する浚渫土砂や建設発生土、一般家庭から発生する一般廃棄物等を受け入れる廃棄物の最終処分場を内陸部に確保することが困難となっています。そのため、受入施設として浮島1期地区が竣工したのに引き続き、浮島2期地区に新たな海面処分場の整備を進めます。

○全体計画

事 業 箇 所：かながわけんかわさきし
神奈川県川崎市
事 業 内 容：護岸延長 3,683m
全 体 工 期：平成5年度～平成25年度予定
全 体 事 業 費：約1,014億円

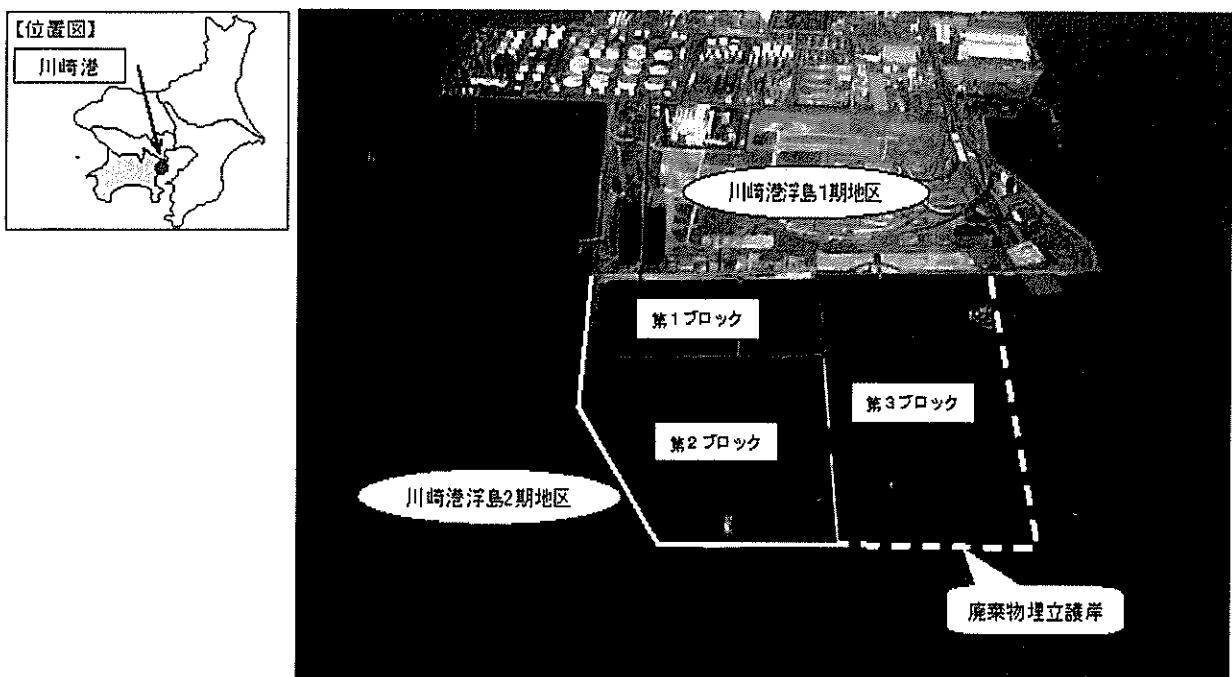
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、第3ブロックの地盤改良工、基礎工、本体工を実施します。

3. 期待される整備効果

海面処分場を確保することにより、川崎港の浚渫土砂等の受入が可能となり、計画的な港湾事業の実施を図ることができるとともに、市内から発生する一般廃棄物、産業廃棄物の処分も可能となり、市内の環境保全に資することができます。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度一部完成予定】

かながわけんじゅうたく けんちくぶつあんぜんすとっくけいせいじぎょう

神奈川県住宅・建築物安全ストック形成事業

平成21年度事業費：16.1億円

神奈川県

1. 事業の必要性及び概要

住宅・建築物ストックの最低限の安全性確保を総合的かつ効率的に促進することを目的とした住宅・建築物の耐震診断・耐震改修等の促進事業。

○全体計画

事業箇所：神奈川県

事業内容：耐震改修等促進事業

全体事業費：約16億円

2. 平成21年度の予定

神奈川県内で行われている耐震改修等促進事業の中で、横浜市庁舎耐震改修事業については、重要な防災拠点施設であり、地震発生時に閉塞を防ぐべき緊急輸送道路沿道に存しているため、平成21年度の早期完成に向け支援します。

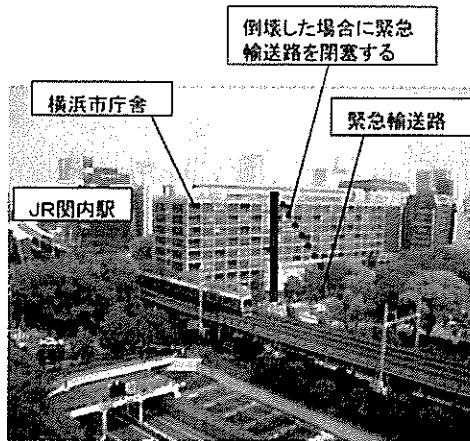
3. 期待される整備効果

居住者及び地域住民の安全・安心が図られます。特に、横浜市庁舎耐震改修事業は防災拠点となる建築物に耐震対策を実施することにより、災害時の復旧拠点としての機能確保が図られます。

4. 位置図及び概要図



地下に免震装置を設置



平成21年度完成予定の横浜市庁舎耐震改修事業

『活力』『安全』『暮らし』『環境』

【新規事業化】

よこはまちほうごうどうちょうしゃ
横浜地方合同庁舎

平成21年度事業費：0.05億円

よこはまし
横浜市

1. 事業の必要性及び概要

国有財産の有効活用に関する検討・フォローアップ有識者会議の報告書において、国有財産の有効活用の一環として、横浜地区に分散している官署の移転・集約化を図ることとされたことを踏まえ、横浜地方合同庁舎の整備を実施します。

○事業箇所：神奈川県横浜市

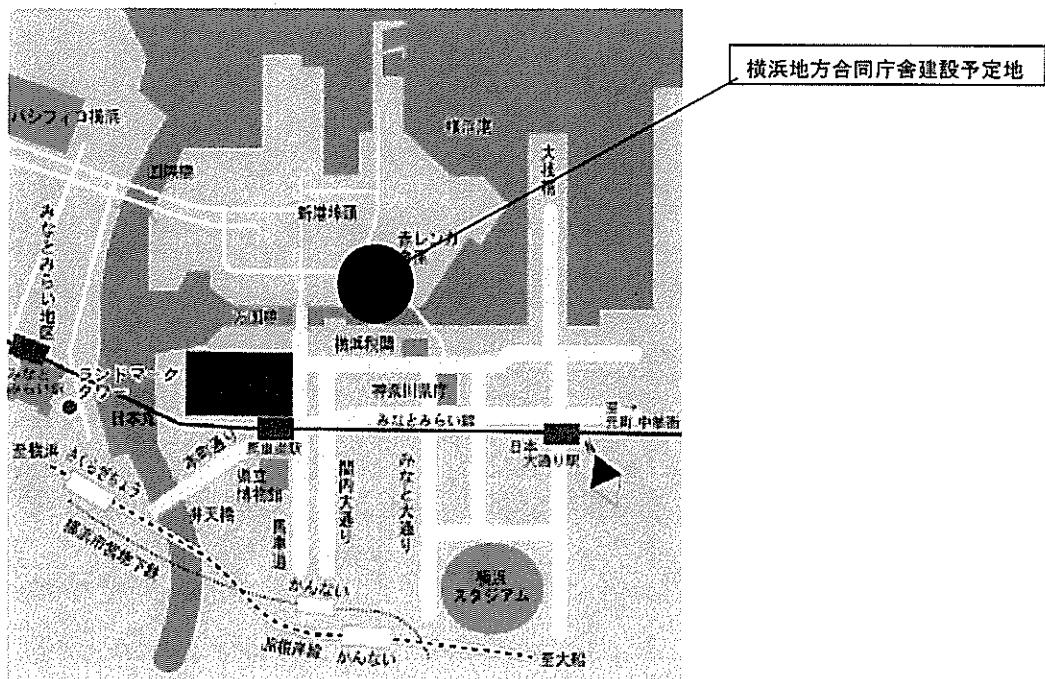
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、敷地調査を実施します。

3. 期待される整備効果

- 民間の創意と工夫を生かした、新たな活力の発生を検討し整備を行います
- 安全・安心の確保に資する防災拠点施設などの整備を行います
- 官庁施設のバリアフリー化を推進し、利便性・安全性の向上を図ります
- グリーン庁舎として整備を行い、二酸化炭素排出量の削減を図ります

4. 位置図及び概要図



『安全』『暮らし』『環境』

【新規事業化】

よこすかちほうごうどうちょうしや
横須賀地方合同庁舎

平成21年度事業費：0.03億円

よこすかし
横須賀市

1. 事業の必要性及び概要

市内に分散された各官署を集約立体化し、利用者の利便性、公務の能率増進を図り、安全・安心の確保に資するため、総合的な耐震性能を確保した官庁施設の整備を行います。施設は、環境負荷低減に資するグリーン庁舎及びユニバーサルデザインを視野に入れたバリアフリー庁舎として整備を実施します。

○事業箇所：神奈川県横須賀市

2. 平成21年度の予定

平成21年度は、敷地調査を実施します。

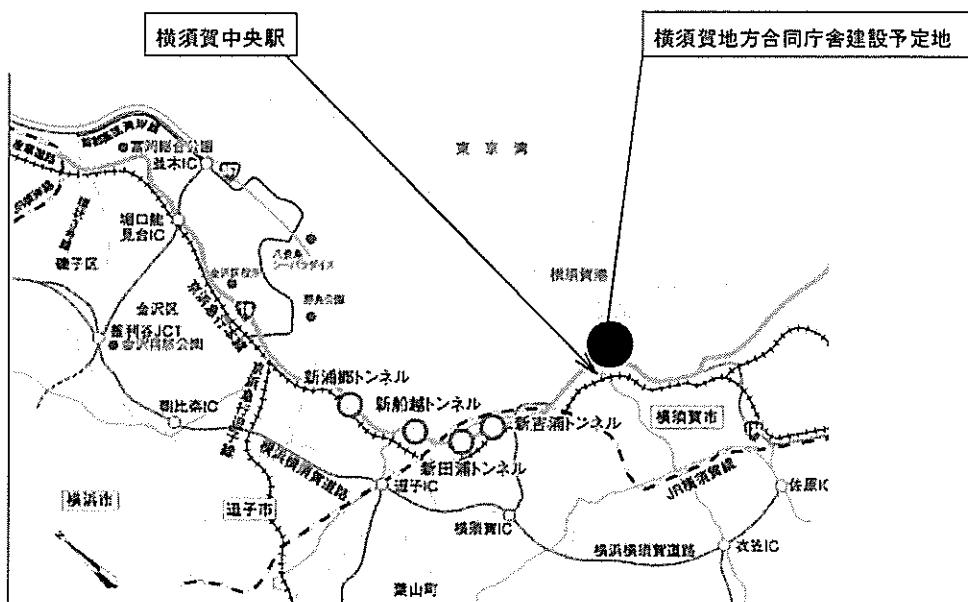
3. 期待される整備効果

○安全・安心の確保に資する防災拠点施設などの整備を行います

○官庁施設のバリアフリー化を推進し、利便性・安全性の向上を図ります

○グリーン庁舎として整備を行い、二酸化炭素排出量の削減を図ります

4. 位置図及び概要図



参考資料

平成 21 年度
関東地方整備局予算の概要

(山梨県)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

【山梨県】主要事業一覧

■ 河川関係

重点項目	直轄・補助	水系河川名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・維持・完成予定
活力	直轄	富士川水系富士川	富士川総合水系環境整備事業(増穂地区水辺環境整備事業)	増穂町	散策路、階段護岸、親水護岸の整備	地域の活性化、河川利用の推進、水辺や自然とふれあう機会の拡充	2.7	H21年度完成予定
安全	直轄	富士川水系富士川	増穂河川防災ステーション整備	増穂町	盛土工事、東川付替の実施	河川防災ステーションの整備による減災機能強化、地域交流拠点の創出	2.6	継続
安全	直轄	富士川水系早川	荒川砂防堰堤群整備事業	南アルプス市・早川町	砂防堰堤整備	早川および富士川流域への土砂流出を抑制し、流域での治水安全度が向上	5.0	継続
安全	補助	富士川水系	御勘使川通常砂防事業	南アルプス市	砂防えん堤工、山腹工	土砂災害を防止し、人家等を保全	0.5	継続

■ 道路関係

重点項目	直轄・補助	道路・路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・維持・完成予定
活力	直轄	中部横断自動車道 (富沢～六郷)	中部横断自動車道 (富沢～六郷)	南部町～市川三郷町	工事・用地、調査設計推進	太平洋の臨海地域との連携を強化し防災に強いネットワークの構築、物流の効率化	56.0	継続
活力	直轄	国道20号	新山梨環状道路 (北部区間)	甲斐市	調査設計推進	甲府市内の交通混雑の緩和	3.0	継続
安全	直轄	国道139号	赤池大橋橋梁補修	南都留郡富士河口湖町	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクルコストの大幅な縮減	1.8	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道139号	上暮地歩道整備	富士吉田市	歩道の設置に向け、用地買収に着手	通学路の安全確保	0.8	新規
暮らし	直轄	国道52号	丸の内周辺地区自転車道整備	甲府市	自転車道の整備	安全な歩道・自転車走行空間の実現	1.1	H21年度完成予定
活力	補助	国道137号	吉田河口湖バイパス	富士吉田市・富士河口湖町	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化	7.0	継続

■ 都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・維持・完成予定
活力	補助	甲府紅梅地区市街地再開発事業	甲府市	商業、住宅、駐車場、専門学校整備等	土地の高度利用と公園空地の創出、併せて都心居住と防災政策の向上等	19.1	継続
安全	補助	山梨県住宅・建築物安全ストック形成事業	山梨県全域	住宅・建築物ストックの最低限の安全性確保を総合的かつ効率的に促進することを目的とした住宅・建築物の耐震診断・耐震改修等の促進	居住者及び地域住民の安全・安心の確保	4.4	継続
暮らし	補助	山梨県全域地域住宅交付金	山梨県全域	公営住宅新規建設・建替、生涯緑化促進、民間住宅耐震改修等	住環境に関する満足度の向上、ハリアフリー化された住宅の割合の向上等	32.9	継続

【山梨県】主要事業一覧

■ 営繕関係

重点項目			直轄	施設名等	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続
活力 安全 暮らし 環境			直轄	※甲府地方合同	※甲府地方合同庁舎	甲府市	PFI手法による施設整備の実施	官庁施設として中心市街地活性化に資するとともに、防災拠点機能を強化、あわせてパリヤフリー化及び地球温暖化対策を推進	-	継続

(注)地方分権改革の検討の対象となつた「8府省15系統の出先機関」が入居予定の※については、支出負担行為実施計画段階で、国の出先機関の改革に向けた工程表との関係を精査する事としている。

『活力』

【平成21年度完成予定】

ふじがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう
富士川総合水系環境整備事業 (増穂地区水辺環境整備事業)

ますほちくみずべかんきょうせいびじぎょう

平成21年度事業費：約3億円

ますほまち
増穂町

1. 事業の必要性及び概要

山梨県増穂町では、現在建設中である中部横断自動車道及び甲西道路（国道52号バイパス）の開通に合わせ、増穂IC周辺のまちづくりとして「道の駅」（予定）を核とした新たな交流拠点の整備を実施している。

当事業はその関連として、地域交流の新たな拠点となる水辺のにぎわいを創出するため、国と自治体が連携して、富士川の河川敷を活用した水辺とふれあい、憩い楽しめる拠点の整備を図るものである。

○全体計画 やまなしけんますほまち
事業箇所 : 山梨県増穂町

延長 :

事業内容 : 基盤造成 4ha、散策路 1,000m、階段護岸 2箇所、親水護岸 535m 等

全体工期 : 平成15年度～平成21年度予定

全体事業費 : 約8億円

2. 平成21年度の予定

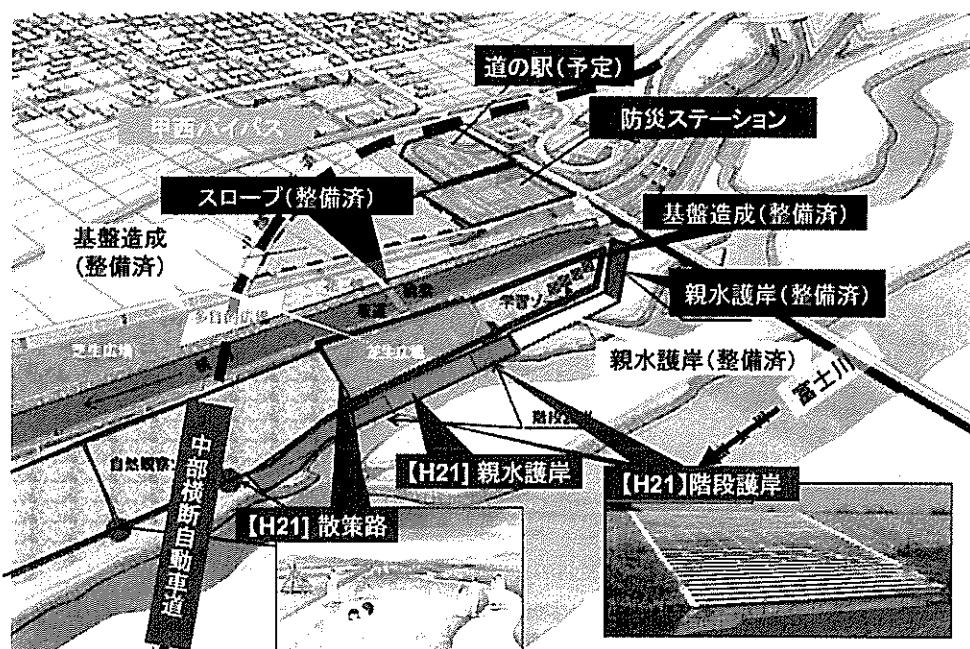
平成20年度は、基盤造成4ha及び親水護岸150mを実施。

平成21年度は、階段護岸2箇所、散策路1,000m、親水護岸285mを実施する。

3. 期待される整備効果

- ・地域の活性化
- ・河川利用の推進

4. 位置図及び概要図



【山梨県】直轄

『活 力』 【事業推進】

中部横断自動車道（富沢～六郷）

平成21年度事業費：56.0億円

南部町・身延町・市川三郷町

1. 事業の必要性及び概要

中部横断自動車道は、静岡県静岡市を起点とし、山梨県甲斐市を経由し長野県佐久市に至る延長132kmの高速自動車国道です。本道路は、太平洋及び日本海の臨海地域と山梨・長野県との連携を深め、国道52号の代替路となる防災に強いネットワークの構築、物流体系の確立や広域的観光ゾーンの開発等、沿線地域の産業経済の振興に寄与することが期待されます。

なお、山梨県区間の(仮称)富沢IC～(仮称)六郷ICの28kmについては、平成17年度より直轄事業として事業を進めています。

○全体計画

事業箇所：山梨県南巨摩郡南部町～山梨県西八代郡市川三郷町

延長：L=28km

事業内容：調査設計・用地買収・道路改良工事等 一式

全体工期：平成17年度～

2. 平成21年度の予定

平成20年度は、調査設計、用地買収を推進するとともに工事に着手しました。

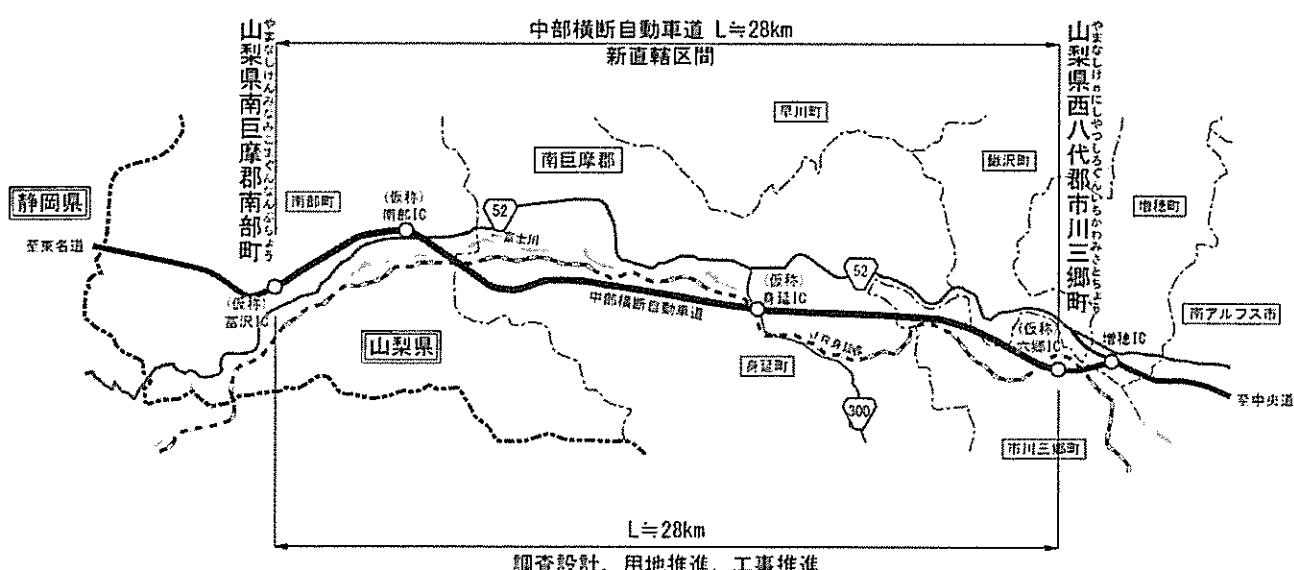
引き続き、平成21年度は、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を推進する予定です。

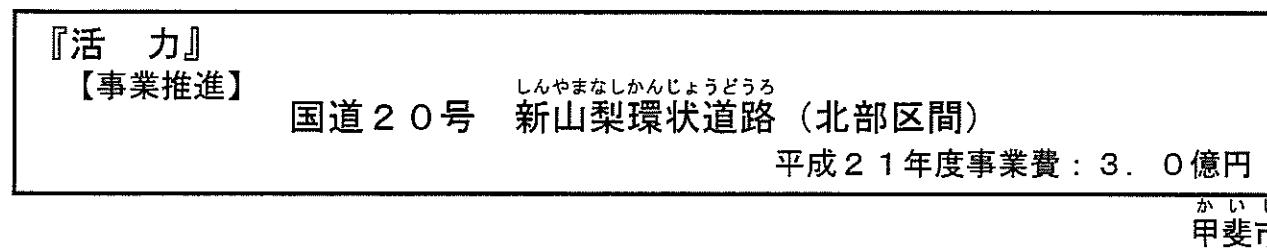
3. 期待される整備効果

脆弱な幹線道路である国道52号の代替路を確保します。

また、医療等沿道地域の生活改善や、観光の多様化などへの支援、大規模災害時の緊急輸送路の確保、広域的な物流効率化を支援します。

4. 位置図及び概要図





1. 事業の必要性及び概要

新山梨環状道路（北部区間）は、甲府中心市街地から半径およそ5km～7kmの位置に計画された総延長約40kmの環状道路の一部をなす道路で、国道20号のバイパスとして中央自動車道、西関東連絡道路と一体となり、甲府圏域内の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和や、特に渋滞の激しい国道20号や(主)甲府韮崎線の機能回復を図る重要な役割を担っています。

○全体計画

事業箇所：山梨県甲斐市牛向～山梨県甲斐市宇津谷
延長：L=約5km
事業内容：調査設計一式
全体工期：平成16年度～

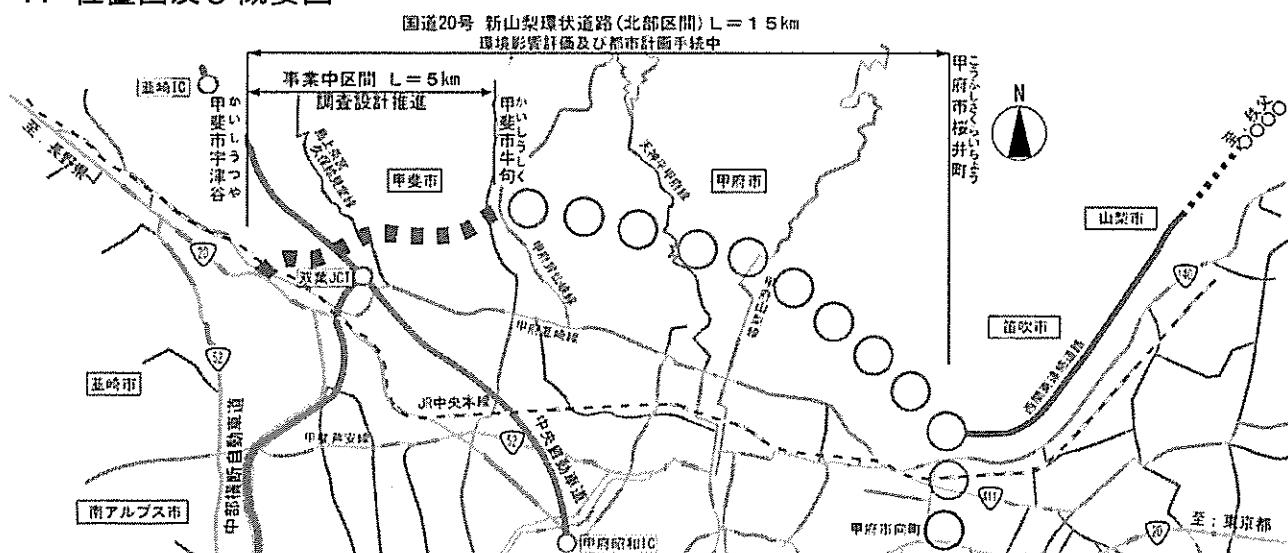
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、平成20年度に引き続き、環境影響評価の手続きを進めるとともに、都市計画決定に向けた設計を推進します。

3. 期待される整備効果

新山梨環状道路（北部区間）が完成することにより、甲府中心市街地の通過交通の排除や流入交通の適切な分散により、国道20号や(主)甲府韮崎線など甲府圏域内の幹線道路の慢性的な交通渋滞の緩和を図ります。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度完成予定】

国道139赤池大橋橋梁補修

平成21年度事業費：約1.8億円

みなみつるぐんふじかわぐちこまち
南都留郡富士河口湖町

1. 事業の必要性及び概要

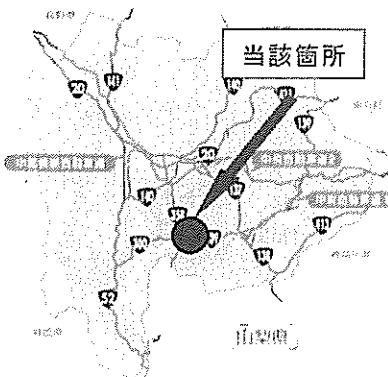
国道139号赤池大橋は、1988年に架設された鋼橋であるが、架設後21年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：南都留郡富士河口湖町精進
延長：L = 220m
事業内容：橋梁補修
全体工期：平成21年度予定
全体事業費：約1.8億円

○位置図



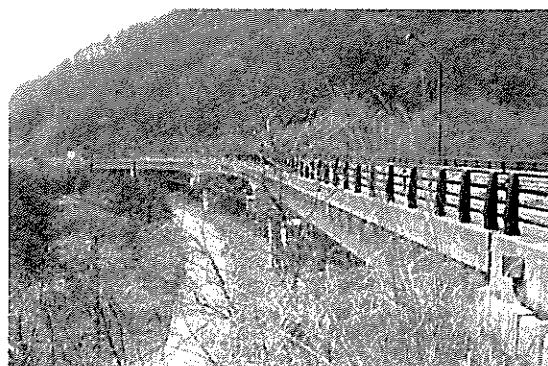
2. 平成21年度の予定

定期点検により、床版の損傷等が確認されたため、各部材の予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図（橋梁全景）



『暮らし』
【新規事業化】

かみくれち
国道 139号 上暮地歩道整備

平成 21 年度事業費： 0.8 億円

ふじよしだし
富士吉田市

1. 事業の必要性及び概要

国道 139 号上暮地地区は、沿道に小・中学校が隣接しており、通学路に指定されていますが、歩道未設置区間があるため、歩道設置を行い、歩行者の安全を確保します。

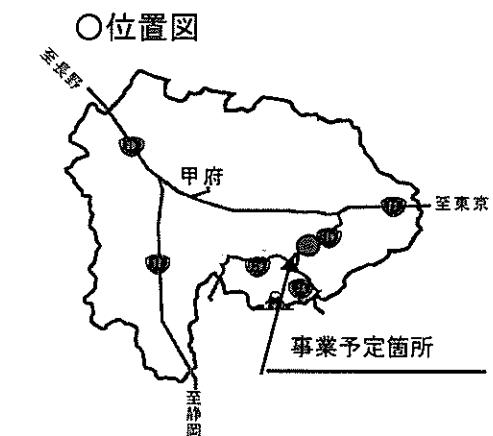
○全体計画 やまなしけんふじよしだしかみくれち
事業箇所 : 山梨県富士吉田市上暮地

延長 : L = 1.1 km (歩道幅員 1.0 m)

事業内容 : 歩道設置

全体工期 : 平成 21 年度～平成 20 年代半ば

全体事業費 : 約 4.5 億円



2. 平成 21 年度の予定

早期供用を目指すに平成 21 年度は用地取得に着手します。

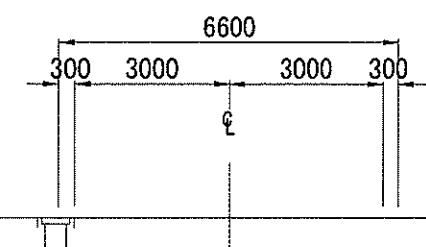
3. 期待される整備効果

歩道を整備することにより、歩行者の安全を確保します。

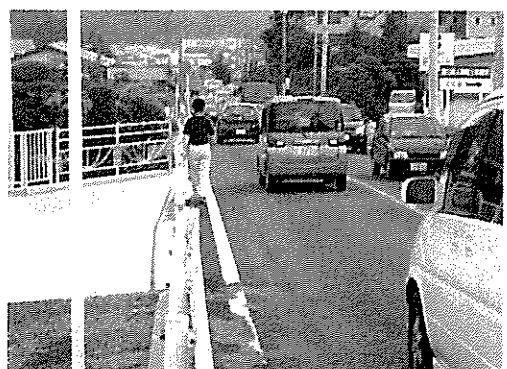
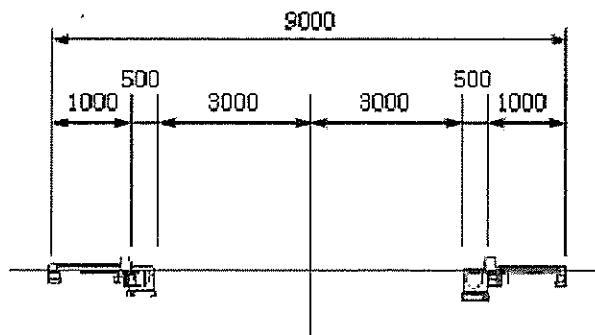
4. 概要図

横断図

現況



計画



【完成 CG】

『暮らし』

【平成21年度完成予定】

まるのうち

国道52号 丸の内周辺地区自転車道整備

平成21年度事業費：1.1億円

こうふし
甲府市

1. 事業の必要性及び概要

今後の自転車走行に関する「緊急対策の実施」や「計画的な整備の推進」に向けたモデル地区として、国道52号甲府市丸の内地先において、歩行者・自転車・自動車が分離された自転車走行空間を整備します。

○全体計画

事業箇所：山梨県甲府市丸の内

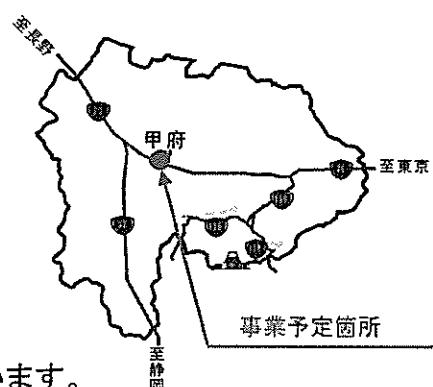
延長：L = 400m (自転車道幅員2m)

事業内容：自転車道設置

全体工期：平成21年度

全体事業費：約1.1億円

○位置図



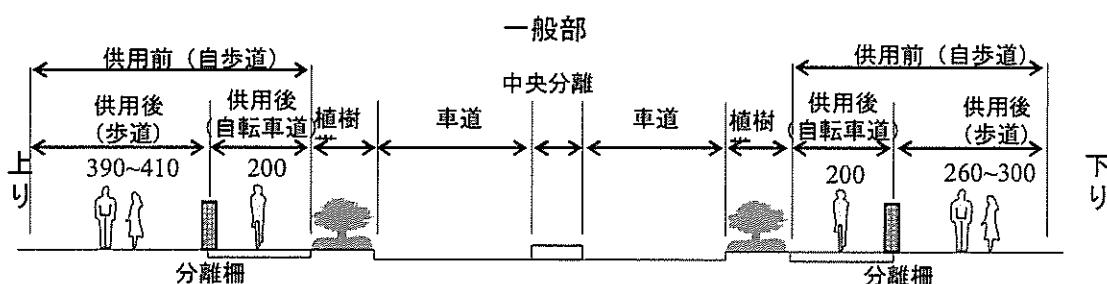
2. 平成21年度の予定

現況の自転車・歩行者道の幅員構成を見直す本体工事を行います。

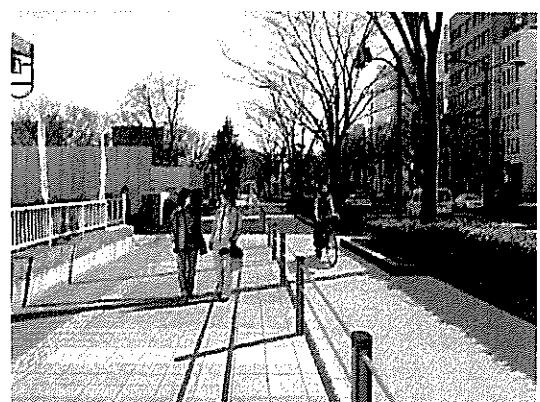
3. 期待される整備効果

今後の自転車道の通行環境整備の模範となる事業を実施することにより、自転車道の整備促進を図ります。

4. 概要図



現況



整備後（イメージ）

『活力』
【事業推進】

一般国道137号 吉田河口湖バイパス

平成21年度事業費：7億円

ふじよしだ ふじかわぐちこ
富士吉田市・富士河口湖町

1. 事業の必要性及び概要

吉田河口湖バイパスは、山梨県の富士五湖地域の交通混雑の解消と富士山噴火等災害時の甲府方面への避難ルートの確保等を目的とした2車線バイパス事業です。

○全体計画

事業箇所：山梨県富士吉田市新倉～南都留郡富士河口湖町河口

延長：L=約3.0km

事業着手：平成17年度

全体事業費：約92億円

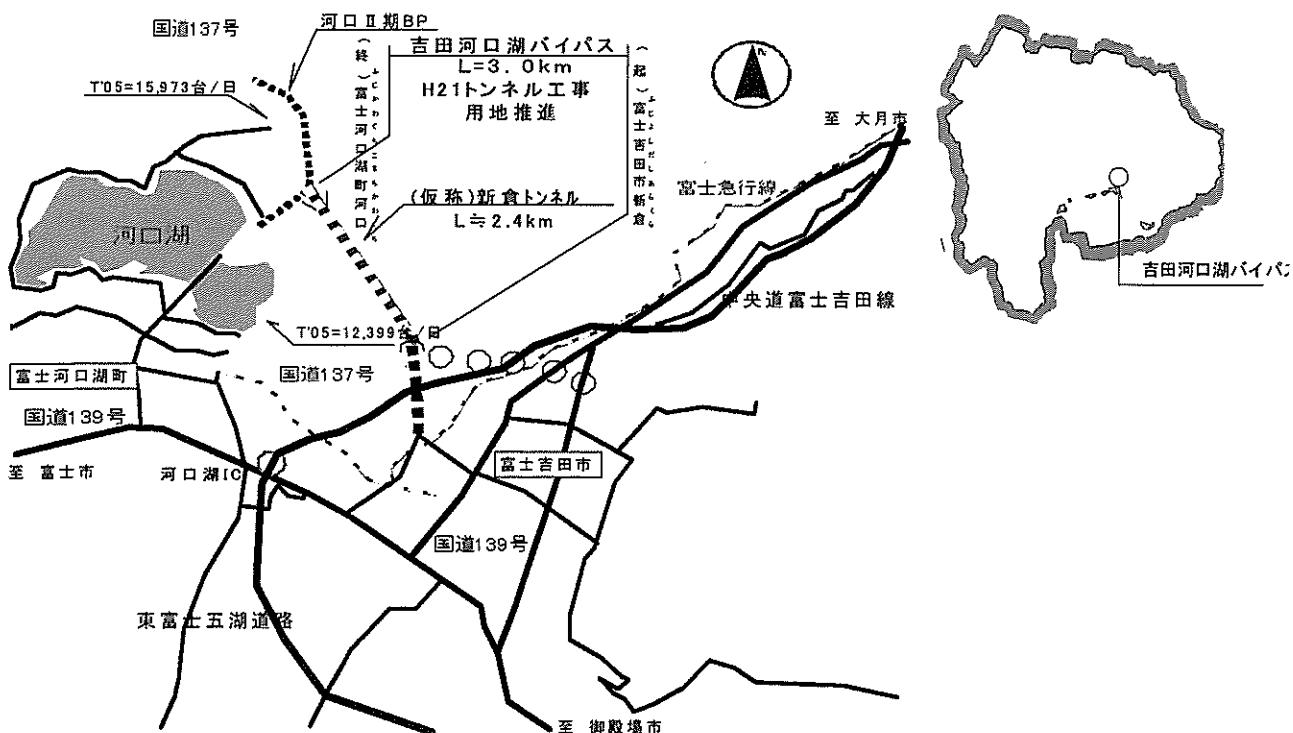
2. 平成21年度の予定

用地買収を推進し、トンネル工事に着手します。

3. 期待される整備効果

現道の混雑緩和が図られると共に、新たな観光周遊ルートとなって地域のより一層の発展に資するものです。

4. 位置図及び概要図



参考資料

平成 21 年度
関東地方整備局予算の概要

(長野県)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

【長野県】主要事業一覧

■ 河川関係

重点項目	直轄・補助	水系河川名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
安全	直轄	富士川水系金無川	武智川下流床固群整備事業	富士見町	床固群整備	沿川地域並びに下流域への土砂流出による災害発生の防止	0.9	新規
安全	補助	天竜川水系 諏訪湖	諏訪湖・天竜川激甚災害対策特別緊急事業	諏訪市、岡谷市、下諏訪町	水門ゲート製作・据付、橋梁架替	平成18年7月豪雨により発生した浸水被害の軽減	12.6	継続
安全	補助	信濃川水系等	長野県央部砂防甚災害対策特別緊急事業	塩尻市、岡谷市等	砂防えん堤工、渓流保全工ほか	土砂災害を防止し、人家等を保全	20.0	H21年度完成予定

■ 道路関係

重点項目	直轄・補助	道路:路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	中部横断自動車道(八千穂～佐久)	中部横断自動車道(八千穂～佐久)	佐久穂町、小諸市佐久市	工事・用地、調査設計推進	太平洋の臨海地域との連携を強化し防災に強いネットワークの構築、物流の効率化	50.0	継続
活力	直轄	国道20号	坂室バイパス	茅野市	工事、用地推進	茅野市内の交通混雑の緩和、交通安全性の確保	26.1	継続
活力	直轄	国道18号	上田バイパス(延伸)	東御市、上田市	調査設計推進	上田市内の交通混雑の緩和、交通安全性の確保	1.5	新規
安全	直轄	国道19号	穂刈橋橋梁補修	上水内郡信州新町	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクロストの大幅な縮減	1.8	新規
暮らし	直轄	国道19号	新町歩道整備	上水内郡信州新町	歩道の設置に向け、用地買収・工事を推進	通学路の安全確保	4.7	継続
活力	補助	国道153号	伊那バイパス	伊那市・箕輪町	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化	11.0	継続

■ 都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
環境	直轄	国営アルプスあづみの公園	大町市・安曇野市・北安曇郡松川村	大町・松川地区を一部開園し、溪流レクリエーションゾーンの樹林地の整備に着手、また、堀金・穂高地には樹林地、園路及び駐車場の整備を実施	大町・松川地区開園により、堀金・穂高地と併せて、多様なレクリエーション活動の場を提供することが可能	23.3	継続
活力	補助	善光寺表参道地区まちづくり交付金	長野市	街路の改良工事	善光寺門前への交通アクセスの向上により、観光客の誘導及び回遊性の向上	2.5	継続
環境	補助	新町里穂刈地区街みなみ環境整備事業	信州新町	外構修景、小公園の整備等	尾川通船によって発展した当時の街みなみをいかした街づくりと、特色ある商店街の振興等	0.6	新規
暮らし	補助	地域優良賃貸住宅整備事業(高齢者型)	飯山市	パリアフリー化、緊急時対応サービスの住宅の提供等	高齢者が安全に安心して居住可能な住宅の供給等	1.7	新規

『安全』

【新規事業化】

たけちがわかりゅうとこがためぐんせいびじょう

武智川下流床固群整備事業

平成21年度事業費：0.9億円

すわぐんふじみちょう
諏訪郡富士見町

1. 事業の必要性及び概要

富士川水系武智川は標高差900mを数kmで流れ下る急流であり、土石流危険渓流に指定されている河川です。その下流部には武智川に沿う形で集落が点在していますが、昭和34年台風7号や昭和57年台風10号による災害など、過去に幾度も土砂災害が発生し流域住民の生命や財産を脅かしてきました。

武智川においては、土砂流出を調節するための砂防えん堤群の整備を上流部で進めているところですが、流出した土砂を安全に流すための床固群の整備を下流部で併せて実施することで、流域の土砂災害に対する安全度を向上させます。

○全体計画

事業箇所 : 長野県諏訪郡富士見町落合

事業内容 : 整備区間延長 L=約1,600m (床固工31基)

全体工期 : 平成21年度～平成29年度予定

全体事業費 : 約13億円

2. 平成21年度の予定

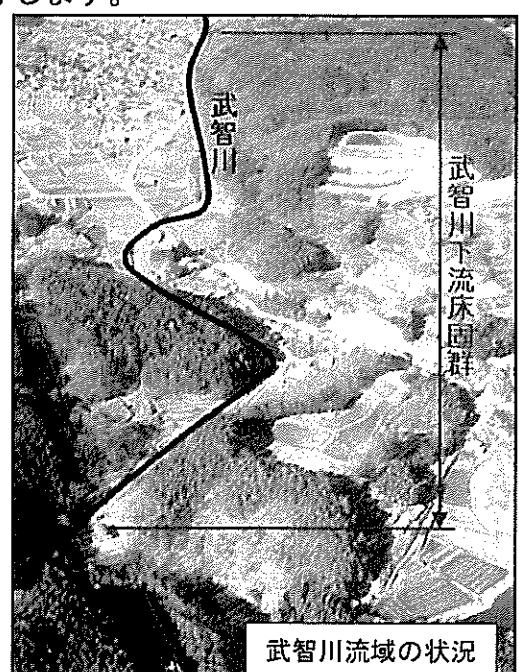
事業用地の取得および施設設計を実施

3. 期待される整備効果

床固群の整備により河床、渓岸を安定させ、安全に土砂を流すための河川断面を確保することで、沿川集落への土砂災害の危険性を低下させます。

また、下流の富士川流域における治水安全度向上に寄与します。

4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度完成予定】

ながのけんけんおうぶさぼうげきじんさいがいたいさくとくべつきんきゅうじぎょう
長野県県央部砂防激甚災害対策特別緊急事業

平成21年度事業費：20億円

おかやし
岡谷市ほか

1. 事業の必要性及び概要

長野県の県央部(岡谷市周辺)では、平成18年7月豪雨により土砂災害が発生し、犠牲者10名という甚大な被害をもたらした。再度災害を防止するため、土石流対策工事として砂防えん堤工、溪流保全工を整備するものである。

○全体計画

ながのけん けんおうぶ おかやしほか

事業箇所：長野県 県央部（岡谷市他） 小田井沢川 他21溪流

事業内容：砂防えん堤工10基、床固工5基、土石流堆積工5基、溪流保全工17溪流

全体工期：平成19年度～平成21年度予定

全体事業費：約70億円

2. 平成21年度の予定

全22溪流のうち、平成20年度までに3溪流が完了しており、平成21年度には残りの19溪流が完了する予定である。これにより全溪流において事業が完了し、砂防えん堤10基、溪流保全工等が完成する。

3. 期待される整備効果

県央部22溪流において砂防施設が完成し、人家約1800戸、JR中央線、中央自動車道、国道2路線、県道4路線、小中学校4校他を土石流災害から保全することができる。

4. 位置図及び概要図

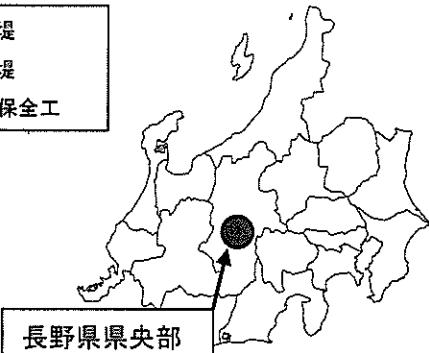
代表事例:横河川左支川



代表事例:小田井沢川(死者7名)



位 置 図



『活 力』
【事業推進】

中部横断自動車道 (八千穂～佐久)

平成21年度事業費：50.0億円

佐久穂町・佐久市・小諸市

1. 事業の必要性及び概要

中部横断自動車道は、静岡県静岡市を起点とし、山梨県甲斐市を経由し長野県佐久市に至る延長132kmの高速自動車国道です。本道路は、太平洋及び日本海の臨海地域と長野・山梨県との連携を深め、国道52号の代替路となる防災に強いネットワークの構築、物流体系の確立や広域的観光ゾーンの開発等、沿線地域の産業経済の振興に寄与することが期待されます。

なお、長野県区間の(仮称)八千穂IC～(仮称)佐久JCTの23kmについては、平成15年度より直轄事業として事業を進めています。

○全体計画

事業箇所：長野県南佐久郡佐久穂町～長野県佐久市

延長：L=23km

事業内容：調査設計・用地買収・道路改良工事等 一式

全体工期：平成15年度～

2. 平成21年度の予定

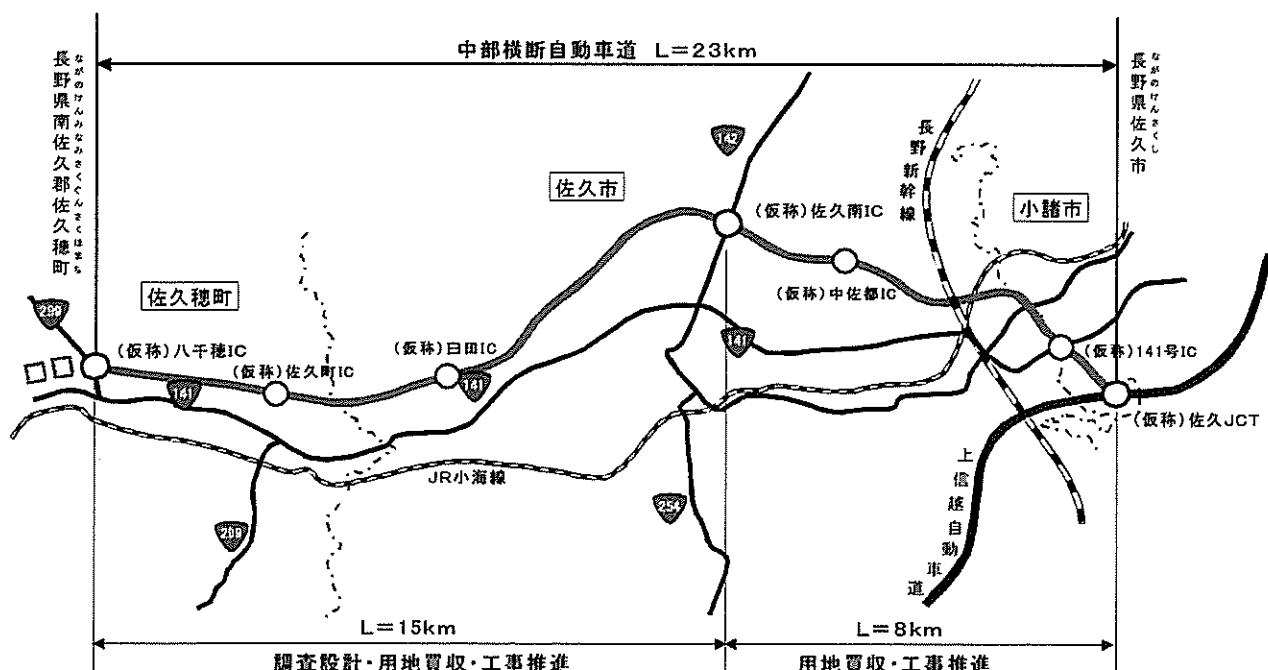
平成21年度は、引き続き(仮称)八千穂IC～(仮称)佐久JCT間において調査設計、用地買収、埋蔵文化財調査及び工事を推進します。

3. 期待される整備効果

沿線地域が安心して豊かに暮らすための基盤づくりを支援するとともに、災害発生時等の迅速かつ確実な緊急輸送路を確保します。

また、沿線の豊かな観光資源の相互連携を図り、周遊型観光及び地域開発を支援します。

4. 位置図及び概要図



『活 力』
【事業推進】

国道20号 坂室バイパス
平成21年度事業費：26.1億円

ちのし
茅野市

1. 事業の必要性及び概要

坂室バイパスは、国道20号の茅野市木舟から同市宮川に至る延長約3.0kmのバイパスです。本道路は、国道20号茅野市内の交通混雑緩和と交通安全確保を図る重要な役割を担っています。

○全体計画

事業箇所：長野県茅野市木舟～茅野市宮川

延長：L=3.0km

事業内容：用地買収・トンネル工事等 一式

全体工期：平成10年度～

2. 平成21年度の予定

平成20年度は、用地買収及びトンネル・改良工事を推進し、西茅野土地区画整理事業地から国道20号茅野市宮川までの延長約0.9kmについて暫定2車線供用を図りました。

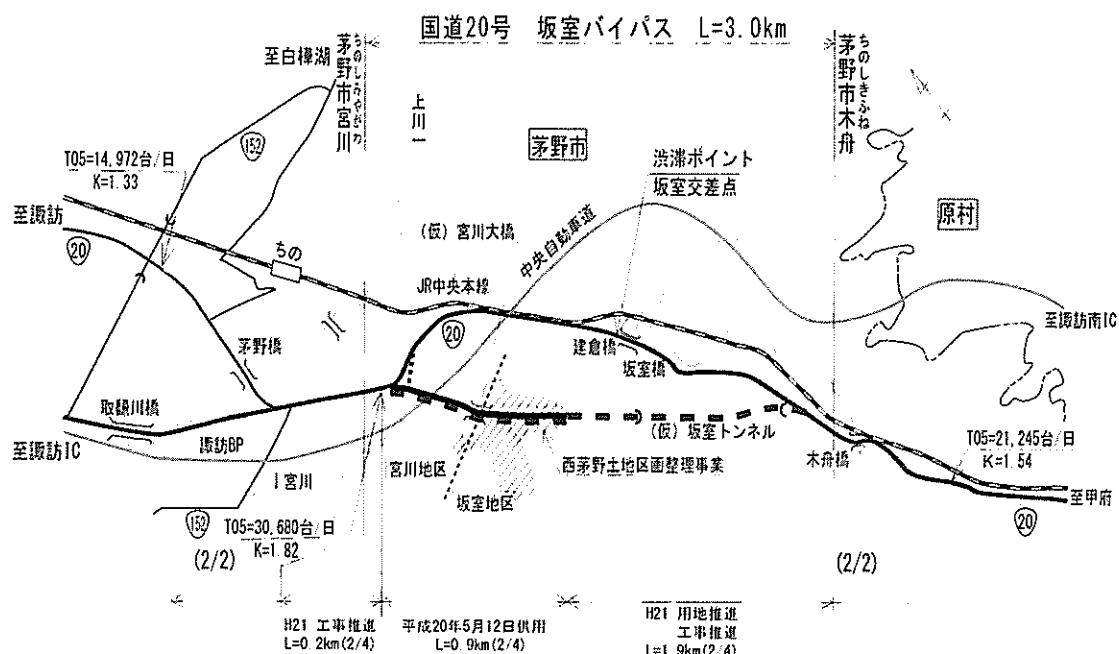
平成21年度は、引き続き用地買収及びトンネル・改良工事を推進する予定です。

3. 期待される整備効果

バイパスの整備により、国道20号坂室交差点の交通混雑の緩和を図るとともに、歩行空間の整備により歩行者や自転車の通行の安全性の向上を図ります。

また、西茅野土地区画整理事業地へのアクセス道路として地域の発展に寄与します。

4. 位置図及び概要図



『活 力』
【新規事業化】

国道18号 上田バイパス（延伸）

平成21年度事業費：1.5億円

うえだし
上田市

1. 事業の必要性及び概要

上田バイパスは、長野県東御市本海野～上田市上塩尻に至る11.5kmのバイパスです。上田市街地における慢性的な交通混雑の緩和をはじめ、交通安全の確保、地域発展の促進を目的とした事業です。

このうち、長野県東御市本海野から上田市大字国分間には、主要渋滞ポイント（国分西交差点）が存在するとともに、上田菅平IC、鉄道駅等の交通結節点が隣接していることから、当該区間を新規事業化し、バイパス全線の整備を行うものです。

○全体計画

事業箇所：長野県東御市本海野～長野県上田市大字国分

延長：L=4.1km

事業内容：調査設計

全体工期：平成21年度事業化

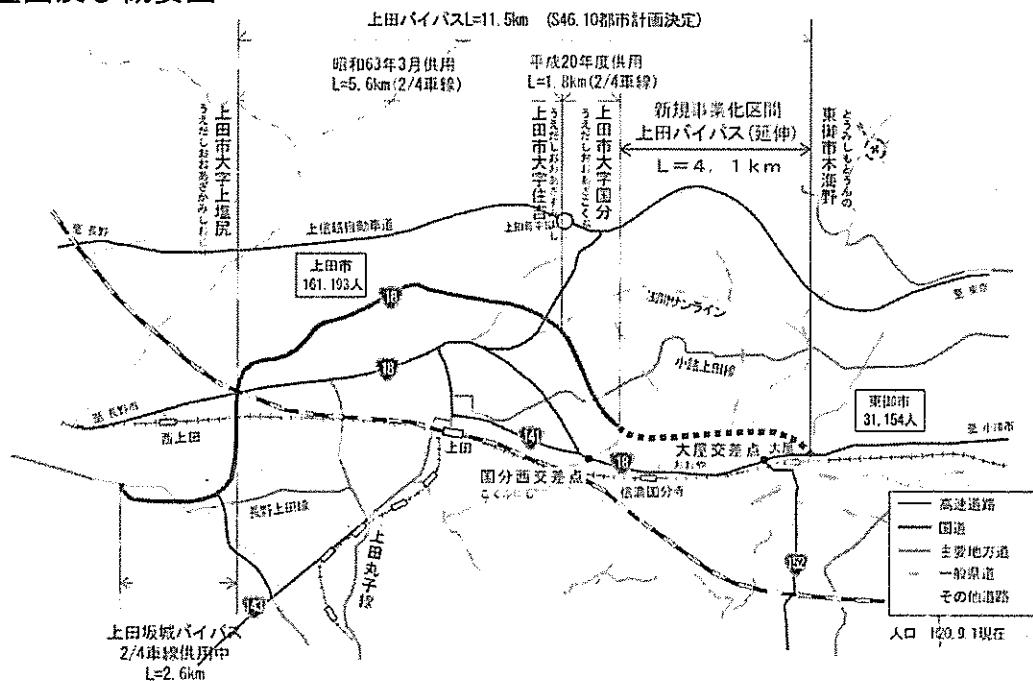
2. 平成21年度の予定

平成21年度は、路線測量など基礎調査を推進します。

3. 期待される整備効果

上田バイパスの延長11.5km区間が整備されることにより、国道18号の上田市街地における交通混雑が緩和するとともに、交通安全の確保及び地域発展の促進等が図られます。

4. 位置図及び概要図



『安全』
【事業推進】

こくどう こうほかりばしきょうりょうほしゅう
国道 19 号穂刈橋橋梁補修

平成 21 年度事業費：約 1.8 億円

かみみのちぐんしんしゆうしんまち
上水内郡信州新町

1. 事業の必要性及び概要

国道 19 号穂刈橋は、犀川を渡河する橋梁で、1959 年に架設されたトラス橋であるが、架設後 50 年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

○全体計画

事業箇所：長野県上水内郡信州新町下市場

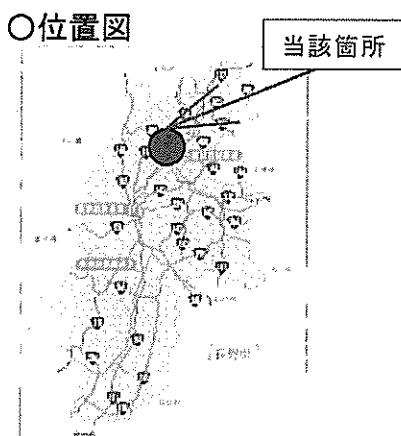
延長：L = 152m

事業内容：橋梁補修

全体工期：平成 20 年度～平成 22 年度予定

全体事業費：約 4.3 億円

○位置図



2. 平成 21 年度の予定

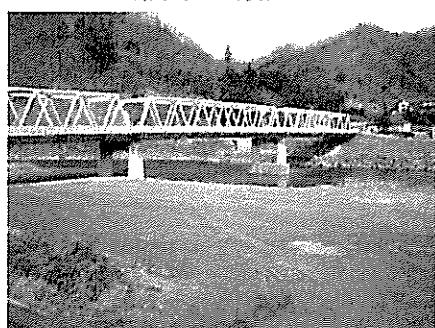
定期点検により、床版の損傷等が確認されたため、各部材における予防的修繕工事を実施します。

3. 期待される整備効果

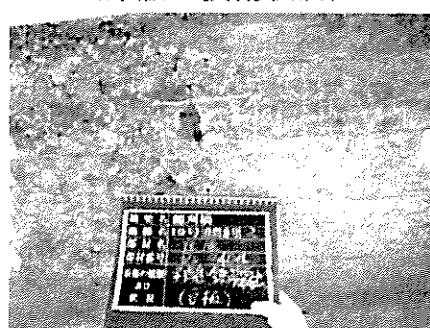
従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

4. 概要図

(橋梁全景)



(床版の損傷状況)



『暮らし』
【事業推進】

国道19号 新町歩道整備

平成21年度事業費：4.7億円

かみみのちぐんしんしゆうしんまち
上水内郡信州新町

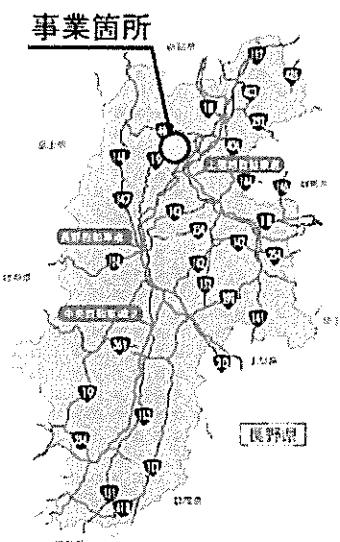
1. 事業の必要性及び概要

国道19号信州新町里穂刈～新町区間は、沿道に小・中学校、町役場、病院等の公共施設が隣接しており、通学路にも指定されていますが、車道幅員も狭く、歩道未設置区間があるため、歩行者の安全確保がなされていない状況です。このため、車道、路肩の幅員確保及び歩道設置を行い、歩行者の安全を確保します。

○全体計画

事業箇所：長野県上水内郡信州新町里穂刈～新町
延長：L = 2.1 km (うち0.6 km完成)
事業内容：歩道整備
全体工期：平成11年度～平成20年代半ば
全体事業費：約65億円

○位置図



2. 平成21年度の予定

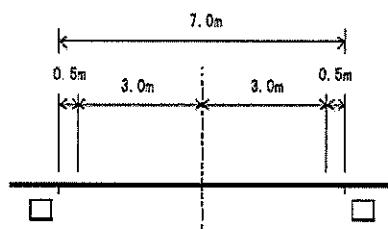
引き続き、用地買収、工事を推進します。

3. 期待される整備効果

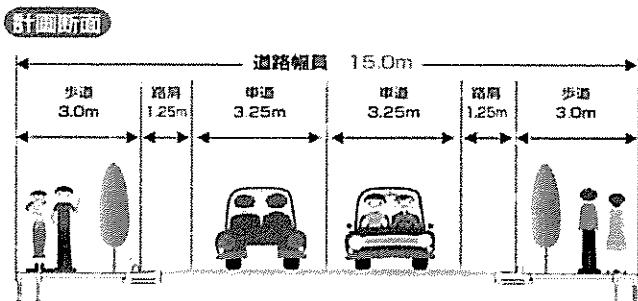
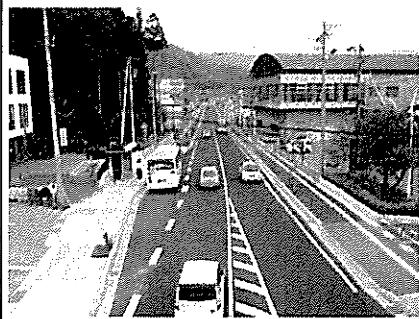
車道、路肩幅員を確保し、歩道を整備することにより、歩行者の安全を確保します。

4. 概要図

現況



計画



『活力』

【事業推進】

一般国道153号 伊那バイパス

平成21年度事業費：11億円

いな みのわ
伊那市・箕輪町

1. 事業の必要性及び概要

伊那バイパスは一般国道153号の伊那市から上伊那郡箕輪町の交通混雑の解消を目的とした、4車線（暫定2車線）のバイパス整備事業です。

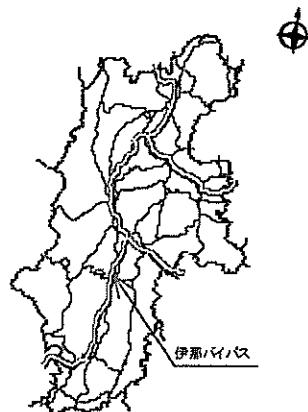
○全体計画

事業箇所：長野県伊那市日影～上伊那郡箕輪町木下

延長：L=約7.6km

事業着手：平成9年度

全体事業費：約138億円



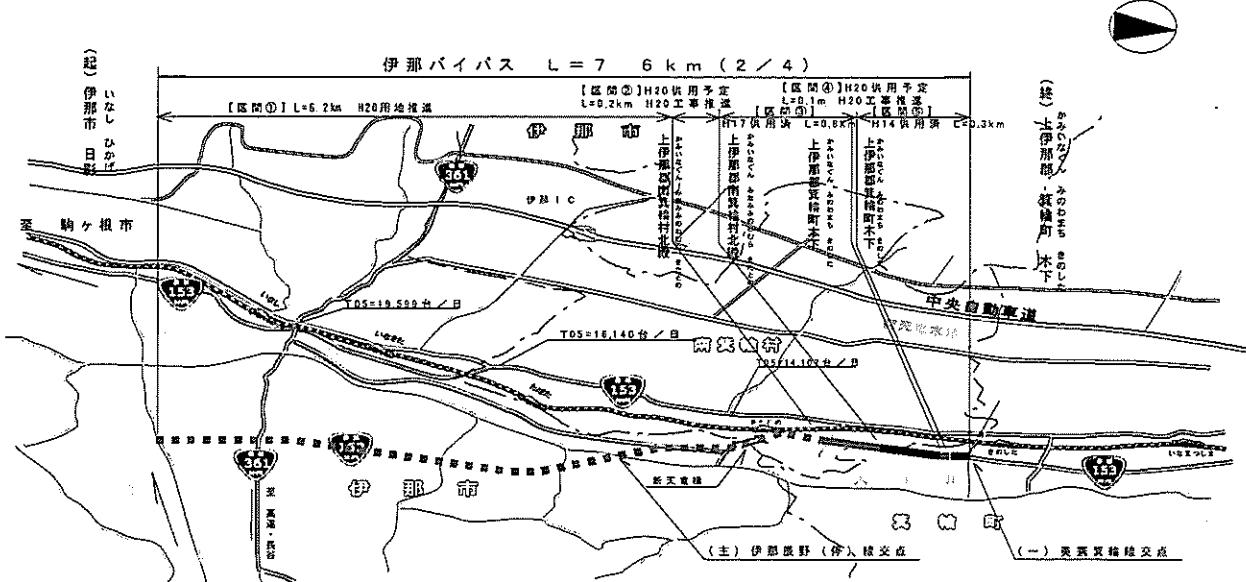
2. 平成21年度の予定

用地買収、改良工事を推進します。

3. 期待される整備効果

現道の混雑緩和が図られ、伊那市の新たな南北軸を形成し、地域のより一層の発展に資するものです。

4. 位置図及び概要図



『環境』

【平成21年度部分完成予定】

国営アルプスあづみの公園

平成21年度事業費：23.27億円

おおまちし あづみのし きたあづみぐんまつかわむら
大町市・安曇野市・北安曇郡松川村

1. 事業の必要性及び概要

国営アルプスあづみの公園は、長野県内をはじめ、広く三大都市圏の広域的レクリエーション需要に対応することを目的とした国営公園です。平成2年度から事業着手し、平成16年度に堀金・穂高地区において第1期開園しました。計画面積約356haのうち、約27haが開園しており、平成19年度の年間入園者は約28万人となっています。

○全体計画

事業箇所：長野県大町市・安曇野市・北安曇郡松川村

面積：356ha

事業内容：国営公園事業

全体工期：平成2年度～

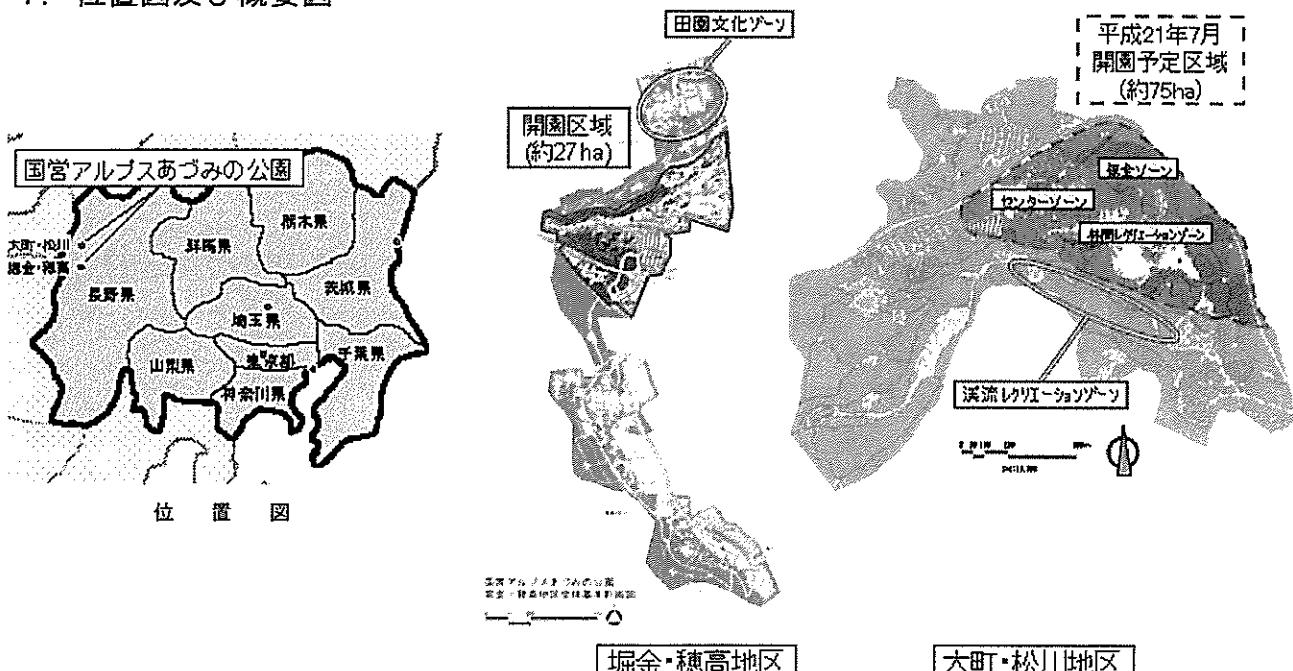
2. 平成21年度の予定

平成20年度は、大町・松川地区において、植栽、展示施設等の整備を行いました。平成21年度は、大町・松川地区を一部開園(H21.7予定)し、引き続き渓流レクリエーションゾーンの樹林地の整備に着手します。また、堀金・穂高地区においては田園文化ゾーンの樹林地、園路及び駐車場の整備を進めます。

3. 期待される整備効果

平成21年7月に大町・松川地区を開園することで、一部開園している堀金・穂高地区と併せて、多様なレクリエーション活動の場を広く提供することが可能となります。

4. 位置図及び概要図



『環境』

【新規事業化】

新町里穂刈地区街なみ環境整備事業

平成21年度事業費：0.6億円

かみみのちぐんしんしゅうしんまち
上水内郡信州新町

1. 事業の必要性及び概要

当地区は、県都長野市の西部に位置し、北アルプスを源流とする犀川が街の中心部に沿って流れ、昭和の初期には犀川通船によって商業が発展した。度重なる水害の歴史にあっても、古い街なみや建物が多く残されており、現在進められている国道改良（歩道設置）工事にあわせ、当時の街並みをいかした街づくりと特色ある商店街振興を目指している。

○全体計画

ながのけんかみみのちぐんしんしゅうしんまち
事 業 箇 所：長野県上水内郡信州新町

延 長：38 ha

事 業 内 容：小公園の整備、各種修景整備

全 体 工 期：平成21年度～平成30年度（予定）

全 体 事 業 費：4.51億円（予定）

2. 平成21年度の予定

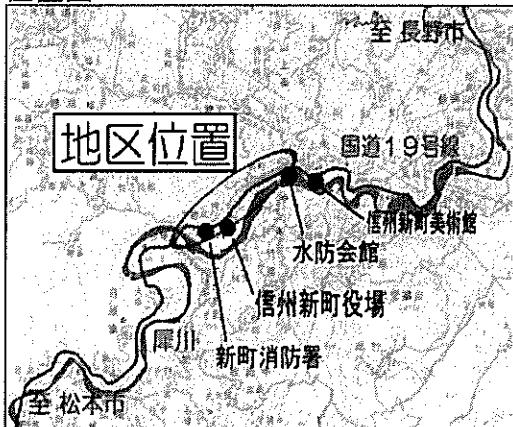
地区内の小公園の整備、地区内にある街路灯の整備、地区内にある建物の修景整備を支援する。

3. 期待される整備効果

犀川通船によって発展した当時の街なみをいかした街づくりと、特色ある商店街の振興等

4. 位置図及び概要図

位置図



促進区域図



『暮らし』

【新規事業化】

地域優良賃貸住宅整備事業（高齢者型）

平成21年度事業費：1.7億円

いいやまし
飯山市

1. 事業の必要性及び概要

本格的な高齢化社会を迎え、高齢者世帯の数は急激に増加しています。こうした状況を踏まえ、高齢者の方が安全に安心して居住できるように「バリアフリー化」され、「緊急時対応サービス」等の利用が可能な高齢者が安全に安心して居住できる住宅が求められています。当事業では民間等の主体により、これらの住宅の整備を支援します。

○全体計画

事業主体：飯山市

事業箇所：長野県飯山市

事業内容：地域優良賃貸住宅建設（12戸）

全体工期：平成21年4月～平成22年3月

全体事業費：約1.7億円

2. 平成21年度の予定

地域優良賃貸住宅の建設を支援します。

3. 期待される整備効果

高齢者の利用を想定した住宅が供給されます。

4. 位置図及び概要図

